I I VI	整理番号			36												
部	「	高 名	福祉子。	ども部			所属	<mark>属名</mark> 障割	害福祉課			所属	禹 長	山内	和夫	
事	務事	事業名	00416	社会的	事業所等	補助事業						記力	人者	辻 隆	:史	
< 1	. :	基本事項	項>													
		区分	コード				名		称							営事業費
		方針	01	子どもフ	から高齢	高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります						根		補助金	交付要綱	
総合	計	政策	02	心豊かり	こ暮らせん	る、福祉が	充実し	たまちにし	ます			法令	T T			
画の 置付		施策	02	隨害者	福祉の充	<u></u>								おおつ	障害者プ	ラン
但1、	11)	視点	01		の就労支持							関連				
		重事	01	– –			支接σ)推准				個別	計画			
	_		_ ド	障害者の自立に向けた就労支援の推進 事務事業名称								J <u> </u>	- F		所属	之 称
関:	連		•				17.1	7	117				•		771 71-24	H 1131
事	業															
	_		計	枠	車	業種別			子 笛	事 業 :	⊄			₩ t	y · 終	₩R
子	,		会計					11 A 11 - 11 114			п			УD 7	\$1 - N≈	777
第事		一叔	云訂	以東	評価対象	(争未		社会的事業		業 費						
業																
		陪宝の も	2 Z I +	<i>†</i> >! \ <i>†</i>	 	7世で二谷	に届え	ことができ	て 車 学 託 /	分价重等	₹ <u>₽</u> Ē\ ₹	10000000000000000000000000000000000000	一 アレ	、 Z 尹 l ・	- 対 して	
								社会的事業								<u> </u>
事業 概	の声							購入に要す						, . , -		-
彻	安															
	,,,,		_ ::	,,	16 1	- - :	ne :									
		方法				■者 □ 民	間委託	E 口出資	資団体委託	■ 補助	金交付	そ <i>の</i>)他 ()
< 2		事業分		PLAN		A + 1 - 0 / 1	11412									1
		目 的		心身障	舌有の在:	会参加の促	進と目	1立の文援								
		可のために		11 0 44-	- 414 =c 64	4 = D = B -	7 1									
		対 象		社会的₽	事業所等?	を設置して	いるも	50)								
	(作	可又は誰	を)													
	-	手 段	ž	運営費の	営費の補助、建物の増改築・改修等に要する経費の補助、土地及び建物の賃借料の補助											
ح (ح	゙ の。	ようなやり)方で)													
		成 果	1	社会的事業所等の円滑な運営、利用者の生産性の向上												
	,	八	•	江云印	争耒川寺(り 円	图、木	川用者の生産	性の同上							
) ځ)		な状態にす		江云印	事耒川寺(刀円消 な連	■宮、木	川用者の生産	性の向上							
	りよう			11 X II) =	事果所寺(の円 宿 な 連	望区、柞	川用者の生産	性の向上							
	りよう	な状態にす	するのか)		29年度	ア成30年 ア成30年		用者の生産		口 2年度	令和	3年度			* **	
	りよう	な状態にす	するのか)	平成2			丰度		度 令和	D 2年度 額(千円)		3年度 夏 (千円)		備	考	
	のよう 3. i	な状態にす	<u>するのか)</u> DO	平成2	29年度	平成30年	丰度	令和元年, 決算額(千)	度 令和					備	考	
	かよう 直	経費>	DO A	平成2	29年度	平成30年	手度 千円)	令和元年, 決算額(千)	度 令和 円) 予算	額(千円)		頁(千円)		備	考	
< 3	直人業	経費>	DO A B	平成2	29年度 〔千円〕 44,179 902	平成30年 決算額(日 4	手度 千円) 4, 295 902	令和元年 決算額(千 45,	度 令和 円) 予算 174 913	<mark>額(千円)</mark> 46,410 913	見込窓	<mark>頁(千円)</mark> 45, 251 913		備	考	
< 3	直人業	経費> 接経費 件費	D O A B A+B	平成2	29年度 〔(千円) 44, 179	平成30年 決算額(日 4	丰度 千円) 4, 295	令和元年 決算額(千 45,	度	額(千円) 46,410	見込窓	<mark>真(千円)</mark> 45, 251		備	考	
< 3	直人業	接経費 按経費 供費	D O A B A+B	平成2	29年度 〔千円〕 44, 179 902 45, 081 0	平成30 ⁴ 決算額(1 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0	令和元年 決算額(千 45,	度 令和 円) 予算 174 913 087 0	額(千円) 46,410 913 47,323 0	見込窓	担任日 45, 251 913 46, 164 0		備	考	
< 3	直人業	を	D O A B A+B	平成2	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081	平成30 ⁴ 決算額(1 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197	令和元年 決算額(千 45,	度 令和 円) 予算 174 913 087	<mark>額(千円)</mark> 46, 410 913 47, 323	見込窓	<mark>45, 251</mark> 913 46, 164		備	考	
< 3	直人業	接経費 件費 學合計 4	DO DO A B A+B 国	平成2	29年度 (千円) 44,179 902 45,081 0 15,950	平成30 ⁴ 決算額(1 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725	令和元年 決算額(千 45,	度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950	見込窓	(千円) 45, 251 913 46, 164 0 15, 950		備	考	
< 3	直人業	接経費 件費 學合計 4	DO AB BA+B 国 i 債 D他	平成2	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0	令和元年 決算額(干 45, 46,	度 令	額(千円) 46,410 913 47,323 0 15,950 0	見込窓	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0		備	考	
事の内	直人業費源訳	経費 > 接経費 件費 告計 A 原 に の の の の の の の の の の の の	DO AB BA+B 国 i 債 D他	平成2	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 0 29, 131	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0 9, 472	令和元年 決算額(千) 45, 46, 15,	度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373	見込窓	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 0 30, 214		備	考	
事の内 耶	直人業費源訳	経費	DO A B A+B 国 I 使 D M I M I M I M I M I M I M I M I M I M	平成2	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 0 29, 131	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0 9, 472 0, 11	令和元年 決算額(千) 45, 46, 15,	度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 31, 373 0. 11	見込窓	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 0 30, 214		備	考	
事の内 耶	直人業費源訳	を 接経費 (株盤型 (株合計 A (株合計 A (**	A B A + B 国	平成2	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 0 29, 131 0. 11	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0 9, 472 0, 11	令和元年 決算額(干 45, 46, 15, 30,	度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 31, 373 0. 11 0. 11	見込窓	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0, 11		備	考	
事の内 耶	直人業費源訳	を 接経費 接経費 (件 費 (件 合計 A (日) (日	A B A + B 国	平成2	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 0 29, 131 0. 11 0. 00	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0 9, 472 0. 11 0. 00	令和元年 決算額(干 45, 46, 15,	度	額(千円) 46,410 913 47,323 0 15,950 0 31,373 0.11 0.00	見込窓	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0, 11 0, 00		備	**************************************	
事業財の内職の	直人業 費源訳 戦 数訳	を 接経費	A B A + B 国	平成2	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 0 29, 131 0. 11	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0 9, 472 0, 11	令和元年 決算額(干 45, 46, 15,	度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 31, 373 0. 11 0. 11	見込窓	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0, 11		備	考	
事の内職の人	直人業 費源訳 戦 数訳	を 接経費 接経費 (件 費 (件 合計 A (日) (日	A B A + B 国	平成2 決算額	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 0 29, 131 0. 11 0. 00 0. 00	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0 9, 472 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千) 45, 46, 15,	度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	見込密	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0, 11 0, 01 0, 00 0, 00				
事事の内間職の内へ	直人業 費源訳 戦 数訳	を状態になる 経費> 接経費 世 は 性合計 を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	A B A A B A A B A B A B A B A B A B A B	平成2 決算額	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 0 29, 131 0. 11 0. 00	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0 9, 472 0. 11 0. 00	令和元年 決算額(干 45, 46, 15,	度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	見込部	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00			和 2年度	令和 3年度
事の内職の人	D	を 接経費	A B A A B A A B A B A B A B A B A B A B	平成2 決算額	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 0 29, 131 0. 11 0. 00 0. 00	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0, 472 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千) 45, 46, 15,	度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	見込密 F度 T	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0, 11 0, 01 0, 00 0, 00				令和 3年度
事の内職の人	Date 工 (1) (2) (3) (3) (4) (3) (4) (4) (5) (4) (6) (4) (7) (4) (8) (4) (8) (4) (8) (4) (9) (4) (10) (4) (11) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (13) (4) (14) (4) (15) (4) (16) (4) (17) (4) (17) (4) (17) (4) (17) (4) (18) (4) (19) (4) (10) (4) (11) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (13) (4)	を状態に 経費 接経費 供合計 をの の の の の に を を は は は は に の の の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に に に 。 に に に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に に に に に に に に に に に に に	A B A H B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成 ² 決算額 標 設置数	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 0 29, 131 0. 11 0. 00 0. 00	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0, 472 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千) 45, 46, 15, (() (()	度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	見込部	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00			和 2年度	令和 3年度
事の内職の人	Date 工 (1) (2) (3) (3) (4) (3) (4) (4) (5) (4) (6) (4) (7) (4) (8) (4) (8) (4) (8) (4) (9) (4) (10) (4) (11) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (13) (4) (14) (4) (15) (4) (16) (4) (17) (4) (17) (4) (17) (4) (17) (4) (18) (4) (19) (4) (10) (4) (11) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (13) (4)	を状態になる 経費> 接経費 世 は 性合計 を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	A B A H B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成 ² 決算額 標 設置数	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 0 29, 131 0. 11 0. 00 0. 00	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0, 472 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千) 45, 46, 15, (() (()	度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	見込密 F度 T	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00			和 2年度	令和 3年度
事の内職の人	及 1	を状態に 経費 接経費 供合計 をの の の の の に を を は は は は に の の の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に に に 。 に に に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に に に に に に に に に に に に に	A B A H B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成 ² 決算額 標 設置数	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 0 29, 131 0. 11 0. 00 0. 00	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0, 472 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千) 45, 46, 15, (() (()	度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	見込密 F度 T	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00			和 2年度	令和 3年度
事の内職の人	Date 工 (1) (2) (3) (3) (4) (3) (4) (4) (5) (4) (6) (4) (7) (4) (8) (4) (8) (4) (8) (4) (9) (4) (10) (4) (11) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (13) (4) (14) (4) (15) (4) (16) (4) (17) (4) (17) (4) (17) (4) (17) (4) (18) (4) (19) (4) (10) (4) (11) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (12) (4) (13) (4)	を状態に 経費 接経費 供合計 をの の の の の に を を は は は は に の の の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に に に 。 に に に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に に に に に に に に に に に に に	A B A H B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成 ² 決算額 標 設置数	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 0 29, 131 0. 11 0. 00 0. 00	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0, 472 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千) 45, 46, 15, (() (()	度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	見込密 F度 T	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00			和 2年度	令和 3年度
事の内職の人	直人業	接機に	A B A H B B A H B D B B A H B B B A H B B B B B B B B B B B	平成2 決算部 標置置数 設置数	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 29, 131 0. 11 0. 01 0. 00 7	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0, 472 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千) 45, 46, 15, (() (()	度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	見込 密 下度 平 5	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0. 11 0. 00 0. 00 0. 00	令和元金	年度 令 4 4	·和 2年度 4	令和 3年度 4 -
事の内職の人	1 1 2	接機に	A B A H B B A H B D B B A H B B B A H B B B B B B B B B B B	平成 ² 決算額 標 設置数	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 29, 131 0. 11 0. 01 0. 00 7	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0, 472 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千) 45, 46, 15, (() (()	度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	見込部 F度 平 5 4 4 4 4 4 4 4 4 4	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0. 11 0. 00 0. 00 0. 00 0. 304 0. 304 0. 4	令和元金	年度 令 4 4 4	和 2年度	令和 3年度 4 -
事の内職の人	D	な状態に A 接機費 機 上の 上の 大の 上の 大の 上の 大の 上の 大の おおおいます おおいます おおいまり おおいます おおいます おおいます おおいます おおいます おおいます おおいます おおいます おおいまり おおいまり おおいまり おおいまり おおいまり おおいまり <tr< th=""><th>A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B B</th><th>平成2 決算報 課 設置数 利用者</th><th>29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 29, 131 0. 11 0. 00 0. 00</th><th>平成30年 決算額(न 4 4</th><th>手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0, 472 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00</th><th>令和元年 決算額(千) 45, 46, 15, 30, ((((((((((((((((((((((((((((((((((</th><th>度</th><th>額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00</th><th>見込密 下度 平 5</th><th>45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0. 11 0. 00 0. 00 0. 00</th><th>令和元金</th><th>年度 令 4 4</th><th>·和 2年度 4</th><th>令和 3年度 4 -</th></tr<>	A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B B	平成2 決算報 課 設置数 利用者	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 29, 131 0. 11 0. 00 0. 00	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0, 472 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千) 45, 46, 15, 30, ((((((((((((((((((((((((((((((((((度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	見込 密 下度 平 5	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0. 11 0. 00 0. 00 0. 00	令和元金	年度 令 4 4	·和 2年度 4	令和 3年度 4 -
事の内職の人	D	な状態に A 接機費 機 上の 上の 大の 上の 大の 上の 大の 上の 大の おおおいます おおいます おおいまり おおいます おおいます おおいます おおいます おおいます おおいます おおいます おおいます おおいまり おおいまり おおいまり おおいまり おおいまり おおいまり <tr< th=""><th>A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B B</th><th>平成2 決算部 標置置数 設置数</th><th>29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 29, 131 0. 11 0. 00 0. 00</th><th>平成30年 決算額(न 4 4</th><th>手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0, 472 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00</th><th>令和元年 決算額(千) 45, 46, 15, 30, ((((((((((((((((((((((((((((((((((</th><th>度</th><th>額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00</th><th>見込部 F度 平 5 4 4 4 4 4 4 4 4 4</th><th>45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0. 11 0. 00 0. 00 0. 00 0. 304 0. 304 0. 4</th><th>令和元金</th><th>年度 令 4 4 4</th><th>·和 2年度 4</th><th>令和 3年度 4 -</th></tr<>	A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B B	平成2 決算部 標置置数 設置数	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 29, 131 0. 11 0. 00 0. 00	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0, 472 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千) 45, 46, 15, 30, ((((((((((((((((((((((((((((((((((度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	見込部 F度 平 5 4 4 4 4 4 4 4 4 4	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0. 11 0. 00 0. 00 0. 00 0. 304 0. 304 0. 4	令和元金	年度 令 4 4 4	·和 2年度 4	令和 3年度 4 -
事業財の内職の	D	な状態に A 接機費 機 上の 上の 大の 上の 大の 上の 大の 上の 大の おおおいます おおいます おおいまり おおいます おおいます おおいます おおいます おおいます おおいます おおいます おおいます おおいまり おおいまり おおいまり おおいまり おおいまり おおいまり <tr< th=""><th>A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B B</th><th>平成2 決算報 課 設置数 利用者</th><th>29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 29, 131 0. 11 0. 00 0. 00</th><th>平成30年 決算額(न 4 4</th><th>手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0, 472 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00</th><th>令和元年 決算額(千) 45, 46, 15, 30, ((((((((((((((((((((((((((((((((((</th><th>度</th><th>額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00</th><th>見込部 F度 平 5 4 4 4 4 4 4 4 4 4</th><th>45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0. 11 0. 00 0. 00 0. 00 0. 304 0. 304 0. 4</th><th>令和元金</th><th>年度 令 4 4 4</th><th>·和 2年度 4</th><th>令和 3年度 4 -</th></tr<>	A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B B	平成2 決算報 課 設置数 利用者	29年度 (千円) 44, 179 902 45, 081 0 15, 950 0 29, 131 0. 11 0. 00 0. 00	平成30年 決算額(न 4 4	手度 千円) 4, 295 902 5, 197 0 5, 725 0 0, 472 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千) 45, 46, 15, 30, ((((((((((((((((((((((((((((((((((度	額(千円) 46, 410 913 47, 323 0 15, 950 0 0 31, 373 0. 11 0. 01 0. 00 0. 00	見込部 F度 平 5 4 4 4 4 4 4 4 4 4	45, 251 913 46, 164 0 15, 950 0 30, 214 0. 11 0. 00 0. 00 0. 00 0. 304 0. 304 0. 4	令和元金	年度 令 4 4 4	·和 2年度 4	令和 3年度 4 -

Ч . В . В			
事業を耳 社会環境	スクムヽ		者側と利用者側という関係ではなく、障害のある者もない者も共に働き経営するという理念 。しかしながら、事業所単独で運営を継続できる資力は十分ではない。
これまで や改善等	の見直し 等の経過		賃借料補助金については、関係事業所との協議を経て、平成28年度に補助要綱を見直し(い、平成29年度から新要綱にて実施している。今後も状況に応じて検討を加えたい。
項目別評価	評	価	評 価 理 由
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)		ぎ妥当である まり妥当ではない	障害のある者が雇用契約を締結した上で、事業所の運営まで参画することで、障害の有無 に関わらず対等な立場で働くことを目指している。このことは、障害のある者の自己実現 の場を提供するとともに、その雇用の安定にも寄与する。
有効性 (事業分析の 「成果」欄に 記載の成果は 上がっている か)	_ C. あa	がっている や上がっている まり上がっていない がっていない	働き暮らし応援センター等と連携を図りながら、障害者の雇用促進や社会的、経済的な自立を支援することができる。また、全国的にも本事業は実施例が少なく、障害者の働く場のあり方のひとつとして注目度の高い事業でもある。
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	□ A. 高ル ■ B. やり □ C. やり	や高い や低い	本事業を実施することにより、障害者の就労促進や社会参加の機会の提供が図られている。
総合評価		画どおり事業を進める 業規模や見直しが必要	
	■ A. 貢献	状している	障害者の有無に関わらず、共に働く者同士が支えあうという当たり前の働き方を実践し、

		障害者の有無に関わらず、共に働く者同士が支えあうという当たり前の働き方を実践し、
施策への	□ B. やや貢献している	積極的に地域で事業を展開することで、差別のない社会づくりに貢献している。
貢 献 度	□ C. あまり貢献していない	
	□ D. 貢献していない	

< 6. 今後の方向性> ACTION

, , , , ,	707731131 <u>11</u> 7 / / 0 1 .	•			
	■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上で継続	(□ 2-1. 拡充・重点化	□ 2-2.手段等の改善	□ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5.統合 □ 2-6.その何	也)		
方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了() 口 5. 休止	□ 6. 廃止	
为 问 庄	人の就労促進及び社会的、	い人がともに働く社会的事業所に 経済的な自立を図ることができ 営を下支えするため、賃借料の補助	ることから、当該事業を終		
部局長	障害者の就労支援、障害	冨祉サービス向上を目的とし、引	き続き本事業を行っていく	0	
コメント					

区《	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	88.88 %	105.55 %	78. 94 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	+18.75 %	−21.05 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	11,270 千円	11,299 _{千円}	11,521 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標1	1,408 _{千円}	1,189 _{千円}	1,536 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	-15.57 %	+29.16 %

整理	播号	8	37											
部	局 名	福祉子。	ビも部			所属	属 名 障害	害福祉課			所属	<mark>禹長</mark> 山[内 和夫	
事務	事業名	00417	働き・暮	事らし応打	爰センタ	一運営衫	前助事業				記り	入 者 南	いろは	
<1.	基本事	值>												
	区分	コード				名		称				大	聿市障害者働	き・暮ら
	方針	01		、こ古齢-	ヤナでが				創します		根		芯援センター	
総合計							こ、魅力あふれるまちを創ります					<mark>}等</mark> 助金	金交付要綱	
画の位	政策	02	心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします											_
置付け	施策	02	障害者補	冨祉の充乳	実						1月、古		おつ障害者プ	ラン
	視点	01	障害者の	の就労支持	爰の促進						一 関連 個別			
	重事	01	障害者の	り自立に「	句けた就	労支援0	D推進					пш		
		ード				事務	事 業 名	称				- F	所属名	3 称
関連														
事業														
		÷⊥	+ † † .	市	光 任	Ril		マ 佐	市 央	D		+	ム 廿口 - 4万	# 0
予		計	枠	-	業種	וימ			事業			9	台期 • 終	州
算	一般	会計	政策	評価対象	手来		働き・暮ら	し応援セン	ノター連盟	補助	事業費			
事業														
*														
										くは社会	会生活上の支	援、職場開	拓などのサー	-
事業の	ビスをネ	畐祉、労	働の両面	から提供	せる同・	センター	·運営経費の·	一部を補助	かする。					
概要														
軍 労	方 法	口 直営	÷ 🗆	指定管理		早問禾記	f 口 中 i	資団体委 訊	. <u>1</u> 2	ままれ	ē付 □ そσ) 他 ()
					E11	仄 則安高		旧安平凹	. ■ 178	りかって	द्राप्त । ५०)
<u> </u>	事業分		P L A N		トルフロ	***	つ自立を図り	- 日田の	口 '任 TJ 7 ()	単業の	空中 大网 7			
	目 的		障害有 0	ク地域に	ないる地	(未生冶)	7日立を図り	、准用の	促進及び	似未の	女正を図る			
	可のため													
	対 象	Ę.	同センタ	ターを運営	営する団]体								
(1	可又は誰	を)												
	手 段	Ļ	同センタ	マー運営約	経費の一	部を補助	力し事業の実	施を行う						
(どの	ようなやり	J方で)		日センター運営経費の一部を補助し事業の実施を行う 										
-	成 里	1	隨害者₫	カー般就き	弁機会の	拡大につ	つながる							
	成 果		障害者の	の一般就会	労機会の	拡大につ	つながる							
(どのよ	うな状態に	するのか)	障害者の	D一般就的 	労機会の	拡大につ	つながる							
(どのよ														
(どのよ	うな状態に	するのか)	平成2	9年度	平成3	0年度	令和元年		和 2年度		1和 3年度		備者	
(どのよ く3 .	経費>	<u>するのか)</u> DO		9年度		0年度			和 2年度 「額(千円)		·和 3年度 込額(千円)		備考	
(どのよ く3 .	うな状態に	<u>するのか)</u> DO	平成2	9年度	平成3	0年度	令和元年, 決算額(千			見 .			備考	
(どのよ く3 .	経費>	DO A	平成2	9年度	平成3	0年度 (千円)	令和元年, 決算額(千	円) 予算	類(千円)	. 見 . 33	込額(千円)		備考	
(どのよ く3 . 直 事業	を表現して、 をまるして、 をまる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。	DO A B	平成2	9年度 (千円) 2,763 164	平成3	0年度 (千円) 2,763 164	令和元年 決算額(千 2,	<mark>円) 予算</mark> , 763 166	<mark>[額(千円)</mark> 2,76 16	見: 63 66	<mark>込額(千円)</mark> 2,763 166		備考	
(どのよ く3 . 直 事業	を表現して、 をまるして、 をまる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。	D O A B A+B	平成2	9年度 (千円) 2, 763 164 2, 927	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927	令和元年 決算額(千 2,	<mark>円) 予算</mark> , 763 166 , 929	<mark>[額(千円)</mark> 2, 76 16 2, 92	月: 63 66 29	<mark>込額(千円)</mark> 2, 763 166 2, 929		備考	
(どのよ く3 . 直 事業	を表現して、 をまるして、 をまる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。	D O A B A+B	平成2	9年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0	令和元年 決算額(千 2,	円) 予算 , 763 166 , 929 0	E額(千円) 2, 76 16 2, 92	月: 63 66 29 0	込額(千円) 2,763 166 2,929 0		備考	
(どのよ く3 . 直 事業	を表現して、 をまるして、 をまる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。	DO A B A+B	平成2	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0	令和元年 決算額(千 2,	円) 予算 , 763 - 166 - , 929 - 0 - 0 -	型額(千円) 2, 76 16 2, 92	月: 63 66 29 0	<mark>込額(千円)</mark> 2, 763 166 2, 929 0		備考	
(どのよ く3 . 直	うな状態に 経費> 直接経費 件費 費合計・	A B A A B A A B	平成2	9年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0	平成3	0年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0	令和元年 決算額(千 2,	円) 予算 ,763 166 ,929 0 0	E額(千円) 2, 76 16 2, 92	9 見: 66 29 0 0	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0		備考	
(どのよ く3 . 直 事業	うな状態に 経費 > 直接経費 費合計 / 起 よ	A B A + B 国 债	平成2	9年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0	平成3	0年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0	令和元年 決算額(千 2, 2,	円) 予算 ,763 166 ,929 0 0 0	「額(千円) 2, 76 16 2, 92	9 月: 66 29 0 0 0	<mark>込額(千円)</mark> 2,763 166 2,929 0 0 0		備考	
(どのよ く3. 事業財 の内	うな状態に 経費 >	DO A B A+B 国 I 使 D D D D D D D D D D D D D D D D D D	平成2	9年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0	平成3	0年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0	令和元年 決算額(千 2, 2,	円) 予算 ,763 166 ,929 0 0	E額(千円) 2, 76 16 2, 92	9 月: 66 29 0 0 0	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0		備考	
(どのよ く 3. ■ 事業財 の内	うな状態に 経費 >	A B A + B 国	平成2	9年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0	平成3	0年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0	令和元年 決算額(千) 2, 2,	円) 予算 ,763 166 ,929 0 0 0	「額(千円) 2, 76 16 2, 92	9 見: 66 29 0 0 0 0 29 29	<mark>込額(千円)</mark> 2,763 166 2,929 0 0 0		備考	
(どのよ く3. 事業財 の内 職	うな状態に 経費 > 直接経費 費 件合計 ル	DO A B A+B 国 I 使 D D D D D D D D D D D D D D D D D D	平成2	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 0 0	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0	令和元年 決算額(千) 2. 2. 2.	円) 予算 . 763 166 . 929 0 0 0 0 . 929	1額(千円) 2, 76 16 2, 92 2, 92	9 月: 66 29 0 0 0 29	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 0 0 2,929		備考	
(どのよ) (どのよ) (3) 事業財 事の内 職員 数	うな状態に 経費 > 直接経費 費 件合計 ル	A B A + B 国	平成2	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 0 2,927	平成3	0年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927	令和元年 決算額(千 2, 2, 2,	円) 予算 . 763 166 . 929 0 0 0 0 . 929 0. 02	2, 92 2, 92 2, 92 0, 0	9 月: 33 66 29 0 0 0 0 0 29	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 0 2,929 0 0 0 0 0 0 0 0 2,929 0 0 0 0 0 0 0		備考	
(どのよ く3. 事業財 の内 職	うな状態に 経費> 直接経費 件合計 単 起 その 一般 員 数 正	A B A + B 国	平成2	9年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 0 2, 927 0.02	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02	令和元年 決算額(干 2, 2, 2,	円) 予算 , 763 166 , 929 0 0 0 0 0 0, 929 0. 02	1額(千円) 2, 76 16 2, 92 2, 92 0, 0	9 月: 33 66 29 0 0 0 0 0 29 0 29	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 0 2,929 0.02		備考	
(どのよ ▼ 3. 事業財 職の内 職の内	うな状態に うな状態に 直接機費 費 費 し	A B A + B 国	平成2	9年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 02	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 02 0. 00	令和元年 決算額(干 2, 2, 2,	円) 予算 , 763 166 , 929 0 0 0 0 0 0, 929 0, 02 0, 02 0, 00	2, 92 2, 92 2, 92 0. (0. (9 月: 33 66 29 0 0 0 0 0 29 0 29	公額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 2,929 0.02 0.02 0.00		備考	
(どのよ) (どのよ) (2) 事業財職 職の内 (4)	うな状態に 経費 >	A B A + B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成2 決算額	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.00 0.00	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 02 0. 02 0. 00	令和元年 決算額(千) 2, 2, ()	円) 予算 , 763 166 , 929 0 0 0 0 , 929 0. 02 0. 02 0. 02 0. 00	2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (9 見: 33	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 2,929 0 2,929 0.02 0.02 0.00 0.00 0.00			
(どのよ) (どのよ) (2) 事業財職 職の内 (4)	うな状態に 経費	A B A H B B D D D D D D D D D D D D D D D D D	平成2	9年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 02	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 02 0. 00	令和元年 決算額(千) 2, 2, ((円) 予算 763 166 929 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (9年度	2,763 166 2,929 0 0 0 0 2,929 0.02 0.02 0.00 0.00	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度
(どのよ) (どのよ) (2) 事業財職 職の内 (4)	うな状態に うな状態に 直接機費 費 費 し	A B A H B B D D D D D D D D D D D D D D D D D	平成2 決算額	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.00 0.00	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 02 0. 02 0. 00	令和元年 決算額(千) 2, 2, ()	円) 予算 , 763 166 , 929 0 0 0 0 0, 929 0, 02 0, 02 0, 00 0, 00 1目標・実	2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (9年度 165	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 2,929 0 2,929 0.02 0.02 0.00 0.00 2,929	<mark>令和元年度</mark> 165	令和 2年度	令和 3年度
(どのよ) (どのよ) (2) 事業財職 職の内 (4)	うな状態に ・ 経費 > ・ 接経費 > ・ 接経費 ● ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	A B A A 国	平成2 決算額	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.02 0.00	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 02 0. 02 0. 00	令和元年 決算額(千) 2, 2. (((((((((((((((((((((((((((((((((円) 予算 763 166 929 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (9年度	2,763 166 2,929 0 0 0 0 2,929 0.02 0.02 0.00 0.00	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度
(どのよ) (どのよ) (2) 事業財職 職の内 (4)	うな状態に ・ 経費 > ・ 接経費 > ・ 接経費 ● ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	A B A A 国	平成2 決算額	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.02 0.00	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 02 0. 02 0. 00	令和元年 決算額(千) 2, 2. (((((((((((((((((((((((((((((((((円) 予算 , 763 166 , 929 0 0 0 0 0, 929 0, 02 0, 02 0, 00 0, 00 1目標・実	2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (9年度 165	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 2,929 0 2,929 0.02 0.02 0.00 0.00 2,929	<mark>令和元年度</mark> 165	令和 2年度	令和 3年度
(どのよ) (どのよ) (2) 事業財職 職の内 (4)	うな状態に ・ 経費 > ・ 接経費 > ・ 接経費 ● ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	A B A A 国	平成2 決算額	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.02 0.00	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 02 0. 02 0. 00	令和元年 決算額(千) 2, 2. (((((((((((((((((((((((((((((((((円) 予算 , 763 166 , 929 0 0 0 0 0, 929 0, 02 0, 02 0, 00 0, 00 1目標・実	2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (9年度 165	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 2,929 0 2,929 0.02 0.02 0.00 0.00 2,929	<mark>令和元年度</mark> 165	令和 2年度	令和 3年度
(どのよ) (どのよ) (2) 事業財職 職の内 (4)	うな状態に ・ 経費 > ・ 接経費 > ・ 接経費 ● ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	A B A A 国	平成2 決算額	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.02 0.00	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 02 0. 02 0. 00	令和元年 決算額(千) 2, 2. (((((((((((((((((((((((((((((((((円) 予算 , 763 166 , 929 0 0 0 0 0 0, 929 0, 02 0, 02 0, 00 1目標・実 目標・実	2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (9年度 165	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 2,929 0 2,929 0.02 0.02 0.00 0.00 2,929	<mark>令和元年度</mark> 165	令和 2年度	令和 3年度
(どのよ) (どのよ) (2) 事業財職 職の内 (4)	うな状態に ・ 経費 > ・ 接経費 > ・ 接経費 ● ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	A B A A 国	平成2 決算額	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.02 0.00	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 02 0. 02 0. 00	令和元年 決算額(千) 2, 2. (((((((((((((((((((((((((((((((((円) 予算 763 166 929 0 0 0 0 0 929 0.02 0.02 0.00 目標・実 損標・実	2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (9年度 165	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 2,929 0 2,929 0.02 0.02 0.00 0.00 2,929	<mark>令和元年度</mark> 165	令和 2年度	令和 3年度
(どのよ) (どのよ) (2) 事業財職 職の内 (4)	うな状態に ・ 経費 > ・ 接経費 > ・ 接経費 ● ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	A B A H B B A	平成2 決算額	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.02 0.00	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 02 0. 02 0. 00	令和元年, 決算額(千) 2, 2, ((((((((((((((((((((((((((((((((円) 予算 , 763 166 , 929 0 0 0 0 0, 929 0, 02 0, 02 0, 00 0, 00 目標・実績 目標 実績	2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (9年度 165	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 2,929 0 2,929 0.02 0.02 0.00 0.00 2,929	<mark>令和元年度</mark> 165	令和 2年度 165	令和 3年度 165
(どのよ) (どのよ) (2) 事業財職 職の内 (4)	うな状態に うな状態に うな状態に うな状態に 会社費 要性 最近 最近 場別 工嘱 本の おおり おおり など おおり など おおり など おおり など	A B A H B B A	平成2 決算額	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.02 0.00	平成3	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 02 0. 02 0. 00	令和元年 決算額(千) 2, 2. (((((((((((((((((((((((((((((((((予算	2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (9年度 165 123 85	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 2,929 0.02 0.02 0.00 0.00 PR 成30年度 123 85	<mark>令和元年度</mark> 165 111	令和 2年度 165 −	令和 3年度 165
(どのよ) (どのよ) (2) 事業財職 職の内 (4)	うな状態に うな状態 音響 世報 最近 中級 工幅 対域 中級 上級 おおり 中級 上級 おおり 中級 おおり 中級 中級 </th <th>するのか) A B A + B D 財(人規託時 D O) 指数 力指数 力 お お お お お お お お お み お お み お み お み</th> <th>平成2 決算額 標</th> <th>9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.00 0.00</th> <th>平成3 決算額</th> <th>0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 00 0. 00</th> <th>令和元年, 決算額(千) 2, 2, ((((((((((((((((((((((((((((((((</th> <th>円) 予算 , 763 166 , 929 0 0 0 0 0, 929 0, 02 0, 02 0, 00 0, 00 目標・実績 目標 実績</th> <th>2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (</th> <th>9年度 165 123</th> <th>入額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 0 2,929 0.02 0.02 0.02 0.00 0.00 平成30年度 165 123</th> <th><mark>令和元年度</mark> 165 111</th> <th>令和 2年度 165 −</th> <th>令和 3年度 165</th>	するのか) A B A + B D 財(人規託時 D O) 指数 力指数 力 お お お お お お お お お み お お み お み お み	平成2 決算額 標	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.00 0.00	平成3 決算額	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 00 0. 00	令和元年, 決算額(千) 2, 2, ((((((((((((((((((((((((((((((((円) 予算 , 763 166 , 929 0 0 0 0 0, 929 0, 02 0, 02 0, 00 0, 00 目標・実績 目標 実績	2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (9年度 165 123	入額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 0 2,929 0.02 0.02 0.02 0.00 0.00 平成30年度 165 123	<mark>令和元年度</mark> 165 111	令和 2年度 165 −	令和 3年度 165
(どのよ) (どのよ) (2) 事業財職 職の内 (4)	うな状態に うな状態 音響 世報 最近 中級 工幅 対域 中級 上級 おおり 中級 上級 おおり 中級 おおり 中級 中級 </th <th>するのか) A B A + B D 財(人規託時 D O) 指数 力指数 力 お お お お お お お お お み お お み お み お み</th> <th>平成2 決算額 標</th> <th>9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.02 0.00</th> <th>平成3 決算額</th> <th>0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 00 0. 00</th> <th>令和元年, 決算額(千) 2, 2, ((((((((((((((((((((((((((((((((</th> <th>円) 予算 763 166 929 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0</th> <th>2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (</th> <th>9年度 165 123 85</th> <th>込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 2,929 0.02 0.02 0.00 0.00 PR 成30年度 123 85</th> <th><mark>令和元年度</mark> 165 111</th> <th>令和 2年度 165 −</th> <th>令和 3年度 165</th>	するのか) A B A + B D 財(人規託時 D O) 指数 力指数 力 お お お お お お お お お み お お み お み お み	平成2 決算額 標	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.02 0.00	平成3 決算額	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 00 0. 00	令和元年, 決算額(千) 2, 2, ((((((((((((((((((((((((((((((((円) 予算 763 166 929 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (9年度 165 123 85	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 2,929 0.02 0.02 0.00 0.00 PR 成30年度 123 85	<mark>令和元年度</mark> 165 111	令和 2年度 165 −	令和 3年度 165
できる。 「 事業財職員内 4 活動指標	うな状態に うな状態 音響 世報 最近 中級 工幅 対域 中級 上級 おおり 中級 上級 おおり 中級 おおり 中級 中級 </th <th>するのか) A B A + B D 財(人規託時 D O) 指数 力指数 力 お お お お お お お お お み お お み お み お み</th> <th>平成2 決算額 標</th> <th>9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.00 0.00</th> <th>平成3 決算額</th> <th>0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 00 0. 00</th> <th>令和元年, 決算額(千) 2, 2, ((((((((((((((((((((((((((((((((</th> <th> 予算</th> <th>2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (</th> <th>9年度 165 123 85</th> <th>込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 2,929 0.02 0.02 0.00 0.00 PR 成30年度 123 85</th> <th><mark>令和元年度</mark> 165 111</th> <th>令和 2年度 165 −</th> <th>令和 3年度 165</th>	するのか) A B A + B D 財(人規託時 D O) 指数 力指数 力 お お お お お お お お お み お お み お み お み	平成2 決算額 標	9年度 (千円) 2,763 164 2,927 0 0 0 2,927 0.02 0.02 0.00 0.00	平成3 決算額	0年度 (千円) 2, 763 164 2, 927 0 0 0 2, 927 0. 02 0. 00 0. 00	令和元年, 決算額(千) 2, 2, ((((((((((((((((((((((((((((((((予算	2, 76 16 2, 92 2, 92 0. (0. (0. (9年度 165 123 85	込額(千円) 2,763 166 2,929 0 0 2,929 0.02 0.02 0.00 0.00 PR 成30年度 123 85	<mark>令和元年度</mark> 165 111	令和 2年度 165 −	令和 3年度 165

事業を耳 社会環境	x 7 & \		有無に関わらず個々の能力と適性に応じた雇用の場に就き、地域で自立した生活を送ること を目指し、障害のある人の雇用対策を総合的に推進している。
これまで や改善等	の見直し 等の経過	平成23年度から利	用登録者数の増加に基づいて、補助基準額を増額している。
項目別評価	評	価	評 価 理 由
	■ A. 妥当	当である	運営経費の一部を補助することで、当該センターの運営の安定・充実を図り、一般就労が
妥当性	□ B. ほ!	ぎ妥当である	困難な障害者に対する継続した支援につなげる。
(実施主体又は 手段は妥当か)	□ C. あa	まり妥当ではない	
	□ D. 妥当	当ではない	
有 効 性	□ A. 上	がっている	新規利用者数は目標値に達せず、一般就労者数についても僅かに目標値を上回ることがで
(事業分析の 「成果」欄に	■ B. やt	や上がっている	きなかったが、両者一定数は保持できている。
記載の成果は 上がっている	□ C. あa	まり上がっていない	
か)	□ D. 上t	がっていない	
±1 ++ 14	■ A. 高い	,1	認知度の上昇により、新規利用者数も平成29年度から平成31年度の3年間一定数を保
効 率 性 (事業手法は効	□ B. やも	や高い	持しており、施設でも雇用支援から生活支援まで幅広く充実した支援が提供されている。
率的である か。)	□ C. やt	や低い	
ν.°)	□ D. 低し	,1	
総合評価	■ 1. 計画	国どおり事業を進める	ることが適当 □ 2. 事業の進め方に改善が必要
心口計画	□ 3. 事業	業規模や見直しが必要	□ 4.事業の抜本的見直しや廃止が必要
	■ A. 貢献	献している	障害者の社会参加を積極的に促進する仕組みを整備することにより、就労意欲の高い障害
施策への	□ B. やも	や貢献している	者が職業を通じて、誇りを持って自立した生活を送ることができるようになる。
貢 献 度	□ C. あa	まり貢献していない	

□ D. 貢献していない <6. 今後の方向性> ACTION

<u> </u>	夏の万円性/ ACii	ON			
	■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上で継続	(口 2-1. 拡充・重点化	□ 2-2.手段等の改善	□ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5. 統合 □ 2-6. そ	の他)		
方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了() 🗆 5. 休止	□ 6. 廃止	
Л III IE		P職場紹介、職場適応援助者等 5実した支援が求められており			
部 局 長 コメント	障害者の就労に向けた取り	「組みが求められており、一般」	就労を一層促進していくため	、本事業を行っていく。	

区《	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	96.47 %	112.94 %	97.77 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	+17.07 %	-8.33 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	23 _{千円}	23 千円	26 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標1	35 _{千円}	30 千円	33 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	-14.58 %	+9.16 %

				_ <i>수</i>	3和 2年	度 事剂	務事業評価	15シート		[令和元	元年度事後評価]
整理	番号	8	38								
部	司 名	福祉子。	ども部		所,	属 名 障害福	祉課	所力	禹 長		和夫
事務事	事業名	02409	就労継約	続・就労	移行支援サービス	ス事業		. si	入者	大浦	周子
<1.	基本事	項>									
	区分	コード			名	称		担	拠	障害者	総合支援法
₩ △= L	方針	01			者までが輝いて、				令等		
総合計 画の位	政策	02			る、福祉が充実し	したまちにしま	<u>す</u>				
置付け	施策	02		福祉の充	-			関連	する	おおつ	障害者プラン
	視点	01		の就労支					 計画		
	重事	01	障害者の	の自立に	向けた就労支援(
関連		ード			事務	事 業 名	称	٦.	ード		所 属 名 称
事業										<u> </u>	
			1.		ally of T. D.I.		- tele - Alle				10 At 110
予 算		計	枠		業種別		2 21 2 214	名		始 县	り・終期
算	一般	会計	政策	評価対象	尽事 某	就労継続・就	的移行支援サービス	ス事業費			
事業											
	陪宝学/	の部分に	心曲が		ウトのための引		能力や適性に応し	* た 働 / 坦 な 担 化	+ - Z	±+, 5	7.4.4.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.
事業の	_			i職で能力 すを支援す		「麻を打つたり、	形力で過生に心し	した倒く 物で促げ	₹9 る 。	また、竹	ョ↑Ⅲ □ 1 亦ん <i>力</i>
概要											
運営	方 法	■ 直営		指定管理	■者 □ 民間委託	迁 口出資団	体委託 🗆 補助	カ金交付 □ その	D他 ()
<2.	事業分	析> 1	PLAN								
	目 的	<mark>ት</mark>				能力向上の場や	動く場の提供につ	いてのサービス	を支給し	ノ、障害	者福祉の増進に
(作	可のため	(=)			的とする。						
	対 象	₹	障害者	(身体障	害・知的障害・制	清神障害・難病	等)				
(作	可又は誰										
	手 段	ž	相談支持	爰事業所:	を通じ、対象者の	の適性や能力に	応じた支援計画を [・]	作成し、その必	要性を審	審査し支持 かんしまれる かんしょう しょう かんしょう かんしょ かんしょう かんしょ かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ	給決定を行う。
(どの。	ようなやし										
	成 界	Ę	障害者を	が、自身の	の適性や能力にる	あった就労を行	うことができる。				
	うな状態に	するのか)									
<3.	経費>	DO									
				29年度	平成30年度	令和元年度		令和 3年度		備	考
			決算額	〔千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	見込額(千円)		J/m	•
直	接経費	Α		307.978	330, 133	421. 79	4 319.066	498. 058	I		

<u> </u>	性長/ ひし						
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	備考
		決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	見込額(千円)	岬 为
直	[接経費 A	307, 978	330, 133	421, 794	319, 066	498, 058	
人	、件費B	7, 544	7, 544	7, 636	7, 636	7, 636	
事業領	費合計 A+B	315, 522	337, 677	429, 430	326, 702	505, 694	
	国	174, 969	199, 856	205, 728	159, 217	248, 635	
事業費	県	87, 484	92, 943	102, 742	79, 608	124, 317	
の財源内 訳	起債	0	0	0	0	0	
P 3 (1/C)	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	53, 069	44, 878	120, 960	87, 877	132, 742	
職	員数(人)	0. 92	0. 92	0. 92	0. 92	0. 92	
마하므 **	正規	0. 92	0. 92	0. 92	0. 92	0. 92	
職員数 の内訳	嘱託	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00	
O 1- 10/C	臨時	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

<4. 指標> DO

		指標名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度				
		就労移行サービス利用者数	1	目標	93	92	103	116	125				
活	1		^	実績	115	114	130	-	1				
動指		就労移行支援の利用決定者数			,								
指揮		就労継続サービス利用者数	ı	目標	708	699	714	728	741				
標	2		^	実績	799	886	934	-	-				
		就労継続支援(A型・B型)、就労定着支援の利用決定者数											
		就労移行支援サービス利用達成率	%	目標	100	100	100	100	100				
成	1		70	実績	124	124	126	_	_				
成 果		就労移行支援サービス利用者実績数÷障	害福祉計画数値目標	利用者数									
指揮		就労継続支援サービス利用達成率	%	目標	100	100	100	100	0				
標	2		70	実績	113	132	131	-	_				
		就労継続支援サービス利用者実績数:障	害福祉計画数値目標	利用者数			•						

<u> < 5. 評価</u>	TS CHECK	
	スッチ へ	を支援するため、障害者の就労支援を一層強化する必要がある。
社会環境	竟の状況	
	の元旦し っこ ロッ ュ 目 + ロ +	成29年度利用者数を平成25年度の6割以上増加と設定、平成27年度から今後のサービ
や改善等	等の経過 ス計見込み量を見直	.UIC。
項目別評価	評 価	評 価 理 由
	■ A. 妥当である	相談支援事業所作成の利用計画等に基づき、適正な給付を行っている。
妥当性	□ B. ほぼ妥当である	
(実施主体又は 手段は妥当か)	□ C. あまり妥当ではない	
	□ D. 妥当ではない	
有 効 性	■ A. 上がっている	実績は増加しており、事業の必要性は高い。
(事業分析の 「成果」欄に	□ B. やや上がっている	
記載の成果は上がっている	□ C. あまり上がっていない	
か)	□ D. 上がっていない	
+1 ++ 14	■ A. 高い	相談支援事業所作成の利用計画の活用により、事業の効率化を図っている。
効率性 (事業手法は効	□ B. やや高い	
率的である か。)	□ C. やや低い	
<i>γ</i> ,)	□ D. 低い	
総合評価	■ 1. 計画どおり事業を進める	ることが適当 □ 2. 事業の進め方に改善が必要
今日計画	□ 3. 事業規模や見直しが必要	□ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要
	■ A. 貢献している	障害者の安定した暮らしの実現に貢献している。
施策への	□ B. やや貢献している	
貢 献 度	□ C. あまり貢献していない	
	□ D. 貢献していない	
<6. 今後	をの方向性> ACTION	
	■ 1. 現状のまま継続 □	2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小 □	2-5. 統合 🗆 2-6. その他)
方向性		4.終了 () □ 5.休止 □ 6.廃止
73 IF3 IX	事業実績は良好であり、今後も	事業を継続する。

障害者の適性等に応じた就労支援を行うことで、社会的自立の促進を図る事業で、関係機関等とも連携し事業を推進に 努めていく。

評価分析> ※成里増減率 コスト増減率は対前年度比

部 局 長コメント

<u> </u>	4 <i>7</i> 3 171 /	本以未垣 减华、	コヘト垣凞竿は刈削っ	十反儿
区:	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	124.00 %	124. 00 %	126.00 %
達成率	指標2	113.00 %	132. 00 %	131.00 %
成 果	指標1	- %	±0.00 %	+1.61 %
増減率	指標2	- %	+16.81 %	−0. 75 %
活動単位	指標1	2,743 _{千円}	2,962 _{千円}	3,303 _{千円}
コスト	指標2	394 壬円	381 千円	459 _{千円}
成果単位	指標1	2,544 _{千円}	2,723 _{千円}	3,408 _{千円}
コスト	指標2	2, 792 _{千円}	2,558 _{千円}	3, 278 _{千円}
コスト増	減率	- %	-0.68 %	+26.64 %

	整理番号 89 ## B 42 15 ## B 42 ## B 42 15 ## B 52 ## B 52 15 ## B 52 <t< th=""></t<>																
部			福祉子。				所属		皆福祉課			所 原			和夫		
		業名		障害福祉	独サービ:	ス事業所	等運営補	輔助事業				記入	者	南	いろは		
< 1	. ;	基本事項	項>														
		区分	コード				名		称			10	15m		的事業所等		賃
	ı	方針	01	子どもフ	から高齢	者までか	輝いて、	魅力あふれ	んまちをタ	訓ります		根 法令		借料	補助金交付	丁要綱	
総合		政策	02	心豊かり	こ暮らせん	る、福祉	が充実し	したまちにし	ます			本	一				
画の		施策	02		福祉の充		,.,,,		<u> </u>					おお	つ障害者に	プラン	
置付	け	視点	01		の就労支	-	<u> </u>					関連 [·]		00 00		, -	
	H							5 14 ·H				個別	計画				
	_	重事	01	障害者(の自立に	可けた財											
関連	i I	コ	ード				事 務	事 業 名	称			=-	- F		所属	名 称	
事業																	
, ,,	`																
予		会	計	枠	事	業 種	別		予算	事 業	名			始	期 • 終	期	
算	ı	一般	会計	特定	評価対象	事業		障害福祉サ-	ービス事業	:所等運営ネ	助事業						
事業	ı																
業	١																
	=	ひょう ひょう ひょう ひょう かいしゅう かいしゅう かいし かいし かいし しゅう かいし しゅう かいし しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅ	ゖサービ	ス事業所	等を設置	乱てい	る者で.	その用地又に	は建物を信	借している	5 もの に	<u>. 対し、当</u>	該賃借料	北に係	る経費の-	_	
—— <u>ли</u> с				Fービス事業所等を設置している者で、その用地又は建物を賃借しているものに対し、当該賃借料に係る経費の一 「る。													
	事業の 事業の 既 要																
概	安																
_		方 法	□ 直営		指定管理	オーロ	民間委託	f 口出資	資団体委託	■ 補助	金交付	│ □ その	他 ()
< 2		事業分	折> 1	PLAN													
		目 的]	心身障	害者の社:	会福祉の)増進										
	(何	」のためI	()														
	5	対象	· ·	障害福祉	独サービ:	ス事業所	等を設置	置しているも	の								
	(信	又は誰	を)														
	_	手 段	- : 	用地又(は建物の1	賃借料に	係る経費	貴の一部を補	助する。								
ثيل)		こうなやり		713-6241	0.22 123 -2	×10-111-	- 1/1 0 123	eve HPC III	1-23 7 00								
(2				陪宝石	اللل المارا	フま業部	生か用り	4か電台									
	- 1	以. 果		121年1年1													
	成果 障害福祉サービス事業所等の円滑な運営																
	よう	な状態にす	するのか)		шу—с <i>.</i>	八爭未仍	寸の口/										
	よう				<u> </u>	ヘザ末の	サの口/	76年日									
	よう	な状態にす	するのか)		29年度		すの口 / <mark>0年度</mark>	令和元年	度 令	和 2年度	令和	1 3年度			借 	<u> </u>	
	よう	な状態にす	するのか)	平成2			0年度			和 2年度 額(千円)		3年度額(千円)			備者	<u> </u>	
	よう . i	な状態にす	<u>するのか)</u> DO	平成2	29年度	平成3	0年度	令和元年/ 決算額(千)							備考	ţ	
	ょう	<u>な状態に変</u> 経費>	DO A	平成2	29年度 〔(千円) 66,166	平成3	0年度 (千円) 64, 769	令和元年 決算額(千) 69,	<mark>円) 予算</mark> 769	額(千円)		額(千円)			備考	,	
<3	よう _ 直 人	を状態に3 経費> 接経費	DO A B	平成2	29年度 [(千円) 66, 166 1, 230	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230	令和元年/ 決算額(干I 69,	円)予算769245	額(千円) 68, 422		額(千円) 99,508 1,245		,	備老	ţ,	
<3	よう 直 人 業	接経費 件費 合計 月	D O A B A+B	平成2	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999	令和元年/ 決算額(干I 69,	円) 予算 769	額(千円) 68, 422 1, 245 69, 667		額(千円) 99, 508 1, 245 100, 753			備考	Ť	
<3	よう 直 人 業	接経費>	D O A B A + B	平成2	29年度 〔千円〕 66, 166 1, 230 67, 396	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71,	円) 予算 769	68, 422 1, 245 69, 667 0		額(千円) 99,508 1,245 100,753 0			備考	÷	
事業の財	よ	接経費と	DO DO A B A+B 国	平成2	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71,	円) 予算 769 245 014 0 743	額(千円) 68, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189		99, 508 1, 245 100, 753 0 11, 324			備考	ţ,	
事業の財		接経費 件費 合計 月 起	A B B A + B 国	平成2	29年度 〔千円〕 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71,	円) 予算 769 245 014 0 743 0	額(千円) 68, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0		99,508 1,245 100,753 0 11,324 0			備考	ţ	
事業の財	よ	な状態にで 経費> 接経費 件費 き合計 A 目 見	DO AB BA+B 国 i 債 D他	平成2	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0	令和元年/ 決算額(干) 69, 1, 71,	円) 予算 769	額(千円) 68, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0		99,508 1,245 100,753 0 11,324 0		,	備考	*	
- 事業財内	よう 直人業 費源訳	な状態にで 経費> 接経費 件費 費合計 A り し し し し し し し し し し し し し し し し し し	A B A + B 国	平成2	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 0 56, 204	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 0 54, 790	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10,	円) 予第 769 245 014 0 743 0 0 0 271 0	額(千円) 68, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478		99, 508 1, 245 100, 753 0 11, 324 0 0 89, 429			備考	*	
事業の財	よう 直人業 費源訳	な状態にで 経費> 接経費 件合計 を 起この もの もの もの もの もの もの もの もの もの もの もの もの もの	DO A B A+B 国 I 使 D D D D D D D D D D D D D D D D D D	平成2	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 0 56, 204 0, 15	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 0 54, 790	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10,	円) 予第 769 245 014 0 743 0 0 271	(千円) 68, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 0 58, 478		99,508 1,245 100,753 0 11,324 0			<mark>備 老</mark>	ţ.	
事業財内		を状態にで 経費 接経費 件費 サーカー を を を を を を を を を を を を を	A B A + B 国	平成2	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 0 56, 204	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 0 54, 790	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10,	円) 予第 769 245 014 0 743 0 0 0 271 0	額(千円) 68, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478		99, 508 1, 245 100, 753 0 11, 324 0 0 89, 429			<mark>備 *</mark>	ţ.	
事 業財 職員	ようしんと、「真原訳」と、数	な状態にで 経費> 接経費 件合計 を 起この もの もの もの もの もの もの もの もの もの もの もの もの もの	DO A B A+B 国 I 使 D D D D D D D D D D D D D D D D D D	平成2	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 0 56, 204 0, 15	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 0 54, 790	令和元年/ 決算額(干) 69, 1, 71, 10,	円) 予第 769 245 014 0 743 0 0 271	(千円) 68, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 0 58, 478		99,508 1,245 100,753 0 11,324 0 0 89,429			備 考	<u> </u>	
事業財内	ようしんと、「真原訳」と、数	を状態にで 経費 接経費 件費 サーカー を を を を を を を を を を を を を	A B A + B 国	平成2	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 0 56, 204 0, 15	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 0 54, 790 0. 15	令和元年/ 決算額(干) 69, 1, 71, 10,	円) 予算 769 245 014 0 743 0 0 0 271 0 0. 15 0	(千円) 68, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15		99, 508 1, 245 100, 753 0 11, 324 0 0 89, 429 0, 15			備 考	<u></u>	
事 業財 職員	「	接機に発表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表	A B A + B 国	平成2	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 0 56, 204 0. 15 0. 05	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 15	令和元年/ 決算額(干) 69, 1, 71, 10,	円) 予第 769 245 014 0 743 0 0 271 0.15 0.15	(千円) 68, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 00		99,508 1,245 100,753 0 111,324 0 0 89,429 0.15 0.00			備 考	<u></u>	
事 業財 職の内 職員内	「	を状態にき 経費 > 接経費 件 費 。 中 費 。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	A B A + B B D M III (平成2 決算報	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 0 56, 204 0. 15 0. 00 0. 00	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 15	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10,	円) 予第 769 245 014 0 743 0 0 271 0.15 0.00 0.00	8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05	見込	99, 508 1, 245 100, 753 0 111, 324 0 0 89, 429 0, 15 0, 05 0, 00 0, 00	令和元年		備 考		3年度
事 事の内 職の マイ	「	な状態にで 経費> 接経費 費 はその 一般 単 との 一般 単 に 嘱 臨 >	A B A A B A A B A B A B A B A B A B A B	平成2 決算額	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 0 56, 204 0. 15 0. 00 0. 00	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10, 60, (0 (0	円) 予第 769 245 014 0 743 0 0 0 271 0.15 0.15 0.00 0.00	8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05	見込業	99, 508 1, 245 100, 753 0 111, 324 0 0 89, 429 0. 15 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年	F度 F 度	令和 2年度	令和 3	
事 事の内 職の マイ	「	な状態にで 経費> 接経費 費 はその 一般 単 との 一般 単 に 嘱 臨 >	A B A A B A A B A B A B A B A B A B A B	平成2 決算報	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 0 56, 204 0. 15 0. 00 0. 00	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10,	円) 予算 769 245 014 0 743 0 0 0 271 0.15 0.15 0.00 0.00	8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05	見込 ^を 手度 平 23	99, 508 1, 245 100, 753 0 11, 324 0 0 89, 429 0. 15 0. 15 0. 00 0. 00	令和元生	F度 27		令和 3	34年度 30 -
事 事の内 職の マイ	<u> </u>	な状態にで 経費 > 接経費 > 接経費 費	A B A I B B I C D I D D I D B I D D I D B I	平成 ² 決算額 標 標 事業所数	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 56, 204 0. 15 0. 05 0. 00 0. 00	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10, 60, (0 (0	円) 予第 769 245 014 0 743 0 0 0 271 0.15 0.15 0.00 0.00	8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05	見込業	99, 508 1, 245 100, 753 0 111, 324 0 0 89, 429 0. 15 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年	F度 F 度	令和 2年度	令和 3	
事 事の内 職の マイ	<u> </u>	な状態にで 経費 > 接経費 > 接経費 費	A B A I B B I C D I D D I D B I D D I D B I	平成2 決算額	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 56, 204 0. 15 0. 05 0. 00 0. 00	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10, 60, (0 (0	円) 予算 769 245 014 0 743 0 0 0 271 0. 15 0. 15 0. 00 0. 00	8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05	見込 ^を 手度 平 23	99, 508 1, 245 100, 753 0 11, 324 0 0 89, 429 0. 15 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年	F度 27	令和 2年度	令和 3	
事 事の内 職の マイ	<u>よ 直 人 業 費源訳 数訳 / 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</u>	な状態にで 経費 > 接経費 > 接経費 費	A B A I B B I C D I D D I D B I D D I D B I	平成 ² 決算額 標 標 事業所数	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 56, 204 0. 15 0. 05 0. 00 0. 00	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10, 60, (0 (0	円) 予算 769 245 014 0 743 0 0 271 0 0 15 0 0 0 0 0 271 0 0 0 0 0 2 71 0 0 0 0 0 2 71 0 0 0 0 0 <	8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05	見込 ^を 手度 平 23	99, 508 1, 245 100, 753 0 11, 324 0 0 89, 429 0. 15 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年	F度 27	令和 2年度	令和 3	
事 事の内 職の マイ	<u> </u>	な状態にで 経費 > 接経費 > 接経費 費	A B A I B B I C D I D D I D B I D D I D B I	平成 ² 決算額 標 標 事業所数	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 56, 204 0. 15 0. 05 0. 00 0. 00	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10, 60, (0 (0	円) 予算 769 245 014 0 743 0 0 0 271 0. 15 0. 15 0. 00 0. 00	8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05	見込 ^を 「 「 「 「 「 「 で 「 で で で で で で で に で に に に に に に に に に に に に に	99, 508 1, 245 100, 753 0 11, 324 0 0 89, 429 0. 15 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年	F度 27	令和 2年度	令和 3	
事 事の内 職の マイ	<u> </u>	な状態にで 経費 接件 計 見 に	A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B B	平成2 決算部	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 56, 204 0. 15 0. 00 0. 00	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10, 60, (0 (0	円) 予算 769 245 014 0 743 0 0 271 0 0 15 0 0 0 0 0 271 0 0 0 0 0 2 71 0 0 0 0 0 2 71 0 0 0 0 0 <	8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05	見込 ^春 下度 平 23 22	99,508 1,245 100,753 0 11,324 0 0 89,429 0.15 0.00 0.00 成30年度 23 25		F度 27 24	令和 2年度 2	日本の 37	30
事 事の内 職の マイ	<u> </u>	な状態にで 経費 接件 計 見 に	A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B B	平成 ² 決算額 標 標 事業所数	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 56, 204 0. 15 0. 00 0. 00	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10, 60, (0 (0 (0	円) 予算 769 245 014 0 743 0 0 271 0 0 15 0 0 0 0 0 271 0 0 0 0 0 2 71 0 0 0 0 0 2 71 0 0 0 0 0 <	8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05	見込 ^を 「 「 「 「 「 「 で 「 で で で で で で で に で に に に に に に に に に に に に に	99, 508 1, 245 100, 753 0 11, 324 0 0 89, 429 0. 15 0. 15 0. 00 0. 00		F度 27	令和 2年度	日本の 37	
事 事の内 職の マイ	<u> </u>	な状態にで 経費 接件 計 見 に	A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B B	平成2 決算部	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 56, 204 0. 15 0. 00 0. 00	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10, 60, (0 (0	円) 予算 769 245 014 0 743 0 0, 15 0 0, 15 0 0, 00 0 0, 00 0 目標・実 目標 実績	8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05	見込 ^春 下度 平 23 22	99,508 1,245 100,753 0 11,324 0 0 89,429 0.15 0.00 0.00 成30年度 23 25		F度 27 24	令和 2年度 2	日本の 37	30
事 事の内 職の マイ		な状態にで 経費	するのか) A B A + B D b D b D b D b D b D b D b D b D b D c B c D c B c D c B c D c B c D c B c D c B c B c D c B c	平成2 決算部	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 56, 204 0. 15 0. 00 0. 00	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10, 60, (0 (0 (0	予算	8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05	見込 を 下度 平 23 22 590	99, 508 1, 245 100, 753 0 111, 324 0 0 89, 429 0. 15 0. 01 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00		F度 27 24	令和 2年度 2	日本の 37	30
事 事の内 職の マイ		な状態にで 接種	するのか) A B A + B Q 財(人) 提供 D B A B B D 財(人) 提供 B D B B B B B D B	平成2 決算部 標所 素 業 所 数 型 事業 不	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 0 56, 204 0. 15 0. 00 0. 00 8 4	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10, 60, 位	円) 予算 769 245 014 0 743 0 0 271 0 0 15 0 0 00 0 271 0 0 15 0 0 0 0 0 271 0 0 15 0 0 0 0 0 2 0 0 0 0 15 0 0 2 0 0 0 2 0 0 0 3 0 0 0 4 0 0 2 2 0 0 2 3 0 0 3 4 0 0 4 3 0 0 4 3 0 0 5 2 0 0 6 2 0 0 7 2 0 0 8 2 0 0 8 2 0 0 9 2 0 0 9 2 0 0 9 2 0 0 9 2 0 0 1 5 0 0 1 6 0 0 1 7 0 0 1 7 0 0 1 8 1 0 1 9 1 0 1 9 1 0 1 9 1 0 1 9 1 0	8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05	見込 を 下度 平 23 22 590	99, 508 1, 245 100, 753 0 111, 324 0 0 89, 429 0. 15 0. 01 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00		F度 27 24	令和 2年度 2	E 令和 3 7 	30
事 事の内 職の マイ		な状態にで 接種	するのか) A B A + B Q 財(人) 提供 D B A B B D 財(人) 提供 B D B B B B B D B	平成2 決算 標所 事 業	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 0 56, 204 0. 15 0. 00 0. 00 8 4	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10, 60, (0 (0 (0	Pi 予算 769 245 014 0 743 0 0 271 0 0 15 0 0 0 0 0 271 0 0 0 0 0 271 0 0 15 0 0 0 0 0 2 15 0 0 0 0 0 2 15 0 0 0 0 0 2 15 0 0 0 0 0 0 0 0 0 2 15 0 0 0 0 0 2 15 0 0 0 0 0 2 2 3 0 2 3 4 0 3 4 5 0 4 5 4 0 5 5 5 0 6 7 5 0 7 6 7 0 8 7 5 0 9 7 7 0 9 8 7 0 9 8 7 0 9 9 7 0 9 9 7 0 9 9 7 0 10 9 7 0 10 9 7 0 10 9 7 0 10 9 7 0 10 9 7 0 </td <td>8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05</td> <td>見込様 下度 平 23 22 590 578 833</td> <td>99,508 1,245 100,753 0 111,324 0 0 89,429 0.15 0.00 0.00 0.00 0.00</td> <td></td> <td>F度 27 24 5578 759 8837</td> <td>令和 2年度 21 -</td> <td>E 令和 3 7 </td> <td>590 -</td>	8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05	見込 様 下度 平 23 22 590 578 833	99,508 1,245 100,753 0 111,324 0 0 89,429 0.15 0.00 0.00 0.00 0.00		F度 27 24 5578 759 8837	令和 2年度 21 -	E 令和 3 7 	590 -
V		な状態 接件 養費 経件 起その 上で 機体 はその 上で はその 上で はその おおいます は は は は は と	A B A B A B A B A B A B A B A B A B A B	平成2 決算 標所 事 業	29年度 (千円) 66, 166 1, 230 67, 396 0 11, 192 0 56, 204 0. 15 0. 00 0. 00 8 4	平成3	0年度 (千円) 64, 769 1, 230 65, 999 0 11, 209 0 54, 790 0. 15 0. 00 0. 00	令和元年/ 決算額(千) 69, 1, 71, 10, 60, 位	円) 予算 769 245 014 0 743 0 0 271 0 0 15 0 0 00 0 271 0 0 15 0 0 0 0 0 271 0 0 15 0 0 0 0 0 2 0 0 0 0 15 0 0 2 0 0 0 2 0 0 0 3 0 0 0 4 0 0 2 2 0 0 2 3 0 0 3 4 0 0 4 3 0 0 4 3 0 0 5 2 0 0 6 2 0 0 7 2 0 0 8 2 0 0 8 2 0 0 9 2 0 0 9 2 0 0 9 2 0 0 9 2 0 0 1 5 0 0 1 6 0 0 1 7 0 0 1 7 0 0 1 8 1 0 1 9 1 0 1 9 1 0 1 9 1 0 1 9 1 0	8, 422 1, 245 69, 667 0 11, 189 0 58, 478 0. 15 0. 05	見込 [‡] 平 23 22 590 578	99,508 1,245 100,753 0 111,324 0 0 89,429 0.15 0.05 0.00 0.00 成30年度 23 25		F g 27 24 578 759	令和 2年度 21 -	E 令和 3 7 	590 -

事業を明 社会環境	人 クサードルサーフー	から開始し、市内の障害福祉サービス事業所等の円滑な運営を支援してきた。支援が必要な その運営を補助する必要性は高まっている。
	り 元旦し	賃借料補助金は内容見直し方針を定めた。平成27年度から補助金の見直しについて関係団 成29年度より実施した。
項目別評価	評価	評 価 理 由
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)	■ A. 妥当である □ B. ほぼ妥当である □ C. あまり妥当ではない □ D. 妥当ではない	用地または賃借料に係る経費の一部を補助することにより、事業所等の円滑な運営を支援 している。
有 効 性 (事業分析の 「成果」欄に 記載の成果は 上がっている か)	□ A. 上がっている■ B. やや上がっている□ C. あまり上がっていない□ D. 上がっていない	就労継続支援B型事業所、日中一時支援事業所において、利用者数は年々増加している。
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	□ A. 高い ■ B. やや高い □ C. やや低い □ D. 低い	補助要件に該当する事業所等へ補助金を交付することで、事業所などの円滑な運営が図られている。
総合評価	■ 1. 計画どおり事業を進める □ 3. 事業規模や見直しが必要	
	_ ^ 	
	■ A. 貢献している	本事業は事業所等の円滑な運営につながり、障害児者が安定したサービスを受けることが

	■ A. 貢献している	本事業は事業所等の円滑な運営につながり、障害児者が安定したサービスを受けることが
施策への	□ B. やや貢献している	できている。
貢 献 度	□ C. あまり貢献していない	
	□ D. 貢献していない	

<6. 今後の方向性> ACTION

<u> </u>		011					
	■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの	上で継続(□ 2-1. 勃	広充・重点化	□ 2-2.手段等の改善	□ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5.統合	□ 2-6. その他)			
方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了(□ 5. 休止	□ 6. 廃止	
/J 14J IX	賃借料補助金は平成29年		:見直した。今後	補助の対象	となる事業所	fの精査を含めつつ、見直	しの影響
	も踏まえて事業を継続する	5 。					
	事業所等の安定した運営で	ト支援するため. ≦	後も必要な見直	しを行いつ	つ. 障害者の	就労支援、 障害福祉サー	ビス向ト
部 局 長 コメント	のため、引き続き行ってい				- (
コメント							

区:	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	97. 96 %	110.36 %	131.31 %
達成率	指標2	95. 91 %	110.62 %	118.99 %
成 果	指標1	- %	+8.65 %	+20.85 %
増減率	指標2	- %	+10.76 %	+12.54 %
活動単位	指標1	3,063 _{千円}	2,639 千円	2, 958 _{千円}
コスト	指標2	0 千円	0 千円	0 _{千円}
成果単位	指標 1	116 _{千円}	105 _{千円}	93 _{千円}
コスト	指標2	84 千円	74 _{千円}	71 _{千円}
コスト増	減率	- %	-10.72 %	−7. 68 %

整理	掛号	٤	90												
部	局 名	福祉子。	ども部		所	属 名 障害	害福祉課		所	属長	山内 和	①夫	\equiv		
主怒	事業名		地域移行	- 支援事						入者		<u>東太</u>	-		
	基本事		-0-9/19 1	1 A 1X T	<u> </u>				HD	<u> </u>	ш70 д	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , 			
					72		T-L				+ 浄 士	章害者総合支援法	$\overline{}$		
	区分	コード			名		称			拠	施行細則				
40 A =1	方針	01	子どもか	いら高齢	者までが輝いて	、魅力あふれ	るまちを創	ります		令等	カビインが叫き	ניו			
総合計	政策	02	心豊かに	に暮らせん	る、福祉が充実	したまちにし	<i>,</i> ます		1	15 13					
画の位置付け	施策	02	障害者福	温祉の充乳	実						おおつ	章害者プラン			
直刊リ	視点	02			ス の充実					重する					
										川計画					
	重事	01	地域にあ	317 る店1	主の場の整備	<u></u>	TL.			1.8			႕		
関連		ード			事務	務事業名称			_	ード		所属名称			
事業															
予	会	計	枠	事	業 種 別		予算	事業	Ž		始 期	• 終期			
算	一般	会計	政策	評価対象	事業	地域移行支	援事業費								
事															
業													\neg		
	一般住写	こへの入	居を希望	している	が入居が困難	な障害者に対	し、入居に係	系る相談・	助言等を行い	直 障害者	が地域で	生活する	一		
			委託によ		ую учин шак	0.14-0-0.1-2.3	0()()[[-]	N W I I I I	2011 1 2 100						
事業の															
概要															
	<u></u>														
	方 法	口 直営		指定管理	閏者 ■ 民間委	託 口出資	資団体委託	□ 補助	金交付 口 そ	の他()		
<2.	事業分	折> F	PLAN												
	目 的]			等の理由により						舌に必要な	:調整等の支援			
(47	可のためい	(=)	を行うと	こともに	家主等への相談	や助言により	、障害者が	地域で暮ら	らせるようにす	る。					
• • •	対 象	<u> </u>	隨宝者	(身体障	害・知的障害・	精油障害•難	έ病等)						-		
	可又は誰		77 11 11	(N) IT-1-1	п <u>мани</u> т	1611PT 0 X	L)F3 \3 /								
			未允扣包	火士採市日	明日が陪宝者に	安主体の細軟	7 ± ₪ Z								
	手 段	-	安託怕部	《又抜守	可貝が降音 石 C	豕土寺 の調笠	ミで図る。								
	上うかわし	1方で)													
	<mark>(どのようなやり方で)</mark>														
	成果		障害者が	バー般住5	宅へ入居でき、	地域で暮らせ	るようにす	る。					_		
		1	障害者が	バー般住5	宅へ入居でき、	地域で暮らせ	るようにす	る。							
(どのよ	成 果	きるのか)	障害者が	が一般住5	宅へ入居でき、	地域で暮らせ	るようにす	る。							
(どのよ	成 果うな状態にす	きるのか)							令和 3年度						
(どのよ	成 果うな状態にす	きるのか)	平成2	9年度	平成30年度	令和元年	度 令和	2年度			備	考			
(どのよう	成 果 うな状態にす 経費 >	きるのか) DO		9年度 (千円)	平成30年度 決算額(千円)	令和元年 決算額(千	度 令和 円) 予算額	2年度 頁(千円)	見込額(千円)		備	考			
(どのよう) く 3.	成 果	せるのか) D O	平成2	9年度 (千円) 6,300	平成30年度 決算額(千円) 6,30	令和元年 決算額(千) 6	度 令和 円) 予算額	2年度 〔千円〕 6,300	見込額(千円) 6,30		備	考			
(どのよ: く3 .	成 果	するのか) D O A B	平成2	9年度 (千円) 6,300 246	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24	令和元年 決算額(千) 6,	度 令和 円) 予算額 ,300 249	2年度 (千円) 6,300 249	<mark>見込額(千円)</mark> 6,30 24	9	備	考			
(どのよ: く3 .	成 果	DO A B A+B	平成2	9年度 (千円) 6,300 246 6,546	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54	令和元年 決算額(千) 6, 6 6 6 6	度 令和 円) 予算額 300 249 549	2年度 〔千円〕 6,300 249 6,549	<mark>見込額(千円)</mark> 6,30 24 6,54	9	備	考			
(どのよう) く3 . 直 人 事業	成 果	D O A B A + B 国	平成2	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79	令和元年 決算額(千) 0 6 6 6 2 1	度 令和 円)予算額 , 300 249 , 549 , 779	2年度 〔千円〕 6,300 249 6,549 1,779	<mark>見込額(千円)</mark> 6, 30 24 6, 54 1, 77	9	備	考			
(どのよ・ く3 .	成果の	DO DO A A B A + B 国	平成2	9年度 (千円) 6,300 246 6,546	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54	令和元年 決算額(千) 0 6 6 6 2 1	度 令和 円) 予算額 300 249 549	2年度 〔千円〕 6,300 249 6,549	<mark>見込額(千円)</mark> 6,30 24 6,54	9	備	考			
(どのよ <3. 事業費の財源	成果の	D O A B A + B 国	平成2	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79	令和元年 決算額(千) 0 6 6 6 2 1	度 令和 円)予算額 , 300 249 , 549 , 779	2年度 〔千円〕 6,300 249 6,549 1,779	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88	9	備	考			
(どのよ・ く3 .	成果の	DO DO A A B A + B 国	平成2	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79	令和元年 決算額(千 0 6 6 6 6 2 1,	度 令和 予算額 , 300 249 , 549 , 779 889	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88	9	備	考			
(どのよ <3. 事業費の財源	成 果	A B A + B 国	平成2	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79	令和元年 決算額(千 0) 6, 6 6 6, 2 1, 6 0	度 令和 円) 予算額 . 300 249 . 549 . 779 889 0	2年度 〔千円〕 6,300 249 6,549 1,779 889 0	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88	9	備	考			
(どのよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さのよ	成果 5	A B A + B 国 し 使 D 地 財源	平成2	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 0 3,858	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89	令和元年 決算額(千) 66 67 68 69 60 60 70 </th <th>度</th> <th>2年度 〔千円〕 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881</th> <th>見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88</th> <th>9</th> <th>備</th> <th>考</th> <th></th>	度	2年度 〔千円〕 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88	9	備	考			
(どのよ) く3. 事業財 事の内	成 果	A B B A + B 国	平成2	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 0 3,858	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85	令和元年 決算額(千 0) 6, 6 6 6 7 7 7 8 7 9 8 3 3, 8 9	度 令和 円) 予算額 300 249 .549 .779 889 0 0 .881	2年度 〔千円〕 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88	9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	備	考			
(どのよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さつよう) (さのよ	成 果	A B A + B 国	平成2	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 0 3,858 0.03 0.03	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0	令和元年 決算額(千 0 6 6 6 6 6 0 0 0 0 3 3 (6	度 令和 円) 予算額 300 249 549 , 779 889 0 0 0, 881	2年度 〔千円〕 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0	9	備	考			
(どのよ く3. 事業費源訳 職	成 集	A B A H B D M M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成2	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 0 3,858 0.03 0.03	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0 0.0	令和元年 決算額(千 0 6,6 6 6,6 2 1,6 0 0 3 3 (0)	度 令和 予算額 . 300 249 . 549 . 779 889 0 0 0 . 881	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0 0.0	999999999999999999999999999999999999999	備	考			
(どのよ (どのよ (どのよ (どのよ (とのよ (とのよ 事業財 事業財 職員内 職員内	成 果	A B A + B B 使	平成2	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 0 3,858 0.03 0.03	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0	令和元年 決算額(千 0 6,6 6 6,6 2 1,6 0 0 3 3 (0)	度 令和 円) 予算額 300 249 549 , 779 889 0 0 0, 881	2年度 〔千円〕 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0	999999999999999999999999999999999999999	備	考			
(どのよ (どのよ (どのよ (どのよ (とのよ (とのよ 事業財 事業財 職員内 職員内	成 集	A B A H B D M M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成2	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 0 3,858 0.03 0.03 0.00	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0 0.0 0.0	令和元年 決算額(千) 6, 6 6 6 7 6 9 7 9 8 3 3, 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	度	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03 0.00 0.00	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0 0.0 0.0	9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9					
(どのよ (どのよ (どのよ (どのよ (とのよ (とのよ 事業財 事業財 職員内 職員内	成 果	A B B D B D D D D D D D D D D D D D D D	平成2 決算額	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 0 3,858 0.03 0.03	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0 0.0 0.0	令和元年 決算額(千 0 6,6 6 6,6 2 1,6 0 0 3 3 (0)	度 令和 予算額 . 300 249 . 549 . 779 889 0 0 0 . 881	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03 0.00 0.00	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0 0.0 0.0	9 9 9 9 0 0 1 1 1 3 3 3 9 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	備	□ 2年度 令和 34	_		
(どのよ (どのよ (どのよ (どのよ (とのよ (とのよ 事業財 事業財 職員内 職員内	成 果	A B B A + B B D D D D D D D D D D D D D D D D D	平成2 決算額	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 0 3,858 0.03 0.03 0.00	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0 0.0 0.0	令和元年 決算額(千) 6,6 6 6 6,0 0 0 0 0 3 3,0 0 0 0 0 0 0	度	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03 0.00 0.00	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0 0.0 0.0	9 9 9 9 0 0 1 1 1 3 3 3 9 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			丰度 25		
(どのよ (どのよ () () 事業財職 職員内 ()	成 果	A B B D B D D D D D D D D D D D D D D D	平成2 決算額	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 0 3,858 0.03 0.03 0.00	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0 0.0 0.0	令和元年 決算額(千) 6, 6 6 6 7 6 9 7 9 8 3 3, 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	度 令和 円) 予算名 3000 249 549 , 779 889 0 0 0 0 . 881 0. 03 0. 03 0. 00 0. 00	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03 0.00 0.00	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0 0.0 0.0	9 9 9 0 0 1 1 3 3 3 3 5	· 在度	□ 2年度 令和 34	_		
(どのよ (どのよ () () 事業財職 職員内 ()	成 *** *** *** *** *** *** *** *** *** *	A B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	平成2 決算額 標 標	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 0 3,858 0.03 0.03 0.00	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0 0.0 0.0	令和元年 決算額(千) 6,6 6 6 6,0 0 0 0 0 3 3,0 0 0 0 0 0 0	度 令和 予算名 300 249 549 779 889 0 0 0 881 0.03 0.03 0.00 0.00	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03 0.00 0.00	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	9 9 9 0 0 1 1 3 3 3 3 5	元年度 令和 25	□ 2年度 令和 34	_		
(どのよ (どのよ () () 事業財職 職員内 ()	成 *** *** *** *** *** *** *** *** *** *	A B A H B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成2 決算額 標 標	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 0 3,858 0.03 0.03 0.00	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0 0.0 0.0	令和元年 決算額(千) 6,6 6 6 6,0 0 0 0 0 3 3,0 0 0 0 0 0 0	度 令和 円) 予算額 . 300 249 . 549 . 779 889 0 0 0. 03 0. 03 0. 03 0. 00 0. 00 1 目標・実績 目標 実績	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03 0.00 0.00	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 25 25 25 1	9 9 9 9 0 0 0 1 1 3 3 3 0 0 0 0 7 7	C年度 令和 25 24	D 2年度 令和 3年 25 -			
(どのよ) 事業財職の 事業財職の 4 活動指標	成 *** *** *** *** *** *** *** *** *** *	A B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	平成2 決算額 標 標	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 0 3,858 0.03 0.03 0.00	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0 0.0 0.0	令和元年 決算額(千) 6,6 6 6 6,0 0 0 0 0 3 3,0 0 0 0 0 0 0	度	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03 0.00 0.00	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 25 25 235 1	日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	元年度 令和 25 24	□ 2年度 令和 34	_		
とのよう 事業財職 職の人 1 活動指	成 *** *** *** *** *** *** *** *** *** *	A B A + B B 使動 (規語 D D D D D D D D D D D D D D D D D D D	平成2 決算額 標 積 用数	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 3,858 0.03 0.03 0.00 0.000	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0 0.0 0.0	令和元年 決算額(千) 6, 6 6 6 7 7 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	度 令和 円) 予算額 . 300 249 . 549 . 779 889 0 0 0. 03 0. 03 0. 03 0. 00 0. 00 1 目標・実績 目標 実績	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03 0.00 0.00	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 25 25 23 35 1	9 9 9 9 0 0 0 1 1 3 3 3 0 0 0 0 7 7	C年度 令和 25 24	D 2年度 令和 3年 25 -	_		
(どのよ) 事業財職の 事業財職の 4 活動指標	成 *** *** *** *** *** *** *** *** *** *	A B A + B B D B D B D B D B D B D B D B D B D	平成2 決算額 標 標	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 3,858 0.03 0.03 0.00 0.000	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0 0.0 0.0	令和元年 決算額(千) 6, 6 6 6 7 7 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	度 令和 予算名 300 249 549 779 889 0 0 0 881 0.03 0.03 0.00 0.00 目標・実績 目標 実績	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03 0.00 0.00	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 25 25 2 35 1	到 到 到 到 到 到 到 到 到 到 到 到 到 到	元年度 令和 25 24 5 2	D 2年度 令和 3年 25 - 5 -	25 - 5 -		
(どのよ) 事業財職の 事業財職の 4 活動指標	成 *** *** *** *** *** *** *** *** *** *	A B A + B B D B D B D B D B D B D B D B D B D	平成2 決算額 標 積 用数	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 3,858 0.03 0.03 0.00 0.000	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0 0.0 0.0	令和元年 決算額(千) 6,6 6 6 6,0 0 1,6 0 0 0 0 3 3 3,0 0 0 0 0	度	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03 0.00 0.00	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0 0.0 0.0 0.0 5 15 15 20 2	9 9 9 9 0 1 1 1 3 3 3 3 0 0 0 7 7	元年度 令和 25 24 5 2 2	D 2年度 令和 3年 25 -			
(どのよ) 本業財職 事業財職 負内 4 1 2	成 *** *** *** *** *** *** *** *** *** *	A B A + B B D B D B D B D B D B D B D B D B D	平成2 決算額 標 積 用数	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 3,858 0.03 0.03 0.00 0.000	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0 0.0 0.0	令和元年 決算額(千) 6, 6 6 6 7 7 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	度 令和 予算名 300 249 549 779 889 0 0 0 881 0.03 0.03 0.00 0.00 目標・実績 目標 実績	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03 0.00 0.00	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 25 25 2 35 1	9 9 9 9 0 1 1 1 3 3 3 3 0 0 0 7 7	元年度 令和 25 24 5 2	D 2年度 令和 3年 25 - 5 -	25 - 5 -		
(どのよ) 本業財職 事業財職 負内 4 1 2	成な 機 大 機 大 機 大 機 大 機 大 機 大 機 大 機 大 地 大 機 大 地 大	A B A + B B D B D B D B D B D B D B D B D B D	平成2 決算額 標 積 者数 全宅入	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 3,858 0.03 0.03 0.00 0.000	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0 0.0 0.0	令和元年 決算額(千) 6,6 6 6 6,0 0 1,6 0 0 0 0 3 3 3,0 0 0 0 0	度 令和 円) 予算名 3000 249 549 549 0 0 0 0 889 0 0 0 0 881 0 00 0 03 0 00 0 00 0 00 0 00 0 00 0 0	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03 0.00 0.00	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0 0.0 0.0 0.0 5 15 15 20 2	9 9 9 9 0 1 1 1 3 3 3 3 0 0 0 7 7	元年度 令和 25 24 5 2 2	D 2年度 令和 3年 25 - 5 -	25 - 5 -		
(どのよ) 事業財職の 事業財職の 4 活動指標	成な 機 大 機 大 機 大 機 大 機 大 機 大 機 大 機 大 地 大 機 大 地 大	A B A B B B B B B B B B B B B B B B B B	平成2 決算額 標 積 者数 全宅入	9年度 (千円) 6,300 246 6,546 1,792 896 0 3,858 0.03 0.03 0.00 0.000	平成30年度 決算額(千円) 6,30 24 6,54 1,79 89 3,85 0.0 0.0 0.0	令和元年 決算額(千) 6,6 6 6 6,0 0 1,6 0 0 0 0 3 3 3,0 0 0 0 0	度 令和 円) 予算名 3000 249 549 549 0 0 0 0 889 0 0 0 0 881 0 00 0 03 0 00 0 00 0 00 0 00 0 00 0 0	2年度 (千円) 6,300 249 6,549 1,779 889 0 0 3,881 0.03 0.03 0.00 0.00	見込額(千円) 6,30 24 6,54 1,77 88 3,88 0.0 0.0 0.0 0.0 5 15 15 20 2	9 9 9 9 0 1 1 1 3 3 3 3 0 0 0 7 7	元年度 令和 25 24 5 2 2	D 2年度 令和 3年 25 - 5 -	25 - 5 -		

2

< 5. 評価> CHECK										
		少により短期での退院促進が求められ、また、障害者入所施設の増加が見込めない社会環境 要性は高まっている。								
これまで	で見直し 平成27年度から医	療保護入院をしている精神障害者への支援体制の構築に着手した。								
	等の経過									
項目別評価	評価	評 価 理 由								
スロが町画	□ A. 妥当である									
妥 当 性										
安ヨほの実施主体又は	■ B. ほぼ妥当である									
手段は妥当か)	□ C. あまり妥当ではない									
	□ D. 妥当ではない									
有効性	□ A. 上がっている	住居入居者数は減少しているが不動産業者の借入審査の基準が高まったためであり依然と								
(事業分析の 「成果」欄に	■ B. やや上がっている	して利用相談者数は増加傾向にあり事業の有効性は高まっている。								
記載の成果は	□ C. あまり上がっていない									
上がっている か)	□ D. 上がっていない									
	■ A. 高い	障害に理解のある専門員が支援を行うことで、事業の効率性が確保されている。								
効 率 性 (事業手法は効	□ B. やや高い									
率的である	□ C. やや低い									
か。)	□ D. 低い									
// Λ =∓ /π	■ 1. 計画どおり事業を進める									
総合評価	□ 3. 事業規模や見直しが必要	日 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要								
	■ A. 貢献している	障害者の一般住宅への入居と地域復帰が促進されている。								
施策への	□ B. やや貢献している									
貢献度	□ C. あまり貢献していない									
	□ D. 貢献していない									
< 6. 今後	を の方向性> ACTION									
	■ 1. 現状のまま継続 □	2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化								
		2-5. 統合 □ 2-6. その他)								
		4.終了() □ 5.休止 □ 6.廃止								
方向性		入居や障害者が居宅で長期に生活できるようにするため、本事業による支援は今後も必								
	要である。									

精神障害者が地域で自立した生活を送ることができるよう促進する事業であり、今後も継続する。

評価分析> ※成果増減率、コスト増減率は対前年度比

部 局 長 コメント

<u> </u>	4/J 171 /	不 以未归 <u></u> 似平、	コヘド塩減平は刈削・	十尺儿
区:	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	210.00 %	175.00 %	40.00 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標 1	- %	-16.66 %	-77. 14 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標 1	187 千円	385 千円	272 _{千円}
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標 1	155 千円	187 _{千円}	818 _{千円}
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	+20.00 %	+337.70 %

古双古坐动压。

市ケエロ	亚口			行	和 2年	支 事 務	事業評価	シート	[令和元年度事後評価]
	番号	福祉子。)1 : + ±17		금드 등	夏夕 陪宝短头	il =8		? E	ulum fort
事務事			こも部 障害者移	新古怪雪	所。 E 業	<mark>属名</mark> 障害福祉	正 昧	所 原 記 <i>プ</i>		山内 和夫 中谷 敬子
	基本事			到又饭=	P 未			<u> </u>	1	中台
	区分	コード			名	称				大津市障害者移動支援事
	方針	01	ヱ どもか	いこ言絵え	<u>ローロー</u> Bまでが輝いて、	ちを創ります	根	拠	業実施要領	
総合計	政策	02				<u> </u>		法令	等	
画の位	施策	02	障害者福				おおつ障害者プラン			
置付け	視点	02	障害福祉			関連		0000 774 11 11 7 7 7		
	重事	99	その他		107/10/2		計画			
		<u>-</u> К	C 47 L		事務	事業名称			- ド	所属名称
関連		•				, ,,,			•	71 NS 18 17
事業										
~	会	計	枠	事	業種別	予	· 算 事 業 彡	<u>2</u>		<u></u> 始 期 ・ 終 期
予 算		会計	政策	評価対象	事業	障害者移動支援	事業費			
事										
業										
							めの介護を行う。			
事業の	本事業に	は契約を	締結した	事業所に	:委託して実施し	ている。				
概要										
VIII W							. =			
	方法	□ 直営		指定管理	者 ■ 民間委託	€ □ 出資団体	本委託 □ 補助	」金交付 □ その	他 ()
	事業分別		P L A N B 実 児 お	:上7以暗写	『考の屋外でのネ	多動を支援するこ	<u> </u>			1
	可のために		PT 10 70 03	0 O P4 E	3 日 0 7 <u>年</u> 7 1 C 0 7 1:)	_			
	対		屋外での	移動に図	困難がある障害 児	見および障害者				
(信	可又は誰:	を)								
	手 段	Ļ	ガイドへ	ルパーの	D派遣や事業所に	こよっては自動車	を利用して移動の	の補助を行なう。		
(どの。	ようなやり)方で)								
	成 集	Į	屋外での	移動が図	B難な障害児者だれ ただった。 というでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	が地域で積極的に	社会参加ができ	るようにする。		
	な状態にす									
<3.	経費>	DO								
			平成29		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度		備考
	· 1 + 1/2 #	<u> </u>	決算額(決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	見込額(千円)		
	接経費		2	264, 994	240, 162	213, 982	237, 753	344, 483		
	件費		_	1, 066	1, 066			2, 614		
争来1	費合計 月	<u>E</u>		266, 060	241, 228	215, 061	240, 367	347, 097		
事業費		<u>■</u> ₹		55, 528	53, 571	52, 596		97, 316		
の財源		E 債		27, 764 0	26, 785	26, 298	29, 472 0	48, 658 0		
内訳		の他		0	0	0	0	0		
		財源	1	82, 768	160, 872	136, 167	151, 949	201, 123		
職		(人)	' 	0. 13	0. 13	0. 13		0. 63		
		規		0. 13	0. 13	0. 13	0. 13	0. 13		
職員数の中部		託		0.00	0. 00	0. 00	0.00	0.00		
の内訳		時		0.00	0. 00	0.00		0. 50		
	12.4	DO								

		指標名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度				
		実利用者数	ı	目標	1, 041	887	900	912	923				
活	1		^	実績	914	869	895	-	_				
動		1会計年度の実利用者数											
指標		延べ利用時間数	時間	目標	72, 245	59, 971	60, 805	61, 651	62, 514				
碟	2		h4 [1]	実績	57, 941	57, 041	57, 940	-	_				
		1 会計年度の延べ利用時間総数											
		一人当たり利用時間数	時間/人	目標	69	68	65	65	68				
成	1		呼用へ入	実績	63	66	65	ı	_				
成果指標		延べ利用時間数÷実利用者数			,								
指揮				目標									
惊	2			実績									

事業を取りまく 社会環境の状況 これまでの見直し			平成18年度の障害者自立支援法の施行に伴い事業を開始した。平成23年10月からの法改正に伴い、視覚障害者は同行援護サービスへ移行した。						
	の見直し 等の経過		民税非課税世帯の利用負担額を無料とし、平成25年度から視覚障害者に対し、グループ支 った。平成27年度より2人介護加算を新設した。						
項目別評価	評	価	評 価 理 由						
	■ A. 妥当	当である	複数の事業者に委託することで、それぞれの利用者に適した支援の提供を行っている。						
妥当性	□ B. ほほ	ぎ妥当である							
(実施主体又は手段は妥当か)	□ C. あま	まり妥当ではない							
	□ D. 妥当	当ではない							
有 効 性	■ A. 上た	がっている	平成31年度は、実利用数、延べ利用時間数は目標に達していないが、平成27から31						
(事業分析の 「成果」欄に	□ B. やも	や上がっている	年度平均伸び率は100.8%と増加傾向にある。						
記載の成果は 上がっている	□ C. あま	まり上がっていない							
か)	□ D. 上t	がっていない							
±1 ++ 14	■ A. 高し	,1	大津市内外を問わず、当該事業の委託先の基準を満たし、事業実施を希望する事業者のす						
効 率 性 (事業手法は効	□ B. やt	や高い	べてと契約を結び実施していることから、利用者にとっての利便性は確保されている。 						
率的である か。)	□ C. やt	や低い							
ν.°)	□ D. 低し	,1							
総合評価	□ 1. 計画	国どおり事業を進める	。 おことが適当 ■ 2. 事業の進め方に改善が必要						
松口計画	□ 3. 事業	業規模や見直しが必要	□ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要						
	■ A. 貢献	献している	障害児者の移動を支援することで、社会参加が促進されている。						
施策への	□ B. やt	や貢献している							
貢献度	□ C. あま	まり貢献していない							

□ D. 貢献していない

_	<u> (6. 今後</u>	の方向性> ACTION
		□ 1. 現状のまま継続 ■ 2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 ■ 2-2. 手段等の改善□ 2-3. 効率化
		□ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他)
	方向性	□ 3.終期の設定 □ 4.終了 () □ 5.休止 □ 6.廃止
	万 同 庄	本事業は、障害児者の社会参加の促進に寄与しており、その必要性は大きい。事業者も利用者も明確なガイドラインの下でより分かりやすく、公平かつ適正にサービスを提供・利用できるよう必要な見直しを行いながら、本事業を進めていく。
	部 局 長コメント	章害者の社会生活上必要な外出支援、余暇活動や社会参加の促進を図るため、持続可能な制度となるよう見直しを行い つつ事業を継続する。

区:	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標	指標 1	91.30 %	97. 05 %	100.00 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	+4. 76 %	-1.51 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	291 千円	277 _{千円}	240 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標 1	4, 223 _{千円}	3,654 _{千円}	3,308 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	-13. 45 %	-9.47 %

整理	番号	(92													
部	司 名	福祉子。	ども部			所属	名 障害	『福祉 課	=			所属	長	山内	和夫	
事務事	事業名	00420	意思疎通	支援事	<u> </u>							記入		山元	<u>頃太</u>	
1 100	基本事		10.110.111.2									,,,				
		コード			名	,		称						陪宝老	総合支援法	
	区分			> 	_				- AI I			根		件口口	心口又及仏	
6/Δ Δ =1	方針	01	子ともか	\ら局齢で	者までが輝い	۱۲,	魅力あふれ	るまち	を削り	ます		法令				
総合計 画の位	政策	02	心豊かに	暮らせる	る、福祉が充	畐祉が充実したまちにします										
置付け	施策	02	障害者福	証金の充実	実									おおつ	障害者プラン	
區1717	視点	02	障害福祉	Ŀサービス	スの充実							関連で	する			
	重事	99	その他									個別語	計画			
		_ ド	事務事業名称										L*		元 艮 夕 折	
関連		<u>-г</u>			尹	彻	尹 未 乜	ተሳነ				=-	Γ.		所属名称	•
事業																
予	会	計	枠	事	業 種 別			予	算事	業名	3			始 其	・終期	
算	一般	会計	政策	評価対象	事業	貢	意思疎通支持	援事業費	貴							
事																
業																
	聴覚障害	害者及び	聴覚障害	者を構成	員とする団	体に対	対し、医療	幾関、 🗄	学校等	に手話通	訳者また	は要約	筆記者を	を派遣す	る。手話	
市業の	通訳派達	遣につい			手話通訳者											
事業の 概 要	に委託す	で実施。														
199.																
, m			,,	He -1 A1							A -1 · ·					
	方法	■直宮			者 ■ 民間	間委託	口 出資	愛団体委	託	口 補助	金交付 [] その	他 ()
<u><2.</u>	事業分	析>	PLAN													
	目 的	j	聴覚障害	言者の日常	常生活上のコ	ミュ	ニケーショ	ンを支	援する	· .						
(1i	可のため	(こ)														
	対	₹	聴覚障害	書者及び!	徳覚障害者を	·構成	員とする団	体								
(17	可又は誰	を)														
	手 段	L 7	日常生活	いさまる	ぎまな場面に	手話	通訳及び要	約筆記	者を派	(遣する。						
	ようなやり															
			陆党陪宝	学が国際	囲の人々との	\ _ =	 	7 . 48	[27] Ab	挂标的)	ᆉᄼᆇᇄ	ができ	Z トニ	にまる		
			心兄件口		307// C 0.	/ 1 ~		コンバ	М10 、	行員「型口」「、	- 牡五岁ル	173. C C	3 A)	1- 9 Do		
	うな状態に															
<u><3.</u>	経費>	DO														
			平成29	9年度	平成30年月	30年度 令和元年度			令和 2	2年度	令和 3年	3年度		備	考	
			決算額	(千円)	決算額(千F	円)	決算額(千F	円) 予	5算額	(千円)	見込額(=	千円)		IVH3	~	
直	接経費	Α		10. 367	10.	131	10.	027		10, 634	1	1, 042				
人	、件 費	В		5. 094	5	126	5	161		5, 161		5, 161				
	費合計 4			15, 461		257		188		15, 795		6, 203				
T .		<u> </u>						832								
事業費		<u> </u>		3, 759		923				3, 004		3, 119				
の財源				1, 902	1,	461	1,	416		1, 502		1, 559				
内訳		債		0		0		0		0		0				
	そ(の他		0		0		0		0		0				
	一般	財源		9, 800	10,	873	10,	940		11, 289	1	1, 525				
職	員 数	(人)		1.63	1	1. 63	1	. 63		1. 63		1.63				
	正	規		0. 03		0. 03		0. 03		0. 03		0. 03				
職員数	嘱	託		1. 60		. 60		. 60		0.00		0.00				
の内訳	臨	- 15		0.00		0.00). 00		1. 60		1. 60				
	指標>	DΟ	<u>.</u>	0.00	U	,. UU		,. vv		1.00		1. 00				
*	カ保ノ	טע	1			174	/ *	_ :-		₩	# ** **	0左左	<u> ۱</u>	ᅩᇤᅵᄼ	和 0左座 0~	
				名		単	位				度 平成3					□ 3年度 ^
	T = T 'V =	指	標	-						Ç	335	835		835	835	0
	手話通言	指 訳派遣実					件	目村								
活 1	手話通言						件	生 生			758	720		760	-	_
1 活動		沢派遣実				•	件				758			760	-	
<mark>動</mark> 指	手話通言	沢派遣実 沢者の年	績	数					績		40			760 40	40	0
動	手話通言	沢派遣実 沢者の年	績 間派遣件	数			件 人	実	漬票			720		<u></u>	40	0
動 指 標	手話通言登録手記	沢派遣実 沢者の年 活通訳者	績 間派遣件 数(直営)	数)				実績	漬票		40	720 40		40	40	0
動 指 標	手話通言登録手記	沢派遣実 沢者の年 活通訳者 登録手話	績間派遣件数(直営)通訳者数	数)				目村実統	漂漬		40 33	720 40 37		40 35	-	_
動 指 標 2	手話通言 登録手記 大津市登 聴覚障	沢派遣実 沢者の年 活通訳者 登録手話	績 間派遣件 数(直営)	数)		,		実 目 実 目 目 目	漂漬票		40 33	720 40 37		40 35	40 -	0 -
動 指 標 2	手話通言 登録手記 大津市登	沢派遣実 沢者の年 活通訳者 登録手話 害者一人	績間派遣件数(直営 通訳者数 当たりの	数)			人	目村実統	漂漬票		40 33	720 40 37		40 35	-	-
動 指 標 2	手話通言 登録手記 大津市登	沢派遣実 沢者の年 活通訳者 登録手話 害者一人	績間派遣件数(直営 通訳者数 当たりの	数)	.人(2.5年		人	実 目 実 目 生 実 に ま	连惧		40 33	720 40 37		40 35	-	-
動 指 標	手話通言 登録手記 大津市登	沢派遣実 沢者の年 活通訳者 登録手話 害者一人	績間派遣件数(直営 通訳者数 当たりの	数)			人	実 目 実 目 目 目	连惧		40 33	720 40 37		40 35	-	_

2

<5. 評価	•								
	取りまく 平成30年度に対 竟の状況	津市手話言語条例を制定し、意思疎通支援への注目度が上がった。							
		聴覚障害者相談員設置事業を、平成26年度から盲ろう者通訳派遣・介助員派遣事業を開始し 大津市手話言語条例を制定した。							
項目別評価	評 価	評							
	■ A. 妥当である	聴覚障害者が地域生活(特に医療場面や教育場面等)を営むためには手話通訳者の支援が							
妥当性	□ B. ほぼ妥当である	必要不可欠である。							
(実施主体又は 手段は妥当か)	□ C. あまり妥当ではない								
	□ D. 妥当ではない								
有 効 性	□ A. 上がっている	手話通訳者の派遣実績は着実に増加しており、有効性はあがっている。							
(事業分析の 「成果」欄に	■ B. やや上がっている								
記載の成果は上がっている	□ C. あまり上がっていな!	A							
か)	□ D. 上がっていない								
÷1 ;; ,44	■ A. 高い	事業を直営、委託で実施することにより、効率的に実施している。							
効 率 性 (事業手法は効	□ B. やや高い								
率的である か。)	□ C. やや低い								
75.0	□ D. 低い								
総合評価	■ 1. 計画どおり事業を進	ことが適当 □ 2. 事業の進め方に改善が必要							
WOLILIE	□ 3. 事業規模や見直しが	公要 □ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要							
	■ A. 貢献している	聴覚障害者の社会参加が着実に促進されている。							
施策への	□ B. やや貢献している								
貢献度	□ C. あまり貢献していな	, ,							
(0.04	□ D. 貢献していない	<u> </u>							
<6. 今 後	後の方向性> ACTIOⅠ								
	■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化							
	□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5. 統合 □ 2-6. その他)							
方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了(
		のため、今後も継続した事業実施が必要である。							

本事業は、聴覚障害者の日常生活及び社会参加に不可欠の事業であり、今後も引き続き事業を継続していく。

<7. 評価分析> ※成果増減率、コスト増減率は対前年度比

部 局 長コメント

区:	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	100.00 %	91.66 %	100.00 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	-8.33 %	+9.09 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	20 _{千円}	21 千円	19 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標1	1,288 _{千円}	1,387 _{千円}	1,265 _{千円}
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	+7. 65 %	-8.74 %

	整理	番号		93													
音	ß	高 名	福祉子。	ども部			所属	属 名 障	害福祉	課		j	所 属	<mark>長</mark> 山	り 和夫		
事	務	事業名	00421	地域活動	動支援セニ	ンター事	業					i	己入	<mark>者</mark> 福持	‡ 朋子		
<.	1.	基本事項	項>														
		区分	コード				名		称						『 者総合支	援法	
		方針	01	子どもた	から高齢	者までが	輝いて、魅力あふれるまちを創ります						根法令				
総合		政策	02	心豊かり	こ暮らせん	る、福祉	が充実し	したまちにし	します				江 下	₹			
画の置作		施策	02	障害者神	富祉の充実	<u>美</u>								おお	るつ障害者	プラン	
	יי ני	視点	02	障害福祉	止サービ	スの充実	!						関連す				
		重事	99	その他								<mark> 1</mark>	固別計	†迪			
_			<u>-</u> ド	C 07 L			事務	事業を		-	ř.	所 屋	名 称				
関			•				T 100	子	H 1131				_		771 71-20	D 10	
事	業																
_		<u> </u>	計	枠	重	業種	민		콧	省 3	業	7	_		台 期 · 終	Z ∰R	
百	ک ~		会計				נית	ルルンフェレー		-				*		: 为 1	
9	₽	一叔	云山	行止	評価対象	(中未		地域活動支	ス援セン	ンター事			+				
当													+				
		甘林杨富		到田 <i>李1-</i>	· 5+ 1 - 6	训护的注:	ᇷᇴᄼ	・产活動の機	k∆Λ†	B /# ↓₩	###	の交流促進	± σ/ι	1000世に			
												めて流促進盤との連携				. 	
事第																	
忧	理解促進を図るための普及啓発。Ⅱ型 雇用・就労が困難な在宅障害者に対する機能訓練・社会適応訓練の実施、余暇支援 を行う。																
		方 法	口 直営		指定管理	里者 ■	民間委託	〔七十五〕 七十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	資団体	委託	口 補助	金交付	その	也 ()	
		事業分		PLAN			→ 1 100										
		目 的		在宅障害	害者の地域	啄沽動を	文援										
		可のためし															
		対 象		在宅障害	害者												
	(作	可又は誰	を))機会の提供、雇用・就労が困難な障害者に対する機能訓練・社会適応訓練を事業所へ									
		手 段	Ž				の機会の	り提供、雇用	甲・就	労が困難	惟な障害者	当に対する機	能訓	練・社会適	[応訓練を事	事業所へ	
(じの	ようなやり)方で)	安託しき	実施する。	•											
, ,	_ 0) 8																
		成果	Į	在宅障害	害者の日	中活動の	場の確保	呆及び地域の	の社会	基盤との)連携強(ヒ、地域にお	ける	障害に対す	る理解促進	É	
		成 果	-	在宅障害	害者の日	中活動の	場の確保	R及び地域の	の社会	基盤との)連携強(比、地域にお	ける	障害に対す	る理解促進	<u>É</u>	
(كا)	のよう		するのか)	在宅障	害者の日の	中活動の	場の確保	呆及び地域 <i>0</i>	の社会	基盤との)連携強(と、地域にお	ける	障害に対す	る理解促進	<u>É</u>	
(كا)	のよう	な状態にす	するのか)		害者の日 ^に 29年度		場の確保 0年度	R及び地域 <i>0</i> 令和元年		基盤と <i>0</i> 令和		と、地域にお 令和 3年 _月		障害に対す			
(كا)	のよう	な状態にす	するのか)	平成2			0年度		F度		2年度		#	障害に対す		考	
(كا)	ຫよ∃ 3.	な状態にす	<u>するのか)</u> D O	平成2	9年度	平成3	0年度	令和元年 決算額(千	F度	令和	2年度	令和 3年原	き 日)	障害に対す			
(كا)	のよう 3 .	経費>	<mark>するのか)</mark> DO	平成2	29年度 i(千円)	平成3	0年度 (千円)	令和元年 決算額(千	F度 「 円)	令和	2年度 (千円)	令和 3年原 見込額(千F	き 日)	障害に対す			
(<u>£</u> (のよう	経費>	DO A B	平成2	29年度 (千円) 21,720 82	平成3	0年度 (千円) 21, 720 82	令和元年 決算額(千 21	F度 F円) 1,720	令和	2年度 (千円) 21,720 83	令和 3年原 見込額(千F 21,	野) 720 83	障害に対す			
(<u>£</u> (のよう	接経費〉	DO A B	平成2	29年度 (千円) 21,720 82 21,802	平成3	0年度 (千円) 21,720	令和元年 決算額(千 21	F度 F円) 1, 720 83 1, 803	令和	2年度 (千円) 21,720	令和 3年原 見込額(千F 21, 21,	野) 720 83	障害に対す			
(ど) 	のよう 1	接経費 件費 費合計 在	D O A B A + B	平成2	29年度 (千円) 21,720 82 21,802 3,987	平成3	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043	令和元年 決算額(千 21 21	F度 F円) 1, 720 83 1, 803 3, 959	令和	2年度 (千円) 21, 720 83 21, 803 4, 043	令和 3年 見込額(千 21, 21, 3,	720 83 803 959	障害に対す			
(どく)事の具	のよう 3.	を	DO A B A+B 国	平成2	29年度 (千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993	平成3	0年度 (千円) 21,720 82 21,802 4,043 2,021	令和元年 決算額(千 21 21	F度 F円) 1, 720 83 1, 803 3, 959 1, 979	令和	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021	令和 3年 見込額(千 21, 21, 3,	720 83 803	障害に対す			
(どく)事の具	のよう 1	接経費 件 費 目 見	DO A B A + B 国	平成2	29年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 3, 987 1, 993 0	平成3	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0	令和元年 決算額(千 21 21	F度 F円) 1, 720 83 1, 803 3, 959 1, 979 0	令和	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0	令和 3年 見込額(千 21, 21, 3,	720 83 803 959	障害に対す			
(どく)事の具	のよう 3.	経費 経費 接経費 供 費合計 A し し し	DO ABA+B 国 情 の D の は の は の は の は の は の は の は の は の	平成2	29年度 i(千円) 21, 720 82 21, 802 3, 987 1, 993 0	平成3	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0	令和元年 決算額(千 21 21 3	F度 F円) 1, 720 83 1, 803 3, 959 1, 979 0	令和	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0	令和 3年原 見込額(千F 21, 21, 3,	720 83 803 959 0 0	障害に対す			
くと、事の内	のよう 3.	接経費> 接経費> 接経費 供合計 A し し し し し し し し し し し し し	DO A B A+B 国 具 使 D 他 財源	平成2	29年度 (千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822	平成3	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738	令和元年 決算額(千 21 21 3 1	F度 F円) 1, 720 83 1, 803 3, 959 1, 979 0 0 5, 865	令和	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0 0 15,739	令和 3年原 見込額(千F 21, 21, 3, 1,	720 83 803 959 979 0	障害に対す			
くと、事の内	のよう 3.	を	DO A B A+B 国 IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	平成2	29年度 i(千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822	平成3	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738	令和元年 決算額(千 21 21 3 1	F度 F円) 1, 720 83 1, 803 3, 959 1, 979 0 0 0 5, 865	令和	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0 0 15,739 0.01	令和 3年原 見込額(千F 21, 21, 3, 1,	720 83 803 959 979 0 0 865	障害に対す			
Total To	のは、	を	A B A + B 国	平成2	29年度 i (千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822 0.01 0.01	平成3	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738 0.01	令和元年 決算額(千 21 21 3 1	F度 F円) 1, 720 83 1, 803 3, 959 1, 979 0 0 5, 865 0. 01 0. 01	令和	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0 0 15,739 0.01	令和 3年原 見込額(千斤 21, 3, 1, 15, 0	720 83 803 959 979 0 0 865	障害に対す			
(ど) 事の内	のは、	を を を を を を を を を を を を を を	A B A + B 国 I I I I I I I I I I I I I I I I I I	平成2	29年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 3, 987 1, 993 0 0 15, 822 0. 01 0. 01 0. 00	平成3	0年度 (千円) 21,720 82 21,802 4,043 2,021 0 0 15,738 0.01 0.01	令和元年 決算額(千 21 21 3 1	F度 F円) 1, 720 83 1, 803 3, 959 0 0 0 5, 865 0. 01 0. 00	令和	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0 0 15,739 0.01 0.01	令和 3年原 見込額(千F 21, 3, 1, 15, 0	720 83 803 959 979 0 0 0 865 01	障害に対す			
事の内 職の	の3. 「「「「「」」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「	接経費	A	平成2	29年度 i (千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822 0.01 0.01	平成3	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738 0.01	令和元年 決算額(千 21 21 3 1	F度 F円) 1, 720 83 1, 803 3, 959 1, 979 0 0 5, 865 0. 01 0. 01	令和	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0 0 15,739 0.01	令和 3年原 見込額(千F 21, 3, 1, 15, 0	720 83 803 959 979 0 0 865	障害に対す			
Total To	の 3 .	を を を を を を を を を を を を を を	DO	平成2 決算額	29年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 3, 987 1, 993 0 0 15, 822 0. 01 0. 00 0. 00 0. 00	平成3	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千 21 3 1	F度 F円) 1, 720 83 1, 803 3, 959 0, 00 0, 00 5, 865 0, 01 0, 00 0, 00	令和 予算額	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0 0 15,739 0.01 0.01 0.00 0.00	令和 3年原 見込額(千F 21, 3, 1, 15, 0 0	9720 83 803 959 979 0 0 0 8665 01 00		備 :	考	
事の内 職の 人	の 3 .	を は で は で は で で で で で で で で で で で で で で	A B H B I I I I I I I I I I I I I I I I I	平成2 決算額	9年度 i(千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822 0.01 0.01 0.00 0.00	平成3	0年度 (千円) 21,720 82 21,802 4,043 2,021 0 0 15,738 0.01 0.01	令和元年 決算額(千 21 3 1	F(P) 1, 720 83 1, 803 3, 959 1, 979 0 0 5, 865 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00	令和予算額	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0 0 15,739 0.01 0.01	令和 3年月 見込額(千F 21, 3, 1, 15, 0 0 0	野子 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	令和元年度	帝和 2年	麦 令和 3年度	
事の内 職の 人	の 3 . 「 直 人 業 費源訳	を は で は で は で で で で で で で で で で で で で で	A B H B I I I I I I I I I I I I I I I I I	平成2 決算額	9年度 i(千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822 0.01 0.01 0.00 0.00	平成3	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千 21 3 1	F(P) 1. 720 83 1. 803 3. 959 1. 979 0 0. 01 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00	令和 予算額 ・実績 目標	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0 0 15,739 0.01 0.01 0.00 0.00	令和 3年月 見込額(千月 21, 3, 1, 15, 0 0 0 0	明 720 83 803 959 979 0 0 0 865 01 01 00 00 00		帝和 2年	考	
事の内 職の 人	の 3 .	を を を を を を を を を を を を を を	A B A H B A B A B A B A B A B A B A B A	平成2 決算額	29年度 i(千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822 0.01 0.01 0.00 0.00	平成3 決算額	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千 21 3 1 15	F(P) 1. 720 83 1. 803 3. 959 1. 979 0 0. 01 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00	令和予算額	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0 0 15,739 0.01 0.01 0.00 0.00	令和 3年月 見込額(千F 21, 3, 1, 15, 0 0 0	野子 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	令和元年度	帝和 2年	麦 令和 3年度	
事の内 職の 人	の 3 . 「 直 人 業 費源訳	を を を を を を を を を を を を を を	A B A H B A B A B A B A B A B A B A B A	平成2 決算額	9年度 i(千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822 0.01 0.01 0.00 0.00	平成3 決算額	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千 21 3 1 15	F度 F円) 1. 720 83 1, 803 3, 959 1, 979 0 0 5, 865 0. 01 0. 00 0. 00	令和 予算額 · 実績	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0 0 15,739 0.01 0.01 0.00 0.00	令和 3年月 見込額(千月 21, 3, 1, 15, 0 0 0 0	明 720 83 803 959 979 0 0 0 865 01 01 00 00 00	令和元年度	帝和 2年	麦 令和 3年度	
事の内 職の 人	<u>のよう。</u> 高人業・費源訳 数訳 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	を を を を を を を を を を を を を を	A B A H B A B A B A B A B A B A B A B A	平成2 決算額	29年度 i(千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822 0.01 0.01 0.00 0.00	平成3 決算額	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千 21 3 1 15	F(P) 1, 720 83 1, 803 3, 959 1, 979 0 0 5, 865 0. 01 0. 00 0. 00	令和 額 ・ 実 標 積	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0 0 15,739 0.01 0.01 0.00 0.00	令和 3年月 見込額(千月 21, 3, 1, 15, 0 0 0 0	明 720 83 803 959 979 0 0 0 865 01 01 00 00 00	令和元年度	帝和 2年	麦 令和 3年度	
事の内 職の 人	の 3 . 「 直 人 業 費源訳	を を を を を を を を を を を を を を	A B A H B A B A B A B A B A B A B A B A	平成2 決算額	29年度 i(千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822 0.01 0.01 0.00 0.00	平成3 決算額	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千 21 3 1 15	F(P) 1, 720 83 1, 803 3, 959 1, 979 0 0 5, 865 0. 01 0. 00 0. 00	令和 予算額 · 実績	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0 0 15,739 0.01 0.01 0.00 0.00	令和 3年月 見込額(千月 21, 3, 1, 15, 0 0 0 0	明 720 83 803 959 979 0 0 0 865 01 01 00 00 00	令和元年度	帝和 2年	麦 令和 3年度	
事の内 職の 人	<u>のよう。</u> 高人業・費源訳 数訳 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	接続	A B A H B B A H B D B A H B	平成2 決算額	29年度 (千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822 0.01 0.00 0.00 0.00	平成3 決算額	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千 21 3 1 15	F度 F円) 1, 720 83 1, 803 3, 959 1, 979 0 0, 01 0, 01 0, 01 0, 00 0, 00 目標	令	2年度 (千円) 21,720 83 21,803 4,043 2,021 0 0 15,739 0.01 0.01 0.00 0.00	令和 3年月 見込額(千月 21, 3, 1, 15, 0 0 0 0 0	度 720 83 803 959 979 0 0 865 01 01 00 00 2 2	令和元年度 2 2	(情) : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	要 令和 3年度 2 0 - -	
事の内 職の 人	<u>のよう。</u> 高人業・費源訳 数訳 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	経費 接機 費 提供 し <th>A B A H B B A H B D B A H B</th> <th>平成2 決算額</th> <th>29年度 i(千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822 0.01 0.01 0.00 0.00</th> <th>平成3 決算額</th> <th>0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00</th> <th>令和元年 決算額(千 21 3 1 15 位 箇所</th> <th>F度 F円) 1, 720 83 1, 803 3, 959 1, 979 0 0, 01 0, 01 0, 01 0, 00 0, 00 目標</th> <th>令和 額 ・ 実 標 積</th> <th>2年度 (千円) 21, 720 83 21, 803 4, 043 2, 021 0 0 15, 739 0.01 0.01 0.00 0.00 9 平成29年</th> <th>令和 3年月 見込額(千月 21, 3, 1, 15, 0 0 0 0 2 2 2 2</th> <th>問題 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)</th> <th><mark>令和元年度</mark> 2 2 10,000</th> <th>情 : ***********************************</th> <th>要 令和 3年度 2 0 - -</th>	A B A H B B A H B D B A H B	平成2 決算額	29年度 i(千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822 0.01 0.01 0.00 0.00	平成3 決算額	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千 21 3 1 15 位 箇所	F度 F円) 1, 720 83 1, 803 3, 959 1, 979 0 0, 01 0, 01 0, 01 0, 00 0, 00 目標	令和 額 ・ 実 標 積	2年度 (千円) 21, 720 83 21, 803 4, 043 2, 021 0 0 15, 739 0.01 0.01 0.00 0.00 9 平成29年	令和 3年月 見込額(千月 21, 3, 1, 15, 0 0 0 0 2 2 2 2	問題 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	<mark>令和元年度</mark> 2 2 10,000	情 : ***********************************	要 令和 3年度 2 0 - -	
事の内 職の 人	<u>のよう。</u> 高人業・費源訳 数訳 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	接続	A B A H B B A H B D B A H B	平成2 決算額	29年度 (千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822 0.01 0.00 0.00 0.00	平成3 決算額	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千 21 3 1 15	F度 F円) 1、720 83 1、803 3、959 1、979 0 0 0 5、865 0.01 0.01 0.00 0.00	令	2年度 (千円) 21, 720 83 21, 803 4, 043 2, 021 0 0 15, 739 0.01 0.01 0.00 0.00 9 平成29年	令和 3年月 見込額(千月 21, 3, 1, 15, 0 0 0 0 2 2 2 2	度 720 83 803 959 979 0 0 865 01 01 00 00 2 2	令和元年度 2 2	情 : ***********************************	要 令和 3年度 2 0 - -	
事の内 職の 人	1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1	る状態に る状態に 接機費 機 世 世 し	A B A H B B A H B D B A H B	平成2 決算額 標型 表	29年度 (千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822 0.01 0.00 0.00 0.00	平成3 決算額	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千 21 3 1 15 位 箇所	F度 F円) 1、720 83 1、803 3、959 1、979 0 0 0 5、865 0.01 0.01 0.00 0.00	令	2年度 (千円) 21, 720 83 21, 803 4, 043 2, 021 0 0 15, 739 0.01 0.01 0.00 0.00 9 平成29年	令和 3年月 見込額(千月 21, 3, 1, 15, 0 0 0 0 2 2 2 2	問題 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	<mark>令和元年度</mark> 2 2 10,000	情 : ***********************************	要 令和 3年度 2 0 - -	
事の内 職の	1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1	る状態に る状態に 接機費 機 世 世 し	A B H B B C B C B C B C B C B C B C B C B	平成2 決算額 標型 表	29年度 (千円) 21,720 82 21,802 3,987 1,993 0 0 15,822 0.01 0.00 0.00 0.00	平成3 決算額	0年度 (千円) 21, 720 82 21, 802 4, 043 2, 021 0 0 15, 738 0. 01 0. 01 0. 00 0. 00	令和元年 決算額(千 21 3 1 15 位 箇所	F(B)	令	2年度 (千円) 21, 720 83 21, 803 4, 043 2, 021 0 0 15, 739 0.01 0.01 0.00 0.00 9 平成29年	令和 3年月 見込額(千月 21, 3, 1, 15, 0 0 0 0 2 2 2 2	問題 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	<mark>令和元年度</mark> 2 2 10,000	情 : ***********************************	要 令和 3年度 2 0 - -	

事業を明 社会環境	メグケー ニー当しい	障害者差別解消法が施行され、障害に対する理解が少しずつ浸透しているが、障害者の就労等については依然と して厳しい状況にあり、障害に対する正しい理解の普及や地域交流の機会創出が引き続き求められている。							
これまで や改善等	の元旦し	度から、Ⅱ型事業は休止している。							
項目別評価	評価	評 価 理 由							
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)	■ A. 妥当である □ B. ほぼ妥当である □ C. あまり妥当では								
	□ D. 妥当ではない								
有効性	□ A. 上がっている	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて利用者数は減少したが、障害のある人が自 5.表 ら積極的に本事業を利用できるように、支援のあり方を常に工夫している。							
(事業分析の 「成果」欄に	■ B. やや上がってし	いる 「ち惧性的に本事業を利用できるように、又振りめり力を吊に工犬している。							
記載の成果は上がっている	□ C. あまり上がって								
か)	D. 上がっていなし								
効 率 性	■ A. 高い	委託契約先は、相談支援事業所(一般・特定)でもあるため、本事業のサービスの説明や 案内なども相談の一環として行うことができ、一連の継続した支援の提供が可能である。							
(事業手法は効	□ B. やや高い	条内なども相談の一環として行うことができ、一連の極続した文族の提供が可能である。							
率的である か。)	□ C. やや低い								
72 8 7	□ D. 低い								
総合評価	■ 1. 計画どおり事業	♥を進めることが適当 □ 2. 事業の進め方に改善が必要							
心口計画	□ 3. 事業規模や見画	亙しが必要 □ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要							
	■ A. 貢献している	創作活動や生産活動の機会を提供することにより、在宅で過ごしている障害者の日中活動							

	創作活動や生産活動の機会を提供することにより、在宅で過ごしている障害者の日中活動 の場を確保し、社会との接点を維持することができる。
□ □ □ 貝 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	<u> </u>

くら 今後の方向性> ACTION

<u> </u>	ENTIFIEZ ACTIO	<u> </u>			
	■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上で継続	(□ 2-1. 拡充・重点化	; □ 2-2.手段等の改善	□ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5.統合 □ 2-6.その)他)		
方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了() 口 5. 休止	□ 6. 廃止	
7) III II	障害者(特に精神障害者)	の日中活動の場や地域での生活	を支援する事業として必 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	要性が高く、地域社会との	交流を促
		続していくことにより、障害に			
			-,,, 0 =,,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	- • •	
	専門性の高い支援により、	精神障害者の地域生活の充実に	こ資する事業であることか	ら、今後も行っていく。	
部局長	37 712 37 127 27 27 27		->() 0 , 1,1 10,3 0 = 2.11	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
コメント					
部 局 長コメント					

区:	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	91.81 %	89. 24 %	75. 89 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	-2.79 %	-14.95 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	10,901 千円	10,901 千円	10,901 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標1	2 _{千円}	2 _{千円}	2 _{千円}
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	+2.87 %	+17.59 %

	整理	番号	g)4											
咅	ß 扂	高 名	福祉子。				所属	<mark>属 名</mark> 障害	『福祉課			所属	<mark>長</mark> 山内	1 和夫	
事	務哥	事業名	00422	日中一日	寺支援事業	業						記 2	者南	いろは	
<	1.	基本事	項>												
		区分	コード				名		称			49		『者総合支援 》	法
		方針	01	子どもた	から高齢	者までが影	軍いて、	魅力あふれ	るまちを創	ります		根 法令			
総合		政策	02	心豊かり	こ暮らせん	る、福祉が	が充実し	たまちにし	ます			14 1	1		
画の置作		施策	02	障害者神	冨祉の充乳	実								3つ障害者プ	ラン
	317	視点	02	障害福祉	业サービ	スの充実						関連			
		重事	99	その他								個別	一		
			ード			事	務	事 業 名	称				- F	所属名	称
	連														
争	業														
	,	会	計	枠	事	業種別			予算	事業	名		<u> </u>	台 期 · 終 ;	胡
う	予		会計		評価対象		_	日中一時支持		, ,,,				- 777	**
事		132		1370	11 Im 7 3 23	11-71		口丁 时又]	及扩木貝						
当	¥														
	_	隨害者	(児) に	日中の注	動の場る	・提供し	その家	族の就労支持	爰及び就労	持間の確保	や介護し	ている	家族の一時	的な休息を提	
# 4	# A							た事業所に			K Y JI II Z O		N/1/42	אנים אויום ביות	•
事弟 概	乗の														
113%	女														
\T		 :+	□ 直営	<u> </u>	北白年	9.±4. = 5	1885年	r п ш.г	지마사중의		· 소 ☆ ႕ _ r	7 7 0	/th /		\
_		方法				■者 ■ 月	5.间安計	t 口苗第	愛団体委託	□ 網則	金交付 [」その)他()
		事業分		P L A N		左空で介部	催せる気	ア族等の支援	のため						1
				降百1	(36) ~1	圧七て川部	支りつう	ト 庆寺の文版	(U) (_ (X)						
		可のため		たウのほ	辛宝子 //	F)									
		対		仕もの	章害者(!	尺)									
		可又は誰			/- -1./*3	オム、フ									
		手 段	-	日中、加	施設等でう	関かる									
((ようなやり				<u> </u>	5 - 144 - 0	1 4. 11 194		~ * * * 	T1-1-1-11		-		
		成 集	-	家族の別	就労や一日	時的な休息	息の機会	きとなり、障	害者 (児)	の在宅生活	古にゆとり	を与え	16		
		うな状態に [*]													
\leq	3. i	経費>	DO												
	_			平成29年度 平成30年度 令和元年度 令和 2年度 令和 3年度										備考	
				決算額	<mark>(千円)</mark>	決算額(·	千円)	決算額(千F	円) 予算	算額(千円) 見込額		F円)		-	
		接経費			132, 867	15	56, 876	181,	460						
		、件 費							402	189, 819	219	9, 569			
哥	事業	費合計 4			492		492		498	498		498			
					492 133, 359	15	492 57, 368		498						
事第			玉					181,	498	498	220	498			
リリカ	事業費		見		133, 359	4	57, 368	181, 51,	498 960	498 190, 317	22 ⁰	498 0, 067			
囚	才源	À	玉		133, 359 37, 800	4	57, 368 45, 258	181, 51,	498 960 263	498 190, 317 55, 330	22 ⁰	498 0, 067 2, 028			
内	業費 材源 訳	起	見		133, 359 37, 800 18, 900	4	57, 368 45, 258 22, 629	181, 51,	498 960 263	498 190, 317 55, 330 27, 665	22 ⁰	498 0, 067 2, 028			
内	才源	起 そ(国 是 债		133, 359 37, 800 18, 900 0	2	57, 368 45, 258 22, 629 0	181, 51,	498 960 263 631 0	498 190, 317 55, 330 27, 665 0	6:	498 0, 067 2, 028			
	才源	起 そ0 一般	景債の他		133, 359 37, 800 18, 900 0	2	57, 368 45, 258 22, 629 0	181, 51, 25, 105,	498 960 263 631 0	498 190, 317 55, 330 27, 665 0	6:	498 0, 067 2, 028 1, 014 0			
Į.	オ源 訳 職	起 その 一般 員 数	団に関する。		133, 359 37, 800 18, 900 0 0 76, 659	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 89, 481	181, 51, 25, 105,	498 960 263 631 0 0	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 0 107, 322	6:	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 0 7, 025			
職員	オ源 源 職 数	起 その 一般 員 数	は しゅう は かん は か		133, 359 37, 800 18, 900 0 0 76, 659 0. 06	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 39, 481 0. 06 0. 06	181, 51, 25, 105,	498 960 263 631 0 0 0 066 0.06	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 0 107, 322 0. 06 0. 06	6:	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 0 7, 025 0. 06 0. 06			
Į	オ源 源 職 数	起 そ(一般 員数 正 嘱	は、対源の人)		133, 359 37, 800 18, 900 0 0 76, 659	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 39, 481	181, 51, 25, 105, 0	498 960 263 631 0 0 0 066	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 0 107, 322 0. 06	6:	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 0 7, 025			
職員の内	瀬	起 その 一般 真 数 正嘱 臨	国 標 (大) 規 (大) 規 託		133, 359 37, 800 18, 900 0 0 76, 659 0. 06 0. 06	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 39, 481 0. 06 0. 06 0. 00	181, 51, 25, 105, 0	498 960 263 631 0 0 0 066 0.06 0.06	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 0 107, 322 0. 06 0. 06 0. 00	6:	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 7, 025 0. 06 0. 06 0. 00			
職員	瀬	起 そ(一般 員数 正 嘱	国 (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大)		133, 359 37, 800 18, 900 0 0 76, 659 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 39, 481 0. 06 0. 06 0. 00	181, 51, 25, 105, 0	498 960 263 631 0 0 066 0.06 0.06 0.00	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 107, 322 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	220 63 3	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 7, 025 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度
職員のアン	瀬	起 その 一般 真 数 正嘱 臨	国 関 関 関 関 (人) 規 氏 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	標	133, 359 37, 800 18, 900 0 0 76, 659 0. 06 0. 06	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 39, 481 0. 06 0. 06 0. 00	181, 51, 25, 105, 0 0	498 960 263 631 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 107, 322 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	220 63 3 12	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 7, 025 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	令和元年度 30,000	<mark>令和 2年度</mark> 35,000	令和 3年度 40,000
職員のアン	瀬	 起 で 一般 数 正 嘱 臨 指標	国 関 関 関 関 (人) 規 氏 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		133, 359 37, 800 18, 900 0 0 76, 659 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 39, 481 0. 06 0. 06 0. 00	181, 51, 25, 105, 0	498 960 263 631 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 0 107, 322 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	220 63 3 12 12 F度 平成30 000 15	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 0 7, 025 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00			
職員のアン	が 職 数訳 4.	起ったのである。	国 情 D他 財 以 規 託 時 DO 指数	標	133, 359 37, 800 18, 900 0 76, 659 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 39, 481 0. 06 0. 06 0. 00	181, 51, 25, 105, 0 0	498 960 263 631 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 0 107, 322 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	220 63 3 12 12 F度 平成30 000 15	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 7, 025 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	30, 000		
職員のアン	が 職 数訳 4.	起ったのである。	国 最 情 か他 財源 人 規 託 時 DO 指 相件数 に に に に に に に に に に に に に		133, 359 37, 800 18, 900 0 76, 659 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 39, 481 0. 06 0. 06 0. 00	181, 51, 25, 105, 0 0 0	498 960 263 631 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 0 107, 322 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00 0. 00	220 6 3 12 12 F度 平成30 000 19 622 2	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 0, 05 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 7, 639	30, 000 32, 357	35, 000 -	40, 000 -
職員のアン	材 職 製訳 1 1	世 を 一般 数 正 臨 指標> 延 べ 利月	国 最 情 か他 財源 人 規 託 時 DO 指 相件数 に に に に に に に に に に に に に	標	133, 359 37, 800 18, 900 0 76, 659 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 39, 481 0. 06 0. 06 0. 00	181, 51, 25, 105, 0 0	498 960 263 631 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 107, 322 0. 06 0. 00 0. 00 0. 00 18, 22,	220 63 3 12 12 12 12 12 12 12 13 16 12 12 13 13 14 14 15 16 17 16 17 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 7, 025 0. 06 0. 00 0. 00 0. 00 7, 639	30, 000 32, 357 550	35, 000 -	
職員のアン	が 職 数訳 4.	世紀 一般 正嘱臨 上属に を が に に に に に に に に に に に に に	国 関 で 関 は は は は は は は は は は は は は	標ける利用	133, 359 37, 800 18, 900 0 76, 659 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 39, 481 0. 06 0. 06 0. 00	181, 51, 25, 105, 0 0 0	498 960 263 631 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 107, 322 0. 06 0. 00 0. 00 0. 00 18, 22,	220 6 3 12 12 F度 平成30 000 19 622 2	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 0, 05 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 7, 639	30, 000 32, 357	35, 000 -	40, 000 -
職員のアン	材 職 製訳 1 1	世 を を を を を を を を を を を を を	国 関 が は が は が が は が が が が が が が が が が が が が	標ける利用	133, 359 37, 800 18, 900 0 76, 659 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 39, 481 0. 06 0. 06 0. 00	181, 51, 25, 105, 0 0 0	498 960 263 631 0 0 0 0 0.06 0.06 0.00 0.00 目標・実績 目標 実績	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 107, 322 0. 06 0. 00 0. 00 0. 00 18, 22,	220 63 3 12 12 12 12 12 12 13 14 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 7, 025 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00 7, 639 380 496	30, 000 32, 357 550 554	35, 000 - 600 -	40, 000 - 650 -
職員のアン	Table Ta	世紀 一般 正嘱臨 上属に を が に に に に に に に に に に に に に	国 関 が は が は が が は が が が が が が が が が が が が が	標ける利用	133, 359 37, 800 18, 900 0 76, 659 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 39, 481 0. 06 0. 06 0. 00	181, 51, 25, 105, 0 0 0	498 960 263 631 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 107, 322 0. 06 0. 00 0. 00 0. 00 18, 22,	220 63 3 12 12 50 19 622 2 360 398	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 0 7, 025 0. 06 0. 00 0. 00 0. 00 7, 639 380 496	30, 000 32, 357 550 554	35, 000 - 600 - 55	40, 000 -
職員のアン	材 職 製訳 1 1	世 を を を を を を を を を を を を を	国 関 使 が 対 が 対 が が が が が が が が が が が が が	標ける利用	133, 359 37, 800 18, 900 0 76, 659 0. 06 0. 00 0. 00 8	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 39, 481 0. 06 0. 06 0. 00	181, 51, 25, 105, 0 0 0	498 960 263 631 0 0 0 0.06 0.06 0.00 0.00 1 標 実績	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 107, 322 0. 06 0. 00 0. 00 0. 00 18, 22,	220 63 3 12 12 12 12 12 12 13 16 12 12 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 14 14 15 16 16 16 16 17 16 17 16 17 16 17 16 17 16 17 16 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 7, 025 0. 06 0. 06 0. 00 0. 00 7, 639 380 496	30, 000 32, 357 550 554	35, 000 - 600 - 55	40, 000 - 650 -
職員の内	Table Ta	世 を を を を を を を を を を を を を	国 関 使 が 対 が 対 が が が が が が が が が が が が が	標ける利用	133, 359 37, 800 18, 900 0 76, 659 0. 06 0. 00 0. 00 8	2	57, 368 45, 258 22, 629 0 0 39, 481 0. 06 0. 06 0. 00	181, 51, 25, 105, 0 0 0	498 960 263 631 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	498 190, 317 55, 330 27, 665 0 107, 322 0. 06 0. 00 0. 00 0. 00 18, 22,	220 63 3 12 12 50 19 622 2 360 398	498 0, 067 2, 028 1, 014 0 0 7, 025 0. 06 0. 00 0. 00 0. 00 7, 639 380 496	30, 000 32, 357 550 554	35, 000 - 600 - 55	40, 000 - 650 -

			では家族等の負担が大きく、介護者のレスパイト(休憩)の必要性は非常に大きい。また、 在、老障介護へと進みつつあるため、日中一時支援事業に対する需要も高まってきている。
これまでの見直し や改善等の経過 平成22年度から、 し非課税とし、無料			市民税非課税世帯の自己負担金を無料とし、平成31年度から、寡婦(夫)についてもみな とした。
項目別評価	評	価	評 価 理 由
妥当性 (実施主体又は		当である ぼ妥当である まり妥当ではない	委託契約を事業所と締結することにより、障害者(児)に適したきめ細やかで充実したサービスを提供することができる。
手段は妥当か)	□ D. 妥		
有效性	■ A. 上 <i>t</i>	がっている	延利用件数、実利用者数とともに利用ニーズも増加傾向にあり、事業の必要性は高まって
(事業分析の 「成果」 欄に	□ B. や ⁴	や上がっている	いる。
記載の成果は 上がっている	□ C. あa	まり上がっていない	
か)	□ D. 上#	がっていない	
ᄽᅑᄴ	■ A. 高い	,1	日中一時支援事業所がそれぞれに特色を生かして利用者を獲得している。市でもホームペ
効 率 性 (事業手法は効	□ B. や ⁴	や高い	一ジや相談支援事業所を通じて案内を行っており、効率化を図っている。
<u>率的である</u> か。)	□ C. や ⁴	や低い	
75.0	□ D. 低U	,1	
総合評価	■ 1. 計画	国どおり事業を進める	Sことが適当 □ 2. 事業の進め方に改善が必要
でロー国	□ 3. 事業	業規模や見直しが必要	□ 4.事業の抜本的見直しや廃止が必要
	■ A. 貢献	状している	家族や介護者等に休息や就労の機会と障害者の日中生活の場を提供することにより、福祉

施等への		家族や介護者等に休息や就労の機会と障害者の日中生活の場を提供することにより、福祉 の増進を図ることができる。
	□ C. あまり貢献していない	
	□ D. 貢献していない	

<6. 今後の方向性> ACTION</p>

_	<u> </u>	CODME/ ACII	ON				
		■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上で継続	(1. 拡充・重点化	□ 2-2.手段等の改善	□ 2-3. 効率化
		□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5. 統合 □ 2-6	その他)			
I	方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了()	□ 5. 休止	□ 6. 廃止	
	JI III IE	利用者のニーズに対応する	らため、在宅の障害者(児) 2	及びその家族等	等を引き続き支援	していく。	
			後等デイサービス等関連する 『15 78 15 76 76 76 76 76 76 76 76 76 76 76 76 76	事業の利用状況	兄、利用者ニーズ	を把握し、引き続き、在	宅障害者
	部 局 長コメント	(児)及びその家族を支持 	員に努めていく。				
I	1/2/1						

区《	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	114.00 %	112.00 %	105. 45 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	-1.75 %	+3.57 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	5 千円	5 千円	5 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標1	2,339 _{千円}	2,810 千円	3, 137 _{千円}
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	+20.11 %	+11.63 %

				_ 令和	2年度	Ź	事務事業評価:	ノート		[令和元年度事後評価]
整理	番号	ć	95	<u> </u>						
部局	局 名	福祉子と	ども部		所属	名	障害福祉課		属長	山内和夫
事務事			障害者	福祉センター運営	事業			記	入者	南 いろは
< 1.	基本事項					_				
	区分	コード			名		称	板	! 拠	大津市立障害者福祉センター条例
400 A = 1	方針	01		· - · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			あふれるまちを創ります		· 拠 ·令等	ター米ツ
総合計 画の位	政策	02		に暮らせる、福祉	上が充実し	たまり	ちにします			
置付け	施策	02		福祉の充実					連する	おおつ障害者プラン
	視点	02		祉サービスの充実	<u> </u>				まりる 引計画	<mark>-</mark>
	重事	99	その他							
関連	関連コード			事務事業名称					ード	所属名称
事業										
	<u> </u>		<u> </u>				to alle to	<u></u>		11 Hz 45 Hz
予		計	枠	事業種			予算事業名		-	始期・終期
算	一般	设会計	管理	評価対象事業	β j	章害者	者福祉センター運営事業費		↓	
事業	<u> </u>								┼	
	- 北統台七	回体と数	李小向	- 社会しの表法	旧作生のも	+- 150	の場所の提供(貸館)		<u> </u>	
1				E、社会との父流で 主活動の支援	促進寺のバ	2000)場所の徒供(貝貼)			
事業の 概 要					スの利用指	爰助、	社会資源の活用などの総合的	な支援		
概要	4									
雷普	+ 注	一古書		□ 指定管理者 □	民間委託		□ 出資団体委託 □ 補助金3	÷4 п z	小山 (,
	方法 事業分	ばく 直営	<u>≅ </u>		氏间安託		□ 出資団体委託 □ 補助金3	交付 口 そ	の他(, ,
i	目 的		_	<u>N</u> の自立の促進		—				1
	ロ n. 可のため(P+ 11 11 -	7 E = C						
	対 象	. ,	暗害者	及び障害福祉関係	≤団体					
	バース 可又は誰?		P+ L1		·					
	手段		貸館及	7が団体事務室とし	ての使用	許可.		動等の機会	の提供	
	ようなやり	^	,,,,,,,,,	,		4) H	1-00 -0		

(どのような状態にするのか) <3. 経費> DO

成 果

<u> </u>	性負/ ひひ						
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	備考
		決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	見込額(千円)	, m
直	接経費 A	22, 958	24, 042	24, 105	23, 370	23, 970	
人	、件 費 B	82	82	83	83	83	
事業領	費合計 A+B	23, 040	24, 124	24, 188	23, 453	24, 053	
	国	0	0	0	0	0	
事業費	県	0	0	0	0	0	
の財源内 訳	起 債	0	0	0	0	0	
r J H/X	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	23, 040	24, 124	24, 188	23, 453	24, 053	
職	員数(人)	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	
III 등 왕년	正規	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	0. 01	
職員数 の内訳	嘱託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
22 , 3 LI/C	臨 時	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

障害者の日常生活の改善、社会参加の促進

<4. 指標> DO

		指標名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度				
		センター貸館利用回数	[目標	1, 500	1, 600	1, 600	1, 600	1, 600				
活	1		回	実績	1, 560	1, 531	1, 359	_	_				
動指		障害者団体のセンター利用回数											
指揮		自主活動による講座等開催回数		目標	150	150	150	150	150				
標	2		囙	実績	136	139	131	-	_				
		障害者の自主的活動による講座等の開催回数											
		センター貸館稼働率	%	目標	77. 8	82. 9	82. 9	82. 9	82. 9				
成果指	1		70	実績	81	79	70	ı	-				
果		センター利用回数/貸出可能延べ部屋数(年間1, 928回)											
指揮		自主的活動による講座等の利用者	ı	目標	1, 650	1, 650	1, 000	1, 000	1, 000				
標	2	数	^	実績	991	881	763	_	_				
		障害者の自主的活動による講座等の利用	者数				•						

事業を耳 社会環境			時(平成18年度)から社会福祉法人大津におの浜障害者福祉協会を指定管理事業者として から、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の対策を講じた。					
これまでの見直し や改善等の経過 平成18年度の1年 間の指定管理事業者			間、19年度から3年間、22年度から5年間、27年度から5年間、令和2年度から5年 を選定した。					
項目別評価		平 価	評 価 理 由					
	■ A. 妥当である		指定管理者制度導入に伴う効果があることから、従前どおり継続することが妥当である。					
妥当性	□ B. (3)	ほぼ妥当である						
(実施主体又は 手段は妥当か)	□ C. ₺	まり妥当ではない						
	□ D. 妥	当ではない						
有 効 性 □ A. 上がっている			貸館利用率は順調に稼働しており、市内在住・在勤・在学している障害者の憩いと活動、					
(事業分析の 「成果」欄に	■ B. ∜	や上がっている	交流の場として定着している。					
記載の成果は上がっている	□ C. ₺	まり上がっていない						
か)	□ D. ±	がっていない						
±1 ++ 14	□ A. 高	ζί\	指定管理者制度導入前と比べ、運営経費が削減されている。しかしながら、施設の老朽化					
効 率 性 (事業手法は効	■ B. ∜	や高い	に伴う修繕費等の経費は必要である。					
率的である か。)	□ C. ∜	や低い						
ν.°)	□ D. 但	ELV						
総合評価	■ 1. 計	一画どおり事業を進める	ることが適当 □ 2. 事業の進め方に改善が必要					
松口計画	□ 3. 事	¥規模や見直しが必要	□ 4.事業の抜本的見直しや廃止が必要					
	■ A. 貢	献している	障害者の集いの場としての役割を担うと同時に、その社会参加促進に貢献している。					
施策への	□ B. ∜	や貢献している						
音 恭 由		+11+11-11-11	I					

貢献度 □ C. あまり貢献していない □ D. 貢献していない

	人口. 予恆	Eの方向性> ACTI	ON			
l		■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上で継続	(□ 2-1. 拡充・重点化	□ 2-2. 手段等の改善	□ 2-3. 効率化
ı		□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5.統合 □ 2-6.そ	その他)		
ı	方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了() 口 5. 休止	□ 6. 廃止	
	刀间压		合い、励まし合い、触れ合うこ ていることから、今後、必要な	ことができるような事業や活動 な改修を行っていく。	かの場を提供する場として	、継続し
	部局長コメント		・地域交流の場となっており、 適正な管理運営に努めていく。	、また、障害者週間の啓発事業 。	(の拠点施設となっている	。今後も

区:	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	104.11 %	95. 29 %	84. 43 %
達成率	指標2	60.06 %	53. 39 %	76. 30 %
成 果	指標1	- %	-2.46 %	-11.39 %
増減率	指標2	- %	-11.09 %	-13.39 %
活動単位	指標1	14 _{千円}	15 千円	17 _{千円}
コスト	指標2	169 千円	173 千円	184 _{千円}
成果単位	指標1	284 _{千円}	305 千円	345 _{千円}
コスト	指標2	23 千円	27 _{千円}	31 千円
コスト増	減率	- %	+9.43 %	+13.67 %

				. 令和	2年度	_	事務事	業評価シ [.]	ート	[[令和元年度事後評価]
整理	番号	ć)6								
部局	高 名	福祉子。	ビも部		所 属	名 [障害福祉課		所力	寓 長	山内 和夫
	事務事業名 00429 入浴サービス事業							記.	入者	井戸田 和美	
< 1.	基本事	項>									
	区分	コード			名		称		ね	拠	障害者総合支援法
اء کا د	方針	01		から高齢者までか				割ります		令等	
総合計 画の位	画の位										
置付け	施策	02		冨祉の充実					関連	する	おおつ障害者プラン
	視点	02		业サービスの充実	₹					計画	
	重事	99	その他								
関連		ード			事 務 事	業	名 称		Ξ.	ード	所属名称
事業											
				Alle				Ally			// HB //- HB
予		計	枠	事業種				事 業 名			始期·終期
算	一般	会計	│ 特定 │評価対象事業 │ 入浴サービス事業費 │								
事業											
	度宝多!	- 54 1	=+■13	サービュ笙の終	仕去行うこ	⊢	リースの日常	コニセはて出てまる	-t t	って陪	
+ * 6	を図る。		初间人作	リーレス寺の和	117 2117 2	. د ۱ - ۵	り、ての店も	ここのいる土心でく	(仮し、て		古伯の領征の指定
事業の 概 要											
1M &											
運 党	方 法	□ 直営	÷ 🗆	指定管理者 ■	早問季託		出資団体委託	□ 補助金交付	+ □ <i>₹(</i>	DHH ()
	事業分		PLAN		以间支巾		пептуп			716 (,
_	目的	.,.			度障害者!	こ対して	(入浴の機会	を提供することに、	より、清流	絜およひ	「健康を保持し、もって
(信	可のため	(=)	障害者	福祉の増進に資す	「ることを目	目的とす	ける。				
	対 象 大津市内に居住し、65歳未満で、居宅において入浴することが困難な重度の心身障害者であって、入浴が可能									であって、入浴が可能	
(乍	可又は誰	を)	である。	と医師が認め、か	いつ感染症の	の患者で	でない者。				
	手 段	ž					厚門的な知識	・経験および特殊	谷槽等の	器材を備	fえた事業者が、身体障
(どの。	ようなやり	り方で)	害者に対	対し入浴サービス	くを提供する	5。					
	成果	Į						させることにより、	清潔お	よび健康	₹を保持することで、居
(どのよう	(<mark>ピのような状態にするのか)</mark> 宅生活を支援し、障害者福祉の増進を図る。										

<3. 経費> DO

<u> </u>	性負/ ロリ						
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	備考
		決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	見込額(千円)	VIII 75
直接経費 A		41, 328	47, 237	52, 206	52, 000	63, 169	
人件費B		164	164	166	166	166	
事業領	費合計 A+B	41, 492	47, 401	52, 372	52, 166	63, 335	
	围	11, 758	13, 627	14, 748	14, 690	17, 845	
事業費の財源	県	5, 879	6, 813	7, 374	7, 345	8, 922	
の財源内 訳	起債	0	0	0	0	0	
r J H/X	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	23, 855	26, 961	30, 250	30, 131	36, 568	
職	員数(人)	0. 02	0. 02	0. 02	0. 02	0. 02	
[Wh 드 왕년	正規	0. 02	0. 02	0. 02	0. 02	0. 02	
職員数 の内訳	嘱託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
22 1 3 H/ C	臨時	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

<4. 指標> DO

		指標名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度
		訪問入浴サービス利用回数		目標	3, 449	3, 948	4, 411	4, 852	5, 000
活動指標	1		囙	実績	3, 466	3, 968	4, 217	-	_
動		訪問入浴サービスの年間利用総回数						•	
指		訪問入浴利用者実人数	,	目標	36	36	40	42	43
悰	2		^	実績	38	38	40	-	-
		訪問入浴サービスの利用者実人数						•	
		訪問入浴サービス月利用回数		目標	8	8. 2	9. 1	9. 6	9. 7
成果指	1		П	実績	8. 3	8. 7	8.8	-	_
果		利用実績回数÷登録利用者数÷12ヶ月						•	
指		訪問入浴サービス提供業者数	社	目標	5	5	5	5	5
標	2		TL	実績	5	5	5	-	-
		訪問入浴サービス提供(委託)業者数	_				•		

事業を耳 社会環境	メッチ 一一一一一一二二二二二	宅浴槽での入浴は、設備面でも困難を伴い、入浴の機会が制限されることが非常に多く、入 需要は高い。
これまで や改善等		入浴サービスの回数を週2回から週3回に変更、市県民税非課税世帯の利用者負担を無料と より1回あたりの委託料を500円上げ、12,500円とした。
項目別評価	評 価	評 価 理 由
	■ A. 妥当である	障害者が安全で衛生的な入浴の機会を確保するために必要不可欠な事業である。
妥当性	□ B. ほぼ妥当である	
(実施主体又は 手段は妥当か)	□ C. あまり妥当ではない	
	□ D. 妥当ではない	
有効性	■ A. 上がっている	利用者が継続的に定期的な入浴支援を受けられており、事業の有効性は高い。
(事業分析の 「成果」欄に	□ B. やや上がっている	
記載の成果は上がっている	□ C. あまり上がっていない	
か)	□ D. 上がっていない	
热 葱 桝	■ A. 高い	市の要件を満たす民間事業者に統一単価で委託しており、効率的に実施している。
効 率 性 (事業手法は効	□ B. やや高い	
<u>率的である</u> か。)	□ C. やや低い	
70 0 7	□ D. 低い	
総合評価	■ 1. 計画どおり事業を進める	ることが適当 □ 2. 事業の進め方に改善が必要
やロロロ画	□ 3. 事業規模や見直しが必要	□ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要
	■ A. 貢献している	居宅での入浴が困難な重度障害者に入浴機会を提供することで、障害福祉の増進を図る。
施策への	□ B. やや貢献している	
貢 献 度	□ C. あまり貢献していない	
<6.今後	□ D. 貢献していないの方向性> ACTION	

	■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上で継	続 (□ 2−1	1. 拡充・重点化	□ 2-2.手段等の改善	□ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5. 統合 □ 2-	6. その他)			
方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了()	□ 5. 休止	□ 6. 廃止	
7) III) II	現在委託先がなく実施でき	きていない施設入浴サービ	スも実施の検討を	としながら、入浴	支援のよりよい形を目指	す。
	障害者の居宅での生活のす	反接及び衛生面の向上につ	ながることから、	継続して行って	いく。	
部局長						
部 局 長コメント						

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	103. 75 %	106.09 %	96.70 %
達成率	指標2	100.00 %	100.00 %	100.00 %
成 果	指標1	- %	+4.81 %	+1.14 %
増減率	指標2	- %	±0.00 %	±0.00 %
活動単位	指標1	11 千円	11 千円	12 千円
コスト	指標2	1,091 千円	1,247 _{千円}	1,309 千円
成果単位	指標1	4,999 _{千円}	5,448 _{千円}	5, 951 _{千円}
コスト	指標2	8, 298 _{千円}	9,480 千円	10, 474 _{千円}
コスト増	減率	- %	+11.61 %	+9.85 %

整理	番号	,	97	<u> </u>											
		福祉子。				所原	<mark>属 名</mark> 障害	害福礼	止課		Ē	「属長	山内和	夫	
事務事			住宅・日	自動車改造	<u></u>						Ē	2 入 者	井戸田	和美	
<1.	基本事														
	区分	コード				名		称				根拠	障害者総	合支援法	
60. Λ.ΞΙ	方針	01					魅力あふれ			リます		版 拠 法令等			
総合計 画の位	政策	02	心豊かり	こ暮らせん	る、福祉	が充実し	したまちにし	,ます	-						
置付け	施策	02	障害者為	冨祉の充乳	実							** 	おおつ障	害者プラン	,
	視点	02	障害福祉	业サービス	スの充実							関連する 別計画			
	重事	99	その他								112				
		ード				事務	事 業 名	称				コード	F	所属名称	i e
関連 事業															
尹未															
予	会	計	枠	事	業種り	別		予	算 事	業	名		始 期	終期	
算	一般	会計	特定	評価対象	事業		住宅・自動	車改:							
事 業															
業															
	重度身体	本障害者	が住宅改	で造・自動	庫改造	・自動車	操作訓練を	要す	る場合の	必要な紹	と 費を助成する	ó 。			
事業の															
概要															
運営	方 法	■ 直営	<u></u>	指定管理	里者 口	民間委託	毛 口出資	き団 を	———— 本委託	口 補助	」金交付 □ ·	その他	()
	事業分	析>	PLAN	1											
	目 的										の改造および	自動車改	(造に必要な	経費を助成	L
(何	可のために	(=)	、もっっ	て在宅重原	度心身障	害者のネ	冨祉の増進に	資す	ることを	目的とす	する。				
	 対	2	大津市区	内に居住っ	する身体	障害者	 手帳等の交付	を受	けている	る者で、身	要綱の助成対	象者の規	定に該当す	 る者。	
(作	可又は誰	を)													
	手 段		在宅重別	生心身障	害者の住	宅の改造	造および自動	車改	造に必要	要な経費で	を助成する。				
	ようなやり	-													
	成 果		在宅重月	要心身障 ?	害者の日	常生活の	 D改善を図り	、よ	り安全で	で安定した	た生活に資す	<u>る。</u>			
	な状態にす							•							
	経費>														
	#I JC /		平成2	29年度	平成30	0年度	令和元年	度	令和	2年度	令和 3年度				
				(千円)	決算額		決算額(千		予算額		見込額(千円		備	考	
直	接経費	A	12 421 H20	5. 919	19 191 HJC	4. 347		. 130		4. 000	4. (
	、件費			492		492	7,	498		498	,	98		-	
	費合計 4			6. 411		4. 839	1	. 628			4. 4				
チボシ		<u>玉</u>		0, 411		4, 003	4,	020		4, 430	7, 7	0			
事業費	- 1	<u></u> 杲	<u> </u>	1, 442		616		616		689		89			
の財源		<u>~</u>	<u></u>	1, 442		010		010		009		0			
内訳		の他	 												
		財源	<u>-</u>	0 4, 969		4, 223	4	0 . 012		0 3, 809	3, 8	0			
職	員数	(人)	 												
明以	東	規		0.06		0.06		0.06		0.06		06			
職員数			 	0.06		0.06		0.06		0.06		06			
の内訳	嘱	託	<u> </u>	0.00	i	0.00		0.00	1	0.00		00			
	臨			0. 00		0. 00	(0. 00	<u> </u>	0. 00	0.	00			
< 4.	指標>	DO				22/				T + 00 6	- 	÷ 0.45	- 	055 01	C 0 /= +
<u> </u>	(全点)	指生	標	名		単	位		W 24120	平成29年					和 3年度
	住毛以近	造費助成	.作剱				件		目標		8	/	7	10	10
<mark>活</mark> 1									実績		15	17	13		
動 指			の実施件	-数											
七亜	自動車引	改造費助	成件数				件		目標			20	21	18	18
1元 2									実績		21	14	17		-
			成の実施	件数									· ·		
	住宅改造	造利用率	:				%		目標		100 1	00	100	100	0
成 1							70		実績		187 2	42	185	-	
成 果 ———————————————————————————————————	住宅改造		.績件数÷	-目標件数	女× 1 0 (0									
指	自動車	改造利用	率				04		目標		100 1	00	100	100	0
<mark>標</mark> 2	i	% <u>口课</u> 150					150	75	81	_					

自動車改造利用実績件数÷目標件数×100

争果を取 社会環境	りまく の状況	障害者が安心、安全 高い。	に生活するための住環境の整備や移動手段の確保は必要不可欠であり、当事業への期待度は
これまで <i>0</i> や改善等			宅改造の本人負担割合を1/3から1/2へ、自動車操作訓練の本人負担割合を1/2から 令和2年度より自動車改造の助成上限額を10万円から5万円に変更。
項目別評価		評 価	評 価 理 由
	■ A.	妥当である	障害者が在宅で安全に生活したり、容易に移動することは地域生活を維持継続するために
妥 当 性 (実施主体又は	□ B.	ほぼ妥当である	必要である。
手段は妥当か)	□ C.	あまり妥当ではない	
	□ D.	妥当ではない	
	□ A.	上がっている	継続して一定数の障害者が利用しており、有効性は高い。
(事業分析の 「成果」欄に	■ B.	やや上がっている	
記載の成果は上がっている	□ C.	あまり上がっていない	
か)		上がっていない	
効 率 性	■ A.	高い	住宅改造は介護保険制度とも連携し、効率的、効果的に制度運用している。
(事業手法は効	□ B.	やや高い	
<u>率的である</u> か。)	□ C.	やや低い	
	□ D.	低い	
総合評価	1 .	計画どおり事業を進める	ることが適当 ロ 2. 事業の進め方に改善が必要
10 F F F	□ 3.	事業規模や見直しが必要	□ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要
		貢献している	障害者を支えるまちづくりを推進する上で当事業の貢献度は高い。
一大 大	_	やや貢献している	
	_	あまり貢献していない	
		<u> </u>	

		■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しのよ	こで継続 (□ 2-1.	拡充・重点化	□ 2-2. 手段等の改善	□ 2-3. 効率化
		□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5.統合	□ 2-6. その他	.)			
+	向 性	口 3.終期の設定	□ 4.終了()	□ 5. 休止	□ 6. 廃止	
73	1-7 IT	障害者が在宅生活を送る上	で必要な支援であ	り、事業を継続	していく	0		
***		障害者の在宅生活及び社会	参加の支援につなっ	がることから継	続する。			
	局 長 メント							

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	187. 00 %	242. 00 %	185. 00 %
達成率	指標2	150.00 %	75. 00 %	81.00 %
成 果	指標1	- %	+29.41 %	−23.55 %
増減率	指標2	- %	−50. 00 %	+8.00 %
活動単位	指標1	427 _{千円}	284 千円	356 千円
コスト	指標2	305 千円	345 千円	272 千円
成果単位	指標1	34 _{千円}	19 千円	25 千円
コスト	指標2	42 _{千円}	64 千円	57 千円
コスト増	減率	- %	+4.64 %	+6.83 %

整理	運番号	ę	8										
部	局 名	福祉子。	ビも部			所属	名 障害	福祉課		所原	<mark>禹 長</mark> 山	内和夫	
事務	事業名	00433	グルーフ	プホーム	等運営補助事	丰業				記り	入 者 立	仙 雄介	
<1.	基本事	項>											
	区分	コード			名	<u></u>	Ŧ	弥				害者総合支援	法
	方針	01		いら高齢	者までが輝し	いて、鬼	味力あふれ.	るまちを創り	Jます		拠		
総合計		02			る、福祉が充					法*	令等		
画の位	15.45	02		温祉の充実		L X U /.	285120	о 1			お	おつ障害者プ	ラン
置付け					-					関連		03 71年日日 7	
	視点	02		ピサービ.	スの充実						計画		
	重事	99	その他			i		T1					
関連		ード			事	務事	事 業 名	称			ード	所属名	5 称
事業													
予	会	計	枠	事	業 種 別			予算事	第 業 名	i		始期 • 終	期
算	一般	会計	特定	評価対象	東業	グ	ブループホー	-ム等運営補	助事業費				
事													
業													
					t会的自立を								
事業の	①障害者	者生活ホ	ームの運	営費補助	加事業 ②知	的障害	子 者自立生活	5支援ホーム	運営費補	助事業			
要素の概要													
運 営	方法	口 直営	<u> </u>	指定答明	理者 □ 民間	引季 託	口 山咨	団体委託	■ 補助:	金交付 口 その)他 ()
	事業分		PLAN			可女儿	Ц Щ Ң	.凹件安心	■ 7冊均1.				/
			_		域生活への 支	5摆及7	7.社会的自1	立を促進					1
()	回のため	-	.0.2145	3 0000	% <u>-</u> 70		J	7 C K.E					
(1	-		十油士店	辛宝 老	壬十二 / 雷芒	+ 井 井	11. 全六八亩(細に守みると	- 洋士 _ /	を運営するもの	り 十海士4	51的陪审学白:	5.4.年
	対									を選出するもの たんこう ない こうしん かんしょう こうしゅう しゅうしゅう ひんしゅう ひんしゅう ひんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう		加以降54日.	工工心
(1	何又は誰				7 714761111-752		21171 - 70-17						
	手 段		運営費0	り無助									
(どの	ようなやり			. =						St. 1 B S .		-	
	成 集		生活不-	-ム及ひ	目亚生店文摄	麦不一.	ムの円滑なす	連宮により、	障害者が	「地域で安心して	(生活でさん	5 .	
	うな状態に	するのか)											
< 3.	経費>	<3. 経費> DO											
			平成2	9年度	平成30年原	度	令和元年度	き 令和	2年度	令和 3年度			
			平成2		平成30年原		令和元年度 決算額(千円	-		令和 3年度 見込額(千円)		備考	
	直接経費				決算額(千日		決算額(千円					備 考	
	直接経費 件 費	A		(千円)	決算額(千F 5,	円) ;	<mark>決算額(千円</mark> 4, !	円) 予算額	(千円)	見込額(千円)		備考	
車業	人件費 费会計 /	A B		(千円) 4,885 410	決算額(千F 5,	円) 673 410	<mark>決算額(千P</mark> 4, !	<mark>9) 予算額</mark> 569 415	(千円) 5, 672 415	<mark>見込額(千円)</mark> 4,569 415		備考	
車業	人件費 费会計 /	A B		(千円) 4,885	決算額(千F 5,	円) 673	<mark>決算額(千P</mark> 4, !	<mark>9) 予算額</mark> 569	(千円) 5,672	<mark>見込額(千円)</mark> 4,569		備考	
車業	人件費 费会計 /	A B A + B		4, 885 410 5, 295 0	<mark>決算額(千F</mark> 5, 6,	円) .673 410 .083 0	<mark>決算額(千P</mark> 4, ! 4, ! 4, !	内) 予算額 569 415 984 0	(千円) 5, 672 415 6, 087 0	<mark>見込額(千円)</mark> 4,569 415 4,984 0		備考	
車業	人件費 费会計 /	A B A+B =		4, 885 410 5, 295 0 1, 670	<mark>決算額(千F</mark> 5, 6,	円) 673 410 083 0 361	<mark>決算額(千P</mark> 4, ! 4, ! 4, !	円) 予算額 569 415 984 0	(千円) 5,672 415 6,087 0 1,591	<mark>見込額(千円)</mark> 4, 569 415 4, 984 0 1, 599		備考	
)	費合計 月	A B A+B 国		4, 885 410 5, 295 0 1, 670	<mark>決算額(千F</mark> 5, 6,	円) 673 410 083 0 361 0	<mark>決算額(千P</mark> 4, ! 4, ! 4, !	円) 予算額 569 415 984 0 599 0	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0	<mark>見込額(千円)</mark> 4,569 415 4,984 0 1,599		備考	
車業	供費費合計が	A B A+B 国 県 債 の他		4, 885 410 5, 295 0 1, 670 0	決算額(千F 5, 6,	円) 673 410 083 0 361 0	<mark>決算額(千P</mark> 4, ! 4, ! 1, !	円) 予算額 569 415 984 0 599 0	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0		備考	
事業 事業費の財源内 訳	件 費 費合計 / ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	A B A + B 国		4, 885 410 5, 295 0 1, 670 0 0 3, 625	決算額(千F 5, 6, 1,	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722	<mark>決算額(千P</mark> 4, t 4, t 1, t	円) 予算額 569 415 984 0 599 0 0 0	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496	<mark>見込額(千円)</mark> 4, 569 415 4, 984 0 1, 599 0 0 3, 385		備考	
事業事業の内の関係を表現しています。	件 費 費合計 A 起 その 一般	A B A + B 国 R 使用 B 使用		4,885 410 5,295 0 1,670 0 3,625 0.05	決算額(千F 5, 6, 1, 4,	円) 注 673 410 083 0 361 0 361 0 0 722 0.05 0	決算額(千円 4, t 4, t 1, t 3, t	円) 予算額 569 415 984 0 599 0 0 0 385	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0, 05	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 0 3,385		備考	
事業事業の内の関係を表現しています。	件 費 費合計 A 起 その 一般	A B A + B 国 具 債 D他 財源 (人)		4,885 410 5,295 0 1,670 0 0 3,625 0.05	決算額(千F 5, 6, 1, 4, 0	円) え 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05	決算額(千円 4, 9 4, 9 1, 9 3, 9 0.	円) 予算額 569 415 984 0 599 0 0 0 385	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 0 3,385 0.05		備考	
事業 事業費の財源内 訳	件 費 費合計 A 起 C 一般 員 数 正 嘱	A B A + B		4,885 410 5,295 0 1,670 0 3,625 0.05 0.00	決算額(千F 5, 6, 1, 4, 0	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 つ. 05 つ. 05	決算額(千円 4, 9 4, 9 1, 8 3, 3 0, 0, 0,	円) 予算額 569 415 984 0 599 0 0 0 385 . 05 . 05	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 0 3,385 0.05 0.05		備考	
事業事業財の内開発を表現しています。	件 費 費合計 / 起 その 一般 更 正嘱 臨	A B B A + B D 財 (規 氏 時)		4,885 410 5,295 0 1,670 0 0 3,625 0.05	決算額(千F 5, 6, 1, 4, 0	円) え 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05	決算額(千円 4, 9 4, 9 1, 8 3, 3 0, 0, 0,	円) 予算額 569 415 984 0 599 0 0 0 385	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 0 3,385 0.05		備考	
事業費源訳職の内閣・職の内閣・職の内閣・職の内閣・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	件 費 費合計 A 起 C 一般 員 数 正 嘱	A B A + B		4,885 410 5,295 0 1,670 0 3,625 0.05 0.00	決算額(千F 5, 6, 1, 4, 0	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05 0.00	決算額(千円 4, 1 4, 5 1, 5 3, 5 0, 0 0, 0 0, 0	円) 予算額 569 415 984 0 599 0 0 0 385 . 05 . 05	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 0 3,385 0.05 0.05 0.00			
事業費源訳職の内閣・職の内閣・職の内閣・職の内閣・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	件費 費 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	A B B A H B D 財 人規託時 D 指	決算額	4,885 410 5,295 0 1,670 0 0 3,625 0.05 0.05 0.00	決算額(千F 5, 6, 1, 4, 0	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 つ. 05 つ. 05	決算額(千円 4, 1 4, 5 1, 5 3, 5 0, 0 0, 0 0, 0	円) 予算額 569 415 984 0 599 0 0 0 385 05 .05 .00	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 3,385 0.05 0.05 0.00	令和元年度	₹ <mark>令和 2年度</mark>	令和 3年度
事業費源訳職の内閣・職の内閣・職の内閣・職の内閣・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	件費 費 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	A B B A H B D 財 人規託時 D 指	決算額	4,885 410 5,295 0 1,670 0 0 3,625 0.05 0.05 0.00	決算額(千F 5, 6, 1, 4, 0	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05 0.00 0.00	決算額(千円 4, 1 4, 5 1, 5 3, 5 0, 0 0, 0 0, 0	円) 予算額 569 415 984 0 599 0 0 385 .05 .05 .00	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 3,385 0.05 0.05 0.00 0.00 0.00 2	令和元年度	₹ <mark>令和 2年度</mark> 2 2	令和 3年度
事業費源訳職の内閣・職の内閣・職の内閣・職の内閣・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	件 費 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付	A B H B D B I I I I I I I I I I I I I I I I I	標一人等設	4, 885 410 5, 295 0 1, 670 0 3, 625 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	決算額(千F 5, 6, 1, 0 0 0	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05 0.00 0.00	決算額(千円 4, 9 4, 9 3, 3 0 0 0 0 0 0 0	円) 予算額 569 415 984 0 599 0 0 0 385 .05 .05 .00	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 3,385 0.05 0.05 0.00	令和元年度	₹ <mark>令和 2年度</mark>	令和 3年度
事業費源訳職の内閣・職の内閣・職の内閣・職の内閣・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	件 費 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付	A B H B D B I I I I I I I I I I I I I I I I I	標一人等設	4, 885 410 5, 295 0 1, 670 0 3, 625 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	決算額(千F 5, 6, 1, 4, 0	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05 0.00 0.00	決算額(千円 4, 9 4, 9 3, 3 0 0 0 0 0 0 0	円) 予算額 569 415 984 0 599 0 0 385 .05 .05 .00	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 3,385 0.05 0.05 0.00 0.00 0.00 2	令和元年度	₹ <mark>令和 2年度</mark> 2 2	令和 3年度
事業費源訳職の内閣・職の内閣・職の内閣・職の内閣・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	件 費 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付	A B H B D B I I I I I I I I I I I I I I I I I	標一人等設	4, 885 410 5, 295 0 1, 670 0 3, 625 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	決算額(千F 5, 6, 1, 0 0 0	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05 0.00 0.00	決算額(千円 4, 9 4, 9 3, 3 0 0 0 0 0 0 0	円) 予算額 569 415 984 0 599 0 0 385 .05 .05 .00	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 3,385 0.05 0.05 0.00 0.00 0.00 2	令和元年度	₹ <mark>令和 2年度</mark> 2 2	令和 3年度
事業費源訳職の内閣・職の内閣・職の内閣・職の内閣・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	件 費 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付	A B H B D B I I I I I I I I I I I I I I I I I	標一人等設	4, 885 410 5, 295 0 1, 670 0 3, 625 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	決算額(千F 5, 6, 1, 0 0 0	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05 0.00 0.00	決算額(千円 4, 9 4, 9 3, 3 0 0 0 0 0 0 0	円) 予算額 569 415 984 0 599 0 0 0 385 .05 .05 .00	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 3,385 0.05 0.05 0.00 0.00 0.00 2	令和元年度	₹ <mark>令和 2年度</mark> 2 2	令和 3年度
事業費源訳職の内閣・職の内閣・職の内閣・職の内閣・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	件 費 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付 付	A B H B D B I I I I I I I I I I I I I I I I I	標一人等設	4, 885 410 5, 295 0 1, 670 0 3, 625 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	決算額(千F 5, 6, 1, 0 0 0	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05 0.00 0.00	決算額(千円 4, 9 4, 9 3, 3 0 0 0 0 0 0 0	円) 予算額 569 415 984 0 599 0 0 0 385 .05 .05 .00 .00	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 3,385 0.05 0.05 0.00 0.00 0.00 2	令和元年度	₹ <mark>令和 2年度</mark> 2 2	令和 3年度
事業費源訳職の内閣・職の内閣・職の内閣・職の内閣・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	# 付	A B A + B B D III D III T B T B T B T B T B T B T B T B T B	標一人等設	4, 885 410 5, 295 0 1, 670 0 0 3, 625 0. 05 0. 00 0. 00 2 8 2 8	決算額(千F 5, 6, 1, 0 0 0	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05 0.00 0.00	決算額(千円 4, 1 4, 5 3, 3 0, 0 0, 0 0 0 in	円) 予算額 569 415 984 0 599 0 0 0 385 .05 .05 .00 .00	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 3,385 0.05 0.05 0.00 0.00 0.00 2	令和元年度	₹ <mark>令和 2年度</mark> 2 2	令和 3年度 2 -
事業費源訳職の内閣・職の内閣・職の内閣・職の内閣・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	# 付	A B A + B B D III D III T B T B T B T B T B T B T B T B T B	决算額 標 一 ム 等 設 自 立 生 活	4, 885 410 5, 295 0 1, 670 0 0 3, 625 0. 05 0. 00 0. 00 2 8 2 8	決算額(千F 5, 6, 1, 0 0 0	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05 0.00 0.00	決算額(千円 4, 9 4, 9 3, 3 0 0 0 0 0 0 0	予算額 予算額	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 3,385 0.05 0.05 0.00 0.00	令和元年度	₹ 令和 2年度 2 2 2 -	令和 3年度 2 -
事業費源訳職の内閣・職の内閣・職の内閣・職の内閣・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	件 費 供 合 具 と し し と と し と し と 上 は 上 と 上 上 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日<	A B H B I B I B I B I B I B I B I B I B I	决算額 標一一 一 一 一 一 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	4, 885 410 5, 295 0 1, 670 0 0 3, 625 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00	決算額(千F 5, 6, 1, 4, 0 <tr< th=""><th>円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05 0.00 0.00</th><th>決算額(千円 4, 1 4, 5 3, 3 0, 0 0, 0 0 0 in</th><th>予算額 569 415 984 0 0 599 0 0 385 .05 .05 .00 目標・実績 目標・実績</th><th>(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00</th><th>見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 3,385 0.05 0.05 0.00 0.00 2 2 2 2 2 8</th><th>令和元年度</th><th>₹ 令和 2年度 2 2 2 -</th><th>令和 3年度 2 -</th></tr<>	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05 0.00 0.00	決算額(千円 4, 1 4, 5 3, 3 0, 0 0, 0 0 0 in	予算額 569 415 984 0 0 599 0 0 385 .05 .05 .00 目標・実績 目標・実績	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 3,385 0.05 0.05 0.00 0.00 2 2 2 2 2 8	令和元年度	₹ 令和 2年度 2 2 2 -	令和 3年度 2 -
事業費源訳職の内閣・職の内閣・職の内閣・職の内閣・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	件 費 供 合 具 と し し と と し と し と 上 は 上 と 上 上 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日<	A B H B I B I B I B I B I B I B I B I B I	决算額 標一一 一 一 一 一 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	4, 885 410 5, 295 0 1, 670 0 0 3, 625 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00	決算額(千F 5, 6, 1, 0 0 0	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05 0.00 0.00	決算額(千円 4, 1 4, 5 3, 3 0, 0 0, 0 0 0 in	予算額	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 3,385 0.05 0.05 0.00 0.00 2 2 2 2 2 8	令和元年度	₹ 令和 2年度 2 2 2 -	令和 3年度 2 -
事業財 職の (4) 活動指標	件 費 供 合 し し こ し こ し こ し 上 し 上 し 上 し 上 し 上 し 上 し 上 し 上 し 上 し 上 し 上 し 上 し こ<	A B H B I B I B I B I B I B I B I B I B I	决算額 標一一 一 一 一 一 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	4, 885 410 5, 295 0 1, 670 0 0 3, 625 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00	決算額(千F 5, 6, 1, 4, 0 <tr< th=""><th>円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05 0.00 0.00</th><th>決算額(千円 4, 1 4, 5 3, 3 0, 0 0, 0 0 0 in</th><th> 予算額 予算額 </th><th>(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00</th><th>見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 3,385 0.05 0.05 0.00 0.00 2 2 2 2 2 8</th><th>令和元年度</th><th>₹ 令和 2年度 2 2 2 -</th><th>令和 3年度 2 -</th></tr<>	円) 3 673 410 083 0 361 0 0 722 0.05 0.05 0.00 0.00	決算額(千円 4, 1 4, 5 3, 3 0, 0 0, 0 0 0 in	予算額 予算額	(千円) 5, 672 415 6, 087 0 1, 591 0 0 4, 496 0. 05 0. 05 0. 00 0. 00	見込額(千円) 4,569 415 4,984 0 1,599 0 3,385 0.05 0.05 0.00 0.00 2 2 2 2 2 8	令和元年度	₹ 令和 2年度 2 2 2 -	令和 3年度 2 -

事業を取社会環境	yりまく なりまく	障害のある人が地域 ニーズは継続して高	の中で必要な支援を受けながら暮らす生活の場として、養護学校の卒業生などを中心に利用 い状況である。
これまで や改善等	の見直し 等の経過	特になし。	
項目別評価	評	価	評 価 理 由
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)		当である ぼ妥当である まり妥当ではない	ホームの運営経費の一部を補助することにより、同ホームの運営が安定し、利用者が安心 して、地域で生活することができる。
7 12.00 2 2 2 7	□ D. 妥	当ではない	
有効性 (事業分析の 「成果」欄に 記載の成果は 上がっている か)	■ B. や·	がっている や上がっている まり上がっていない がっていない	自立生活支援ホームの利用は有期限(最長3年)であるため、入退居による増減はあるものの、概ね横ばいで推移している。
効 率 性 (事業手法は効率的であるか。)	□ A. 高 ■ B. や· □ C. や·	い や高い や低い	長年の運営実績・ノウハウがある事業所で継続して事業を実施することにより、より一層 、利用者に適切な支援を効率的に実施できる。
総合評価		画どおり事業を進める 業規模や見直しが必要	
施策への貢献度	_ B. や·	献している や貢献している まり貢献していない	ホームの運営を補助することは、障害福祉サービスの充実及び障害者を支えるまちづくり に貢献する。

貢献度 □ C. あまり貢献していない □ D. 貢献していない **<6. 今後の方向性> ACTION**

	■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上	で継続(□ 2-1	拡充・重点化	□ 2-2.手段等の改善	□ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5.統合	□ 2-6. その他	<u>b</u>)			
方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了()	□ 5. 休止	□ 6. 廃止	
7) III IE	今後も自立生活支援ホー <i>』</i> して補助を実施する。						者へ継続
部 局 長 コメント	知的障害者の地域生活の残	E実と社会的自立を (足進するため、	引き続き	事業を行ってい	<.	

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	87.50 %	100.00 %	87. 50 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	+14. 28 %	-12. 50 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	2,647 _{千円}	3,041 千円	2,492 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標1	756 千円	760 千円	712 _{千円}
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	+0.52 %	-6.36 %

市ケ 丁円	<u> 整理番号 99 </u>												
		·	•	<u> </u>									
部	高 名	福祉子。	ビも部		所原	【名	障害福祉	上課			所丿	属 長	山内 和夫
事務	事業名	00435	障害児均	地域活動支援事業							記。	入者	村上 美詞
<1.	基本事	項>											
	区分	コード			名		称						大津市障害児サマ―スク
	方針	01	子どもフ	から高齢者までが	輝いて、	魅力を	あふれるま	ちを創	ります				―ル実施要領
総合計	政策	02	心豊かに暮らせる、福祉が充実したまちにします							法-	η ή		
画の位 置付け	施策	02	障害者福祉の充実									おおつ障害者プラン	
區 1317	視点	02	障害福祉サービスの充実								する 計画		
	重事	99	その他										
DE ME	コード			事 務	事業	美名 称				Π-	ード	所属名称	
関連 事業													
7.													
予	会	計	枠	事業種	別		予	算	事 業	名			始 期 ・ 終 期
算	一般	会計	管理	評価対象事業		障害児	地域活動	支援事:	業費				
算事業													
莱													
							— —						、プール遊びやお
事業の	絵描き7	まど、日	替わりの	D遊びを通じて交流	流するこ	とによ	って心身の	の発達	を促し、	地域に根	ざした生	活を築	き上げる。
事業の 概 要													
運営	方 法	□ 直営		指定管理者 🛘	民間委託	ŧ c	」出資団体	季託	■ 補	助金交付	■ その	D他 (大津市と共催)
	古光八									•			

<2. 事業分析> PLAN

1 - 1 T T T T T T T T T T T T T T T T T	
目的	夏休み期間中、障害児が集い、遊びや交流を通じて、心身の発達を促すとともに、地域の諸団体と連携し、地域 に根ざした生活を築き上げることを目的とする。
(何のために)	Telecontribution of the contribution of the co
対 象	市内に居住する18歳未満で、原則として障害児学級又は養護学校に在籍する子どもとその保護者
(何又は誰を)	
手 段	障害児一人あたり一人以上のボランティアを配置し、プール遊びやお絵描き、泥んこ遊びなどさまざまな取り組
(どのようなやり方で)	みをしながら、夏休み中の20日間を過ごす。
成 果	障害児の活動の場を提供することによって夏休みを有意義に過ごし、2学期以降の生活につながりをもたせる。
(どのような状態にするのか)	

<3. 経費> DO

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	備考
		決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	見込額(千円)	um -3
直	接経費 A	1, 677	1, 386	1, 470	1, 532	1, 470	
人	、件費B	820	820	830	830	830	
事業領	費合計 A+B	2, 497	2, 206	2, 300	2, 362	2, 300	
	国	0	0	0	0	0	
事業費 の財源	県	234	187	258	349	258	
の財源内訳	起 債	0	0	0	0	0	
r J H/C	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	2, 263	2, 019	2, 042	2, 013	2, 042	
職	員数(人)	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	
啦 旱 米	正規	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	
職員数 の内訳	嘱託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
1 JU/C	臨時	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	

<4. 指標> DO

		指 標 名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度		
		参加障害児数	1	目標	40	30	30	30	30		
活	1		^	実績	16	15	19	-	_		
動		当年度の参加障害児数			,						
動指標		新規参加障害児数	,	目標	10	10	10	10	10		
悰	2		^	実績	3	3	10	-	-		
		当年度初めて参加する障害児の数									
		継続参加率	%	目標	90	90	90	90	90		
成果指標	1		70	実績	57	70	70	ı	-		
果		2年連続参加児童数/(前年参加児童総	数一18歳到達者)								
指		ボランティア延べ参加者数	1	目標	800	600	600	600	500		
悰	2		^	実績	504	348	380	_	_		
		当年度のボランティア参加者の延べ数									

事業を明 社会環境			児の有意義な日中生活の実現が求められている。
これまで や改善等		, 1 // = = 1 /2 // 2 //	行委員会を立ち上げるなど運営方法を見直ししてきた。
項目別評価		評価	評 価 理 由
	■ A.	妥当である	障害児の夏休み中の健全な生活構築に寄与しており、事業の妥当性がある。
妥当性	□ B.	ほぼ妥当である	
(実施主体又は 手段は妥当か)	□ C.	あまり妥当ではない	
	□ D.	妥当ではない	
有効性	□ A.	上がっている	当事業に参加した障害児が夏休みを有意義に過ごせている。
(事業分析の 「成果」欄に	■ B.	やや上がっている	
記載の成果は上がっている	□ C.	あまり上がっていない	
上かっ (いる)	□ D.	上がっていない	
41 + 10	□ A.	高い	大津市が実行委員会に参画することで、参加者及びボランティアの募集が効率的に行えて
効 率 性 事業手法は効	■ B.	やや高い	いる。
率的である	□ C.	やや低い	
か。)	□ D.	低い	
総合評価	1 .	計画どおり事業を進める	ことが適当 □ 2. 事業の進め方に改善が必要
松口計画	□ 3.	事業規模や見直しが必要	□ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要
	■ A.	貢献している	障害児がボランティア等とふれあい、様々な経験を高めることにより、心身の発育を促進
施策への	□ B.	やや貢献している	し、その後の生活につなげることができている。
貢 献 度	□ C.	あまり貢献していない	
	□ D.	貢献していない	

	_ 5. AWG CA. 90
< 6. 今	後の方向性> ACTION
	■ 1. 現状のまま継続 □ 2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他)
方向性	□ 3. 終期の設定 □ 4. 終了 () □ 5. 休止 □ 6. 廃止
)) IFJ II	障害児がボランティア等と交流したり様々な遊びを体験することを通じて、障害児の心身の発達を促進すると同時に、
	実行委員として参加する保護者同士のつながりが生まれ、また、健常者がボランティア活動を通して障害者(児)への 理解を深めることができるため、本事業の意義は大きい。
	住所で床めることができるため、本事未の息報は入さい。
	特色・魅力ある活動となるよう実行委員会方式により継続して実施していく。
部局長コメント	
コメント	

区:	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標	指標 1	63.33 %	77.77 %	77.77 %
達成率	指標2	63.00 %	58.00 %	63. 33 %
成果	指標1	- %	+22.80 %	±0.00 %
増減率	指標2	- %	−30. 95 %	+9. 19 %
活動単位	指標 1	156 千円	147 千円	121 _{千円}
コスト	指標2	832 _{千円}	735 _{千円}	230 _{千円}
成果単位	指標 1	43 _{千円}	31 千円	32 _{千円}
コスト	指標2	4 _{千円}	6 千円	6 千円
コスト増	減率	- %	-0.06 %	-0.12 %

古水市光雪压。

整理				11 47 5 7 7 7 1	芟 事務	尹木矸叫	リンート	[ª	令和元年度	
→ 17 E	番号	10		er e	10000000000000000000000000000000000000	ı =m		F	ulum in t	1
		祉子と		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<mark>属 名</mark> 障害福祉	上誅	所原		<u>山内 和夫 </u> 大浦 周子	
事務	基本事項〉		障害福祉サー	ころ争未 ニーニー			<u>記力</u>	(白	入浦 同丁	
		ード		夕	称				障害者総合支持	発法 1
			子どもから高	<u> </u>		ちを創ります	根	拠	770 0 100 0 7 1	~~
総合計				間 日 6 ~ 7 / 7 / 6 ~ 、 せる、福祉が充実し			法令	等		
画の位置はは	<u> </u>							おおつ障害者	プラン	
置付け			障害福祉サービスの充実				関連 関連			
			その他				個別	計画		
		ド		事務	事業名称			-ド	所 属	名 称
関連 事業										
尹未										
予	会 計	-	枠	事業種別	予	算 事 業 :	名		始期·終	期
算	一般会詞	計	特定 評価対	付象事業	障害福祉サービ	ス費				
事業										
耒										
	障害者が自	立した	こ生活ができる	るよう必要な障害福	祉サービス支援	を行うことにより)、障害者の福祉	の増進を	図る。	
事業の										
概要										
		直営		管理者 □ 民間委託	壬 □ 出資団体	本委託 □ 補助	」金交付 □ その)他 ()
	事業分析〉		^P L A N 支撑が必要か	障害者に対して、ネ	三址サービスを支	終」	の増進に答するこ	・レを日白	カレオス	
			又1友/3.7亿安/4	存占省 に対して、11		和し降占石油性	が相座に負するこ	- C Z D I	176900	
		(何のために)								
	対象障害者(身体障害・知的障害・精神障害・難病等)									
11 (10			障害者(身体	障害・知的障害・#	青神障害・難病等)				
	可又は誰を)			障害・知的障害・* 所を通じ、対象者 <i>0</i>			援計画を作成し、	その必要	要性を審査し支	給決定
							援計画を作成し、	その必要	要性を審査し支	給決定
(どの。	可又は誰を) 手 段	で)	相談支援事業 を行う。		D家庭環境やニー		援計画を作成し、	その必要	要性を審査し支	給決定
(どの。	可又は誰を) 手 段 ようなやり方	で)	相談支援事業 を行う。	所を通じ、対象者の	D家庭環境やニー		援計画を作成し、	その必張	要性を審査し支	· 給決定
(どのよう	可又は誰を) 手 段 ようなやり方 成 果	で)	相談支援事業 を行う。	所を通じ、対象者の	D家庭環境やニー		援計画を作成し、	その必引	要性を審査し支	給決定
(どのよう	可又は誰を) 手 段 ようなやり方 成 果 うな状態にする	で)	相談支援事業 を行う。	所を通じ、対象者の	D家庭環境やニー	ズを聴き取り支持 (おおり) (大を聴き取り支持) (大きな) (大き	令和 3年度	その必引		
(どのよう	可又は誰を) 手 段 ようなやり方 成 果 うな状態にする	で)	相談支援事業 を行う。 障害者が安心	所を通じ、対象者の して地域で暮らせる 平成30年度	か家庭環境やニー	ズを聴き取り支持		その必引	要性を審査し支	
(どのよう) (どのよう) く3.	可又は誰を) 手 段 ようなやり方 成 果 うな状態にする 経費 > [で)	相談支援事業 を行う。 障害者が安心 平成29年度 決算額(千円 5,139,1	所を通じ、対象者の して地域で暮らせる 平成30年度 決算額(千円) 11 5,344,867	D家庭環境やニー るようにする。 令和元年度 決算額(千円) 5,695,779	ズを聴き取り支持 令和 2年度 予算額(千円) 5,694,589	令和 3年度 見込額(千円) 5,870,825			
(どのよう) く3.	可又は誰を) 手 段 ようなやり方 成 果 うな状態にする。 経費 > [接経費 A 、件費 B	で) のか) O O	相談支援事業 を行う。 障害者が安心 平成29年度 決算額(千円 5,139,1 27,7	所を通じ、対象者の して地域で暮らせる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	D家庭環境やニー るようにする。 令和元年度 決算額(千円) 5,695,779 28,137	ズを聴き取り支持 令和 2年度 予算額(千円) 5,694,589 29,365	令和 3年度 見込額(千円) 5,870,825 29,365			
(どのよう) く3.	可又は誰を) 手 段 ようなやり方 成 果 うな状態にする。 経費 > [接経費 A 、件費 B	で) のか) O O	相談支援事業 を行う。 障害者が安心 平成29年度 決算額(千円 5,139,1 27,79 5,166,9	所を通じ、対象者の して地域で暮らせる ・	D家庭環境やニー 3ようにする。 令和元年度 決算額(千円) 5,695,779 28,137 5,723,916	ズを聴き取り支持 令和 2年度 予算額(千円) 5,694,589 29,365 5,723,954	令和 3年度 見込額(千円) 5,870,825 29,365 5,900,190			
(どのよう) (どのよう) (どのよう) (どのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう)	可又は誰を) 手 段 ようなやり方 成 果 うな状態にする 経費 > [接経費 A 、件費 B 費合計 A+	で) のか) O O	相談支援事業 を行う。 障害者が安心 平成29年度 決算額(千円 5,139,1 27,79 5,166,90 2,565,8	所を通じ、対象者の して地域で暮らせる 平成30年度 決算額(千円) 11 5,344,867 98 27,798 99 5,372,665 22 2,736,004	つ家庭環境やニー るようにする。 令和元年度 決算額(千円) 5,695,779 28,137 5,723,916 2,828,024	で記さ取り支持	令和 3年度 見込額(千円) 5,870,825 29,365 5,900,190 2,928,823			
(どのよう) (どのよう) (どのよう) (どのよう) (とout) (とout) (ou	可又は誰を) 手 段 ようなやり方 成 果 うな状態にする 経費	で) のか) O O	相談支援事業 を行う。 障害者が安心 平成29年度 決算額(千円 5,139,1 27,79 5,166,9	所を通じ、対象者の して地域で暮らせる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	D家庭環境やニー 3ようにする。 令和元年度 決算額(千円) 5,695,779 28,137 5,723,916	ズを聴き取り支持 令和 2年度 予算額(千円) 5,694,589 29,365 5,723,954	令和 3年度 見込額(千円) 5,870,825 29,365 5,900,190 2,928,823 1,463,842			
(どのよう) (どのよう) (どのよう) (どのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう)	可又は誰を) 手 段 ようなやり方 成 果 うな状態にする 経費 > [接格費 B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	で) のか) O O	相談支援事業 を行う。 障害者が安心 平成29年度 決算額(千円 5,139,1 27,79 5,166,90 2,565,83 1,283,9	所を通じ、対象者の して地域で暮らせる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	つ家庭環境やニー るようにする。 令和元年度 決算額(千円) 5,695,779 28,137 5,723,916 2,828,024 1,392,968 0	で和 2年度 予算額(千円) 5,694,589 29,365 5,723,954 2,841,248 1,420,624 0	令和 3年度 見込額(千円) 5, 870, 825 29, 365 5, 900, 190 2, 928, 823 1, 463, 842 0			
(どのよう) (どのよう) (どのよう) (どのよう) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (but	可又は誰を) 手 段 ような状態にする を費 > [接経費 B A A H 国 県 債 の他	で) のか) O O	相談支援事業 を行う。 障害者が安心 平成29年度 決算額(千円 5,139,1 27,75 5,166,9 2,565,83 1,283,9	所を通じ、対象者の して地域で暮らせる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	つ家庭環境やニー るようにする。 令和元年度 決算額(干円) 5,695,779 28,137 5,723,916 2,828,024 1,392,968 0 35	で記さ取り支持	令和 3年度 見込額(千円) 5,870,825 29,365 5,900,190 2,928,823 1,463,842 0			
(どのよう) (どのよう) (どのよう) (どのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、	可又は誰を) 手 段 ようなやり方 成 果 うな状態にする。 経費 A 接 件 合計 A 里 規 便 一般財	で) のか) OO B i	相談支援事業 を行う。 障害者が安心 <mark>平成29年度 決算額(千円</mark> 5, 139, 1 27, 79 5, 166, 9 2, 565, 83 1, 283, 9	所を通じ、対象者の して地域で暮らせる ア成30年度 決算額(千円) 11 5,344,867 98 27,798 99 5,372,665 22 2,736,004 11 1,315,981 0 0 58 14 18 1,320,666	つ家庭環境やニー 3ようにする。 令和元年度 決算額(千円) 5,695,779 28,137 5,723,916 2,828,024 1,392,968 0 35 1,502,889	でいる 2年度	令和 3年度 見込額(千円) 5,870,825 29,365 5,900,190 2,928,823 1,463,842 0 72 1,507,453			
(どのよう) (どのよう) (どのよう) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (とout) (but)	可又は誰を) 手 段 ような状態にする を 要	で) のか) OO ・B ・B ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・	相談支援事業 を行う。 障害者が安心 平成29年度 決算額(千円 5, 139, 1 27, 79 5, 166, 90 2, 565, 8, 1, 283, 9	所を通じ、対象者の して地域で暮らせる ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	つ家庭環境やニー 3ようにする。 令和元年度 決算額(干円) 5,695,779 28,137 5,723,916 2,828,024 1,392,968 0 35 1,502,889 3.39	で記さ取り支持	令和 3年度 見込額(千円) 5, 870, 825 29, 365 5, 900, 190 2, 928, 823 1, 463, 842 0 72 1, 507, 453			
(どのよう) (どのよう) (どのよう) (どのよう) (とのよう) 事業財 事の内 職員数	可又は誰を) 手 段 ようなや 果 るな状態にする を 養 費 者 A H	OOO	相談支援事業 を行う。 障害者が安心 <mark>平成29年度 決算額(千円</mark> 5, 139, 1 27, 79 5, 166, 90 2, 565, 8 1, 283, 9	所を通じ、対象者の して地域で暮らせる ・	つ家庭環境やニー るようにする。 令和元年度 決算額(千円) 5,695,779 28,137 5,723,916 2,828,024 1,392,968 0 35 1,502,889 3.39 3.39	で和 2年度 予算額(千円) 5,694,589 29,365 5,723,954 2,841,248 1,420,624 0 72 1,462,010 3,79 3,39	令和 3年度 見込額(千円) 5, 870, 825 29, 365 5, 900, 190 2, 928, 823 1, 463, 842 0 72 1, 507, 453 3, 79 3, 39			
(どのよう) (どのよう) (どのよう) (どのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (とのよう) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、) (は、	可又は誰を) 手 段 ような状態にする を 要	O O O	相談支援事業 を行う。 障害者が安心 平成29年度 決算額(千円 5, 139, 1 27, 79 5, 166, 90 2, 565, 8, 1, 283, 9	所を通じ、対象者の して地域で暮らせる ・	つ家庭環境やニー 3ようにする。 令和元年度 決算額(干円) 5,695,779 28,137 5,723,916 2,828,024 1,392,968 0 35 1,502,889 3.39	で記さ取り支持	令和 3年度 見込額(千円) 5, 870, 825 29, 365 5, 900, 190 2, 928, 823 1, 463, 842 0 72 1, 507, 453			

	/	指 標 名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	
		訪問系サービス利用者数	ı	目標	1, 084	1, 007	1, 068	1, 135	1, 162	
活	1		^	実績	1, 552	1, 590	1, 591	-	-	
活動指		訪問系サービス利用決定者数								
指		日中活動系サービス利用者数	ı	目標	1, 500	1, 478	1, 537	1, 575	1, 618	
標	2		^	実績	1, 620	1, 698	1, 738	-	_	
		日中活動系サービス利用決定者数								
		訪問系サービス利用達成率	%	目標	100	100	100	100	100	
成	1		70	実績	143	158	149	ı	_	
成果指標		訪問系サービス利用者実績数:障害福祉	計画数値目標利用者	数						
指		日中活動系サービス利用達成率	%	目標	100	100	100	100	100	
悰	2		70	実績	108	115	113	_	_	
		日中活動系サービス利用者実績数:障害	福祉計画数値目標利	用者数						

	社会環境の状況			い、本事業の必要性は年々高まっている。				
これまでの見直し や改善等の経過 平成25年度から難			平成25年度から難	病患者等へのサービスが新たに加わった。				
項目別評価		評	価	評 価 理 由				
	■ A.	妥旨	当である	障害福祉サービスは相談支援事業所がサービス等の利用計画を作成し、その必要性を審査				
妥当性	□ B.	ほぼ	ぎ妥当である	した上で支給決定しており、妥当である。				
(実施主体又は 手段は妥当か)	□ C.	ある	まり妥当ではない					
	□ D.	妥当ではない						
有効性	■ A.	上た	がっている	訪問系は目標値を上回る実績を上げており、日中系サービスも順調に実績が増加している				
(事業分析の 「成果」欄に	□ B.	やも	や上がっている	ため、事業の有効性は高い。				
記載の成果は	□ C.	ある	まり上がっていない					
上がっている か)	□ D.	上だ	がっていない					
±1 + 10	■ A.	A. 高い		相談支援事業所作成の支援計画により、事業の効率化が図られている。				
効率性 (事業手法は効	□ B.	やも	ら高い					
率的である	□ C.	やも	や低い					
か。)	□ D.	低し	Λ.					
総合評価	1 .	計画	■どおり事業を進める	ることが適当 □ 2. 事業の進め方に改善が必要				
松口計画	□ 3.	事業	業規模や見直しが必要	□ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要				
	■ A.	貢献	状している	障害者の生活に不可欠なサービスを支給することにより、安心で安全な暮らしを送ること				
施策への	□ B.	やも	や貢献している	を可能にしている。				

直 献 度 □ C. あまり貢献していない □ D. 貢献していない <6. 今後の方向性> ACTION

<u> </u>		<u> </u>			
	■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上で継続	(□ 2-1. 拡充・重り	点化 🛘 2-2.手段等の改善	□ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5. 統合 □ 2-6. そ	- の他)		
方向性	口 3.終期の設定	□ 4.終了() 口 5. 休止		
/J I ¹ II		生活を総合的に支援する法律	! (障害者総合支援法)に	基づく障害者の地域生活に必	要不可欠
	な事業であり、今後も継続	記実施が必要である。			
₩ 🗆 E		き、障害者の自立支援給付を行	「う事業であり、国の動向	可・制度改正を注視しつつ、障	害福祉サ
部 局 長 コメント	ービスの提供を適切に行っ	っていく。			

区《	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	143.00 %	158.00 %	149.00 %
達成率	指標2	108.00 %	115.00 %	113.00 %
成 果	指標1	- %	+10.48 %	-5. 69 %
増減率	指標2	- %	+6.48 %	-1.73 %
活動単位	指標1	3,329 千円	3,379 千円	3,597 _{千円}
コスト	指標2	3, 189 千円	3,164 千円	3, 293 千円
成果単位	指標1	36, 132 千円	34,004 千円	38, 415 _{千円}
コスト	指標2	47,841 _{千円}	46,718 _{千円}	50, 654 _{千円}
コスト増	減率	- %	-4.11 %	+10.69 %

整理番号				01														
部	「	る 名	福祉子。	ども部			所属	<mark>属名</mark> 障害	宇福祉	上課			所属	<mark>属長</mark> L	山内	和夫		
事	務事	事業名	02444	障害児+	ナービス	 事業							記力	、者 フ	ト浦	周子		
< 1		基本事	頃>										anne de la companya d					
È		区分	コード				名		称					I)	き	届祉法		=
		方針	01		、こ古松-	タナでが	_	魅力あふれ		ナ た剑し	1 = +		根		<u> </u>			
総合	· 重+								_		7 5 9		法令	今等				
画の	位	政策	02				5、福祉が充実したまちにします								74 - 4 - 0 - 0			
置化	 	施策	02	障害者補	冨祉の充乳	実							1月1古		337	⊃障害者プ [∙]	ラン	
		視点	02	障害福祉	止サービス	スの充実							関連個別					
		重事	99	その他									旧四刀寸	пш				
			ード	事務事業名称								- F		所属名	称			
関:				7 22 7 213 1														_
事	業																	
	_		÷1	++.	古	* 1 5	Dil		7	<u> </u>	5 ** /	7			+/>	#0 신 // +	10	
子			計	枠	-	業種	万川		予	算事	事 業 名	5			妇	期・終り	H .	
第	_	一般	会計	特定	評価対象	事業		障害児サー	ビス	貴								
事業																		
*	•																	
				安心した	:暮らしを	送れる	ことがで	きるよう、タ	必要7	よ障害福	祉サービ	スをま	を給するこ	とにより	、障	害児の福祉		
事業	≢ກ	の増進る	を図る。															
	要																	
																		ļ
雷	■ 営 方 法 ■ 直営 □ 指定管理者 □						日明まき	т п ш <i>2</i>	z 🗆 Н	- 조 카		会) /h /				$\overline{}$
						百 口	民間委託	f 口出資	[凹14)安託	□ 補助	並父 1.	† □ そ <i>σ.</i>)他()
< 2		事業分		PLAN		51B1=±1	1 - 1	* FEET		± ± 4∧ T		5 4 = 4.1	0 1 2 14 1 - 1 2	V — 7 = 1	± 🗖	45 1 -4-7		
		目 的]	文援かり	必要な障害	害児に対	して、阿	管害福祉サー	ヒス	を支給し	,障害児の	り福祉の	か 増進に 貧	食すること	を目	的とする。		
	(乍	「のため」	(こ)															
		対象	Į.	障害児	(身体障	害・知的	障害・料	青神障害・難	病等	の方)								
	(何	可又は誰:	を)															
		手 段	Ļ	相談支持	談支援事業所を通じ、家庭環境やニーズを聞き取り支援計画を作成することにより、その必要性を審査し支給													
لل		ようなやり	•		1畝又援事業所を通じ、豕庭環境や――<<「聞き取り又援計画を作成することにより、その必要はを番重し又結 R定を行う。													
		<mark>たりない。</mark> 成 果		陪宝旧#	(安心):	て抽械で	草に出る	るようになる										
				件ロルへ	7.X.0.C	C 16134 C	合うとで	ひみ ノになる	0									
		な状態に	するのか)															
<u>< 3</u>	3. i	経費>	DO															
	_			平成2	9年度	平成3	0年度	令和元年	度	令和	2年度	令和	3年度		俿	黄 考		
				決算額	(千円)	決算額	(千円)) <mark>決算額(千円) 予算額(千円) 見込</mark>			見込物	預(千円)		IVE	# 75			
	直	接経費	Α		760, 540		943, 127	1. 078.	577	1.	188, 896	1	. 438. 926					
	人	件 費	В		3, 362		7, 462	7	553		7, 860		7, 860					
車	業者	費合計 4	4 + B		763, 902		950, 589	,	_	1	196, 756	1	, 446, 786					
	· // J		<u> </u>						_		_							
事業の販	步				379, 512		475, 586	585,			592, 636		717, 090					
の財	加				189, 765		231, 814	266,			296, 318		358, 545					
内	訳		債		0		0		0		0		0					
			の他		0		0		0		0		0					
		一般	財源		194, 625		243, 189	234,	530		307, 802		371, 151					
耶	哉 .	員 数	(人)		0. 41		0. 91	C). 91		1. 01		1. 01		-			
		正	規		0. 41		0. 91). 91		0. 91		0. 91					$\neg \neg$
職員		嘱	託		0.00		0.00). 00		0.00		0.00					\dashv
の内	加比	臨	時		0.00		0.00		0.00		0. 10		0. 10					
			DO	<u>!</u>	0.00		0.00		. 50		0. 10		V. 1U					
						च सै०० ५	由一元	#20년 #	<u> </u>	血し	ᄾᆍᇚᄭᄼᆕᇠᆸ	<u> </u>	o 左 c=					
	<u> </u>	D本 由 10 ·	指 L ばっ	標型の多数	<u>名</u>		単	14		2 (1)(_	成30年度	令和元年	_		令和 3	
		桿吉児†	ノーヒス	利用者数	L			人	igsqcup	目標		193	536		77	621		680
活	1								5	実績	(603	729	8	22			-
動		障害児道	通所支援	利用決定	 													
指									ſ	目標								
標	2									実績					1			$\neg \neg$
										八小貝				<u> </u>	_	Į		\dashv
	-	陪宝旧+	ナードフ	利用達成	玆	-			_			100	100	1	nη	100		
		ドキロブじ!	, ,,	们用连队	, T			%		目標					00	100		
成	1	nd ct :-						- I=-·-·		実績		122	136	1	42	-		
果		障害児+	ナービス	利用者実	績÷障害	引福祉	計画数值	目標利用者	效			_						
	障害児サービス利用者実績・障害児福祉計画								1 -		, <u> </u>							
指揮									۱	目標								"
活動指標 成果指標	2									目標 実績					+			

<u> < 5. 評価</u>	<u>t> che</u>	ECK	
	取りまく 竟の状況	発達障害児童数の増	加等、障害児支援の必要性は高まっている。
	<mark>の見直し</mark> 等の経過	厚生労働省の通知に	基づき、平成28年度に放課後等デイサービスの支給基準を見直した。
項目別評価	評	価	評 価 理 由
	■ A. 妥当	当である	相談支援事業所作成の利用計画を審査して適正な給付決定を行っている。
妥 当 性	□ B. ほほ	ぎ妥当である	
(実施主体又は 手段は妥当か)	□ C. あま	もり妥当ではない	
) PXIOS IN /	□ D. 妥当	当ではない	
有 効 性	■ A. 上か		■ 目標値を達成しており、事業の有効性は高い。
(事業分析の		5上がっている	
「成果」欄に記載の成果は		より上がっていない	
上がっている か)		がっていない	
13.7)	■ A. 高い	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	 相談支援事業所の利用計画を活用して効率化が図られている。
効 率 性	■ ハ. 高。 □ B. や∜		
(事業手法は効率的である	□ C. や∜	• •	
か。)	□ C. やv		
			7 = 1. 松本火
総合評価		回どおり事業を進める	
	□ 3. 事業	巻規模や見直しが必 要	□ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要
	■ A. 貢南	半し アルフ	障害児の安心、安全な生活を支えている。
施策への 貢献度		5貢献している	
貝		より貢献していない	
1 2 4 4		状していない	
< 6. 今後		> ACTION	
	■ 1. 現状 <i>0</i>		2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素		2-5. 統合 □ 2-6. その他)
方向性	□ 3. 終期の		4. 終了 () □ 5. 休止 □ 6. 廃止
	障害児の生活	古を支えるために必	要不可欠なサービスであり、今後も事業の継続が必要である。
部局長	児童福祉法院	こ基つき障害児の福祉	独向上を図る事業であり、引き続き行っていく。
コメント			

区:	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標	指標1	122.00 %	136.00 %	142.00 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	+11.47 %	+4. 41 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	1,266 千円	1,303 _{千円}	1,321 _{千円}
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標1	6, 261 _{千円}	6,989 千円	7,648 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	+11.62 %	+9.43 %

				. 分	3和 2年	艾 	事業評価	コシート		[令和元年度事後評	価]	
整理	番号		03									
	高 名	福祉子。			所属	属名 やまびこ	総合支援センタ			黒川 弥寿夫		
	事業名		障害福祉	止サービ	ス事業運営事業			<u>記 ク</u>	者	岸辺 隆文		
<u><1.</u>	基本事項											
	区分	コード			名	称		根	±bп.	大津市立障害者通所施 条例	設	
₩ Δ=L	方針	01	子どもた	から高齢	者までが輝いて、	魅力あふれるま	ちを創ります	法令		木 [7]		
総合計画の位	政策	02				したまちにします						
置付け	施策	02		冨祉の充電	-			関連	す る	おおつ障害者プラン		
	視点	02		止サービ								
	重事	01	地域にお	おける居住	主の場の整備				- 3			
関連	□	ード			事務	事業名称		=	- F	所属名称		
事業												
予		計	枠		業種別	予	算 事 業 🤃	呂		始期· 終期		
算	一般	会計	特定	評価対象	事業	障害福祉サービ	ス事業運営費					
事業												
		\		10 1-8 /1 3-	10 + 7 / · · ·				· / · ·	す」及び自立訓練		
事業の概要	等多機能 日体制 <i>0</i>	能型事業 カホーム	所「ひま ヘルプや	わりはう	す」の一体的な	運営について、 急時の対応をは	社会福祉法人びれ	っこ学園に委託し	ている	。24時間365 計画の策定・事業		
運営	運営方法 □ 直営 □ 指定管理者 ■ 民間委託 □ 出資団体委託 □ 補助金交付 □ その他 ()											
	方 法 事業分		堂 口 PLAN		閏者 ■ 民間委詞	€ □ 出資団体	本委託 □ 補助	金交付 □ その	他()	
<2.	事業分	折>	PLAN	l		任 □ 出資団体				F図る)	
<2.	事業分 目 的 可のため(折 > I	P L A N 障害者が	I が安心し ⁻	て、住み慣れた均	地域において生活	していけるよう、	福祉サービスの		F図る)	
< 2 .	事業分 目 的 可のために 対 象	折>	P L A N 障害者が	I が安心し ⁻	て、住み慣れた均		していけるよう、	福祉サービスの		E図る)	
< 2 . ({i	事業分 目 的 可のためし 対 象 可又は誰	析> 「 」 (こ) (を)	P L A N 障害者が 障害を持	 が安心し ⁻ 寺つ方々、	て、住み慣れた地	也域において生活	していけるよう、	福祉サービス <i>0</i> 対象)充実を)	
〈2 . (信	事業分 目 的 可のために 対 象	析> (こ) (表 を) (表 を)	P L A N 障害者が 障害を対 生活支持	 	て、住み慣れた地	地域において生活 は主として知的障 業、居宅介護支援	していけるよう、	福祉サービス <i>0</i> 対象)充実を	F図る Aまわりはうすの多機能)	
く2 . (信	事業分割 目 的 可のためし 対 象 可又は誰 手 段	析> (こ) (こ) (と) (を) (人) (力で)	P L A N 障害者が障害を対します。 住活支持型事業の	ドマルし [・] 持つ方々、 爰センタ・ D運営を行	て、住み慣れた地 事業によってに 一の相談支援事業 社会福祉法人びれ	地域において生活 は主として知的障 、居宅介護支援 のこ学園に委託	していけるよう、 害を持つ方々が? 事業、さくらは・	福祉サービスの対象 対象 うすの生活介護事	う充実を			
く2 . (信	事業分れ 目 的 可のための 対 象 可又は誰 手 段 ようなやり	所 >	P L A N 障害者が障害を対します。 住活支持型事業の	ドマルし [・] 持つ方々、 爰センタ・ D運営を行	て、住み慣れた地 事業によってに 一の相談支援事業 社会福祉法人びれ	地域において生活 は主として知的障 、居宅介護支援 のこ学園に委託	していけるよう、 害を持つ方々が? 事業、さくらは・	福祉サービスの対象 対象 うすの生活介護事	う充実を	♪まわりはうすの多機能		
く2 . (信 (信 (どの。	事業分析 目 的 可のためし 対 象 可又は誰 手 段 ようなやい	所 >	P L A N 障害を対 障害を対 生活事業 障害を対	ドマルし [・] 持つ方々、 爰センタ・ D運営を行	て、住み慣れた地 事業によってに 一の相談支援事業 社会福祉法人びれ	地域において生活 は主として知的障 、居宅介護支援 のこ学園に委託	していけるよう、 害を持つ方々が? 事業、さくらは・	福祉サービスの対象 対象 うすの生活介護事	う充実を	♪まわりはうすの多機能		
く2 . (信 (信 (どの。	事業分割 目 的 可のために対 象可又は誰で 野又は誰で 段ようなやり 成 果	所 >	P L A N 障害者が 障害を持 生活支援 型害を する	ドマルし [・] 持つ方々、 爰センタ・ D運営を行	て、住み慣れた地 事業によってに 一の相談支援事業 社会福祉法人びれ	地域において生活 は主として知的障 、居宅介護支援 のこ学園に委託	していけるよう、 害を持つ方々が? 事業、さくらは・	福祉サービスの対象 対象 うすの生活介護事	う充実を	♪まわりはうすの多機能 ±会参加ができるように		
く2 . (信 (信 (どの。	事業分割 目 的 可のために対 象可又は誰で 野又は誰で 段ようなやり 成 果	所 >	P L A N 障害者が 障害を持 生活支援 型害を する	 	て、住み慣れた地 事業によっては 一の相談支援事業 社会福祉法人びれ が各事業のサート	也域において生活 は主として知的障 、居宅介護支援 でこ学園に委託 で、大内容により、	していけるよう、 害を持つ方々が? 事業、さくらは 日常生活を快適!	福祉サービスの 対象 うすの生活介護事 こ過ごせ、活き流	う充実を	♪まわりはうすの多機能		
<2. (fine (f	事業分割 目 的 可のために対 象可又は誰で 野又は誰で 段ようなやり 成 果	析 >	PLAN 障害を対 性害を対 型 障害を する 平成2 決算額	 	て、住み慣れた地のでは、事業によっては、一の相談支援事業社会福祉法人びおが各事業のサービ	地域において生活 は主として知的障 、居宅介護支援 っこ学園に委託 ごス内容により、	していけるよう、 害を持つ方々が? 事業、さくらは 日常生活を快適!	福祉サービスの 対象 うすの生活介護事 こ過ごせ、活き活 令和 3年度	う充実を	♪まわりはうすの多機能 ±会参加ができるように		
<2. (作 (作 (どのよ く3.	事業分れ 目 的 可のためい 象可又は誰: 可以は誰: 以下手 段 以ような状態に るうな状態に るるな状態に るるな状態に るるな状態に るるな状態に るるな状態に るるな状態に るるな状態に るるな状態に るるな状態に るるな状態に るるな状態に るるな状態に るるな状態に るるな状態に なる状態に なるななななななななななななななななななななななななななななななななななな	析 > 「	PLAN 障害を対 性害を対 型 障害を する 平成2 決算額	 「「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「一」 「「一」 「「一」 「「一」 「「一」 「「一」	で、住み慣れた地の 事業によってに 一の相談支援事業 社会福祉法人びれ が各事業のサービ 平成30年度 決算額(千円)	地域において生活 ま主として知的障 業、居宅介護支援 っこ学園に委託 ごス内容により、 令和元年度 決算額(千円) 344,161	していけるよう、 害を持つ方々が、 事業、さくらは・ 日常生活を快適し 令和 2年度 予算額(千円)	福祉サービスの 対象 うすの生活介護事 こ過ごせ、活き活 令和 3年度 見込額(千円)	う充実を	♪まわりはうすの多機能 ±会参加ができるように		
<2. (何(でのよう)) (でのよう)	事業分割 的 のためい 象 で	所 >	PLAN 障害者が 障害を対 生活事等を対 する 平成2 決算額	は が安心した。 等つ方々、 爰センターの運営を持 持つ方々が 19年度 1(千円) 331,522	て、住み慣れた地 事業によってに 一の相談支援事業 社会福祉法人びれ が各事業のサービ 平成30年度 決算額(千円) 339,589	地域において生活 ま主として知的障 業、居宅介護支援 っこ学園に委託 ごス内容により、 令和元年度 決算額(千円) 344,161	していけるよう、 害を持つ方々が; 事業、さくらは: 日常生活を快適(令和 2年度 予算額(千円) 349,863	福祉サービスの 対象 うすの生活介護事 こ過ごせ、活き活 令和 3年度 見込額(千円) 349,863	う充実を	♪まわりはうすの多機能 ±会参加ができるように		
<2. (何(でのよう)) (でのよう)	事業分割 のために 象 では ない ままり かった の の の ために の ままり ない ままり ない ままり ない ままり ない は と は と は と は と は と は と は と は と は と は	所 >	PLAN 障害者が 障害を対 生活事等を対 する 平成2 決算額	は が安心しっ 等つ方々、 爰センター の運営を持 等つ方々が 19年度 (千円) 331,522 4,920	て、住み慣れた地 事業によってに 一の相談支援事業 社会福祉法人びれ が各事業のサート 平成30年度 決算額(千円) 339,589 4,485	地域において生活 ま主として知的障 業、居宅介護支援 つこ学園に委託 ごス内容により、 令和元年度 決算額(千円) 344,161 4,980	していけるよう、 害を持つ方々が。 事業、さくらは 日常生活を快適 令和 2年度 予算額(千円) 349,863 4,980	福祉サービスの 対象 うすの生活介護事 こ過ごせ、活きだ 令和 3年度 見込額(千円) 349,863 4,980	う充実を	♪まわりはうすの多機能 ±会参加ができるように		
く2. (何 (どのよ く3. 事業 事業費	事業分割のために多いでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	所 >	PLAN 障害者が 障害を対 生活事等を対 する 平成2 決算額	は デ安心し デ安心し デマ心し デマンター の理営をを 持つ方々が デマンター 第一次で 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次 第一次	て、住み慣れた地 ・事業によってに ・の相談支援事業 社会福祉法人びお が各事業のサービ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	地域において生活 ま主として知的障 業、居宅介護支援 つこ学園に委託 ごス内容により、 令和元年度 決算額(千円) 344,161 4,980 349,141	また まを持つ方々が 事業、さくらは 日常生活を快適 令和 2年度 予算額(千円) 349,863 4,980 354,843	神象 対象 うすの生活介護事 こ過ごせ、活き流 令和 3年度 見込額(千円) 349,863 4,980 354,843	う充実を	♪まわりはうすの多機能 ±会参加ができるように		
く2. (何 (どのよ く3. 事業費源の財源	事業分割 がいました おり かり ままり かり ままり かり ままり かり ままり かり ままり はまり はまり はまり はまり はまり はまり はまり はまり はま	所) さり さり さり さり さり さり さり さり さり さり	PLAN 障害者が 障害を対 生活事等を対 する 平成2 決算額	は が安心して 等つ方々、 要センター の運営を行 等つ方々が 19年度 ((千円) 331,522 4,920 336,442 602	て、住み慣れた地 ・事業によってに ・の相談支援事業 社会福祉法人びれ が各事業のサービ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	地域において生活 ま主として知的障 業、居宅介護支援 っこ学園に委託 ごス内容により、 令和元年度 決算額(千円) 344,161 4,980 349,141 955	していけるよう、 害を持つ方々が 事業、さくらは 日常生活を快適 令和 2年度 予算額(千円) 349,863 4,980 354,843 568	村象 うすの生活介護事 こ過ごせ、活き記 令和 3年度 見込額(千円) 349,863 4,980 354,843 568	う充実を	♪まわりはうすの多機能 ±会参加ができるように		
く2. (何 (どのよ く3. 事業 事業費	事業分割 がいました おり かり ままり かり ままり かり ままり かり ままり かり ままり はまり はまり はまり はまり はまり はまり はまり はまり はま	所 > 「	PLAN 障害を対 生活事害を すす。 平成2 決算額	は デ安心しつ デ安心しつ デマンター の運営をできる。 まつ方々が 第年度 (千円) 331,522 4,920 336,442 602 369	で、住み慣れた地 ・事業によってに 一の相談支援事業 社会福祉法人びれ が各事業のサート 平成30年度 決算額(千円) 339,589 4,485 344,074 568 352	世域において生活 ま主として知的障 業、居宅介護支援 っこ学園に委託 ごス内容により、 一 一 一 一 一 一 一 で の こ の の の の の の の の の の の の の	また。 まを持つ方々が。 事業、さくらは、 日常生活を快適の 令和 2年度 予算額(千円) 349,863 4,980 354,843 568 352	福祉サービスの 対象 うすの生活介護事 こ過ごせ、活き活 令和 3年度 見込額(千円) 349,863 4,980 354,843 568 352	う充実を	♪まわりはうすの多機能 ±会参加ができるように		
く2. (何 (どのよ く3. 事業費源訳 内内	事業分割 がいました おり かり ままり かり ままり かり ままり かり ままり かり ままり はまり はまり はまり はまり はまり はまり はまり はまり はま	所 >	PLAN 障害を対 生活事 害を で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	は が安心しつ 持つ方々、 爰センター の運営を行 持つ方々の 331,522 4,920 336,442 602 369 0	で、住み慣れた地 ・事業によってに ・の相談支援事業 社会福祉法人びれ が各事業のサート ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	世域において生活 ま主として知的障 業、居宅介護支援 つこ学園に委託 ごス内容により、 今和元年度 決算額(千円) 344,161 4,980 349,141 955 544 0 181,988	また。 まを持つ方々が、 事業、さくらは、 日常生活を快適し 令和 2年度 予算額(千円) 349,863 4,980 354,843 568 352 0	福祉サービスの 対象 うすの生活介護事 こ過ごせ、活き活 令和 3年度 見込額(千円) 349,863 4,980 354,843 568 352 0	う充実を	♪まわりはうすの多機能 ±会参加ができるように		
く2. (f (どのよ く3. 事業費源別	事業分割 的 の か の か の か の か の か の か の か の か の か の	所 >	PLAN 障害を対 生活事 害を で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	は デ安心し デ安心し デ安心し デマンター の運営をお 持つ方々が 第1、522 4,920 336,442 602 369 0 179,018	で、住み慣れた地 ・事業によってに ・の相談支援事業 ・社会福祉法人びれ が各事業のサート ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	世域において生活 ま主として知的障 業、居宅介護支援 つこ学園に委託 ごス内容により、 今和元年度 決算額(千円) 344,161 4,980 349,141 955 544 0 181,988	また。 まを持つ方々が、 事業、さくらは、 日常生活を快適し 令和 2年度 予算額(千円) 349,863 4,980 354,843 568 352 0 198,700	福祉サービスの 対象 うすの生活介護事 こ過ごせ、活きだ 令和 3年度 見込額(千円) 349,863 4,980 354,843 568 352 0 198,700	う充実を	♪まわりはうすの多機能 ±会参加ができるように		
く2. (f) (どのよ く3. 事業費源訳 職	事業分ののおります。 おり ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり	所) ここ を と と して の DO ABH BH BH MI MI MI MI MI MI MI MI MI MI	PLAN 障害を対 生活事 害を で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	は デ安心し デ安心し デ安心し デマンター の選営を持 サフラクマ 第一年 (千円) 331, 522 4, 920 336, 442 602 369 0 179, 018 156, 453	で、住み慣れた地 ・事業によってに ・の相談支援事業 ・社会福祉法人びお が各事業のサート ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	世域において生活 ま主として知的障 業、居宅介護支援 つこ学園に委託 ごス内容により、 令和元年度 決算額(千円) 344,161 4,980 349,141 955 544 0 181,988 165,654	また まを持つ方々が 事業、さくらは 日常生活を快適 令和 2年度 予算額(千円) 349,863 4,980 354,843 568 352 0 198,700 155,223	神象 一部では、 一をは、 一を、	う充実を	♪まわりはうすの多機能 ±会参加ができるように		
く2. (何 (どのよ く3. 事業費源訳 内内	事業分的の 象	所) ここ を と と して の DO ABH BH BH MI MI MI MI MI MI MI MI MI MI	PLAN 障害を対 生活事 害を で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	は デ安心し デ安心し デ安心し デマンター フ運営を 持つ方々が 19年度 (千円) 331, 522 4, 920 336, 442 602 369 0 179, 018 156, 453 0. 60	で、住み慣れた地 ・事業によってに ・の相談支援事業 社会福祉法人びれ が各事業のサート ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	地域において生活 ま主として知的障 業、居宅介護支援 つこ学園に委託 ごス内容により、 令和元年度 決算額(千円) 344,161 4,980 349,141 955 544 0 181,988 165,654 0.60	また まを持つ方々が 事業、さくらは 日常生活を快適 令和 2年度 予算額(千円) 349,863 4,980 354,843 568 352 0 198,700 155,223 0.60	神象 うすの生活介護事 こ過ごせ、活き流 令和 3年度 見込額(千円) 349,863 4,980 354,843 568 352 0 198,700 155,223 0.60	う充実を	♪まわりはうすの多機能 ±会参加ができるように		

職員数の内訳 嘱 託 臨時 <4.指標>DO

		指標名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度
		生活介護施設「さくらはうす」、	ı	目標	80	80	80	80	80
汪	1	多機能型事業「ひまわりはうす」	^	実績	75	74	76	-	-
活動指標		年度末における契約者数							
指揮				目標					
悰	2			実績					
		「さくらはうす」、「ひまわりは	%	目標	65	65	65	65	65
成果指標	1	うす」の利用率	70	実績	74. 6	77. 5	73. 8	-	-
果		平均利用人数/契約者数							
指		相談支援件数	件	目標	6, 000	6, 000	6, 000	6, 000	6, 000
標	2		14	実績	5, 755	5, 793	6, 144	_	_
		訪問・電話等による相談件数							

事業を耳 社会環境		今後、医療的ケアを の資源が少ない。	必要とする方や強度行動障害を呈する方が増えるにもかかわらず、市内には受け入れるため
これまで や改善等	の見直し 等の経過	知的障害児者地域生 がまとめられた。	活支援センターに求められる役割に関して、大津圏域における体制整備検討会からの提言書
項目別評価	評	価	評 価 理 由
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)	_ □ C. あ	当である ぽ妥当である まり妥当ではない 当ではない	相談支援事業を実施し、障害福祉サービスを地域で提供することにより、障害を持つ方々が地域で自立した生活を営み、社会参加ができるよう支援していくことは、市が責任を持って取り組むべき事項である。
有効性 (事業分析の 「成果」欄に 記載の成果は 上がっている か)	_ C. あ	がっている や上がっている まり上がっていない がっていない	ひまわりはうすの自立訓練事業として開設した、おおつならではの就労移行支援事業「スコラ」においては、養護学校卒業生の進路の1つとしてモデル事業的に行っており実績を上げている。生活支援センターにおける年間の相談件数もコンスタントにあり、事業の活動量に見合った成果を挙げている。
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	□ A. 高U ■ B. や ² □ C. や ²	や高い や低い	多様な業務を一体的に実施するため、必要となる職員数や看護師・理学療法士などの専門職員を配置している。重度の重複障害・行動障害の方、医療的ケアを必要とする方など、に対しては的確な支援の提供が求められ、円滑かつ適正な業務運営を遂行するための提供体制の確保に努めているが、更なる受け入れには物的・人的整備が必要となる。
総合評価		画どおり事業を進める 業規模や見直しが必要	
		+\\ 1 1 · 7	ナノンはられば、 本学記では受けるが困難がまた心自障学者の日本活動の根でも!

11-11-	- / // 50/19/5 00	さくらはうすは、他事業所では受け入れが困難な重症心身障害者の日中活動の場であり、 地域生活支援センターは、市内の相談支援事業所の中心的役割を担うなど、障害を持つ方
カロンベー・マン	LIB. やや貝厭している	タの生活の質の向上並びに自立を支えるなど誰もが身近な地域で心豊かに暮らすことがで

< 6. 今後	後の方向性> ACTION
	□ 1. 現状のまま継続 ■ 2. 見直しの上で継続 (■ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他)
方向性	□ 3. 終期の設定 □ 4. 終了 () □ 5. 休止 □ 6. 廃止
	医療的ケアを必要とする方や強度行動障害を呈する方の受け入れ施設が不足している状況において、提言書では、知的 障害児者地域生活支援センターが日中及び地域支援の拠点となり、また、セーフティーネットとしての役割を果たすこ とが求められており、今後はこの方向性に沿って検討していく。
部局長コメント	障害福祉サービス事業を取り巻く情勢を分析し、今後の方向性について検討していく。

区 :	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	114.76 %	119. 23 %	113.53 %
達成率	指標2	95. 91 %	96.55 %	102. 40 %
成 果	指標1	- %	+3.88 %	-4.77 %
増減率	指標2	- %	+0.66 %	+6.05 %
活動単位	指標1	4,485 千円	4,649 千円	4, 593 _{千円}
コスト	指標2	0 千円	0 _{千円}	0 _{千円}
成果単位	指標 1	4,509 千円	4,439 千円	4,730 _{千円}
コスト	指標2	58 千円	59 千円	56 千円
コスト増	減率	- %	+0.02 %	+1.12 %

				_ 令和 2年		事務引	事業評値	曲シー	-		令和:	元年度事	後評価]
整理	番号	1	04										
部局	引 名	福祉子。	ビも部	所	属名	やまびこ絲	総合支援センタ	ター	所属	属長	黒川	弥寿夫	
事務事	- 11- H		やまびこ	こ総合支援センター運営	事業				記力	人者	岸辺	隆文	
<1.	基本事	項>											
	区分	コード		名		称			根	+bn		5立障害者:	通所施設
<i>(</i> (Δ) Δ = 1	方針	01	子どもカ	から高齢者までが輝いて	、魅力な	あふれるまち	を創ります		法令		条例		
総合計 画の位	政策	02	心豊かり	に暮らせる、福祉が充実	したまち	ちにします							
置付け	施策	02		福祉の充実					関連	ナス	おおっ	つ障害者プ	ラン
	視点	02		祉サービスの充実					個別				
	重事	99	その他										
関連	□	ード		事務	事業	と 名 称			=-	ード		所属名	<mark>釒称</mark>
事業													
											<u> </u>		
予		計	枠	事業種別		予	算 事 業	名			始	期 • 終	期
算事	一般	会計	管理	評価対象事業	やまび	『こ総合支援	センター運営	費					
業													
	☑ 411日 4	S C Et I	までのほ	┃ 譚害を持つ方々が通所す	て 垢 み か	佐凯でもて	ム士バー公会	士控 ムヽ.ゟ	7 — 小 坛	=ル なっぱ	記牒の:	维特管理 专	
				^乳 音で付う力々が通所する 動所が困難な利用者を対					× — U) /it	成及い	記り用りが	唯行官埋で	i
事業の 概 要													
運営	方法	■ 直営	ź □	指定管理者 □ 民間委	新 F] 出資団体委	許 口補	助金交付	□ その) 他 ()
	事業分		PLAN			- шхцтэ	(10 - 111)	<u> </u>					
	目 的		センタ-	- 一の施設・設備の状態を	良好に係	呆ち、利用者	のニーズに合	つた安全、	、快適な	事業道	営を行	うため	
(信	可のため	(=)											
	対	₹	施設を和	利用される方が									
(何	又は誰	を)											
	手 段	ž	施設・記	設備に係る定期的な保守	· 点検の3	実施など、施	設の維持管理	並びに送	迎業務等	手の委託	によっ	て	
(どの。	ようなやり	/方で)											
	成 集	Į	安全で	安心して、快適に活動で	きる状態	態を保ち続け	る						
(どのよう	な状態に	するのか)											
<3.	経費>	DO											

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	備考
		決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	見込額(千円)	岬 ~
直	接経費 A	68, 809	62, 308	62, 730	62, 321	62, 321	
人	、件 費 B	32, 680	28, 487	29, 190	30, 053	30, 053	
事業	費合計 A+B	101, 489	90, 795	91, 920	92, 374	92, 374	
	国	0	0	0	0	0	
事業費 の財源	県	0	0	0	0	0	
の財源内訳	起 債	0	0	0	0	0	
1 3 H/C	その他	395	459	480	450	450	
	一般財源	101, 094	90, 336	91, 440	91, 924	91, 924	
職	員数(人)	5. 40	5. 35	5. 40	5. 30	5. 30	
Deb = ***	正規	4. 40	3. 34	3. 40	3. 40	3. 40	
職員数 の内訳	嘱託	0.00	1. 00	1. 00	0.00	0.00	
22 1 3 H/C	臨時	1. 00	1. 01	1. 00	1. 90	1. 90	

<4. 指標> DO

Ė	τ.											
		指標名	単 位	目標・実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度			
		センター開設日数	_	目標	365	365	365	365	365			
活	1		日	実績	365	365	365	-	_			
動指		やまびこ総合支援センターが開所してい	る日数									
指		送迎バスの運行日数	В	目標	236	236	236	236	236			
標	2		П	実績	239	236	235	-	_			
		送迎バスの年間運行日数										
		施設での無事故達成率	%	目標	100	100	100	100	100			
成	1		70	実績	100	100	100	ı	_			
成果指		施設の不具合に起因する事故がないこと(無事故達成日数/年間365日)										
指		車両事故の未発生率	%	目標	100	100	100	100	100			
標	2		90	実績	100	100	100	-	_			
		バスによる送迎時における加害事故のな	いこと (無事故達成	∃数╱バス稼	(働日数)							

事業を明 社会環境	A V A V		を過ごす場所として、質の高いサービスの提供が求められている。施設の運営面から安全・ することで、信頼の確保と地域の理解を得ることが必要とされている。				
これまで や改善等	の元旦し		[は、給水給湯管移設改修、高圧ケーブル更新、食器洗浄機の更新やエレベータ修繕など利 [過ごせるよう施設・設備の維持保全を行った。				
項目別評価	評	価	評 価 理 由				
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)	■ A. 妥当である □ B. ほぼ妥当 □ C. あまり妥言 □ D. 妥当ではな	である 当ではない	礼幼児から成人までの障害を持つ方が過ごす施設として安全かつ安心して活動できるよう 箇正に維持管理することによって、利用者や保護者、地域から信頼を得ることができるも Dである。				
有効性 (事業分析の 「成果」欄に 記載の成果は 上がっている か)	■ A. 上がってい □ B. やや上が・ □ C. あまり上が □ D. 上がってい	っている ぱっていない あ	後工から現在に至るまで、大規模な故障等はなく、無事故の達成が継続的に維持できている。しかし、近年、経年劣化等に伴う施設・設備の不具合等の発生頻度が高くなってきていることから、施設・設備の改修等の時期を逸することなく維持管理に努めていく必要がある。				
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	□ A. 高い ■ B. やや高い □ C. やや低い □ D. 低い	不	日常の点検や軽微な修繕に即座に対応できるよう営繕担当職員を配置している。しかし、 F具合が生じてから、その都度対応する事後保全の方法から予防保全の対応へと転換を図 り、長寿命化及び維持保全に係るコストの低減や平準化を図っていく必要がある。				
総合評価	□ 1. 計画どお□ 3. 事業規模	り事業を進めるこ や見直しが必要	□ 2. 事業の進め方に改善が必要 □ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要				

		やまびこ総合支援センターの事業を実施するにあたり、利用者が安全かつ安心して活動で
施策への		きるようにするために必要不可欠な管理業務であり、障害を持つ方の生活の質の向上並び に自立を支えるなど、誰もが身近な地域で心豊かに暮らすことができる障害福祉の充実に
貢献度		に自立を又えるなど、誰もか身近な地域で心霊がに春らりことができる障害偏位の元美に 貢献している。
	□ D. 貢献していない	

	- Stime of the
< 6. 今後	後の方向性> ACTION
	□ 1. 現状のまま継続 ■ 2. 見直しの上で継続 (■ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他)
方向性	□ 3. 終期の設定 □ 4. 終了 () □ 5. 休止 □ 6. 廃止
) IFI II	開設から20年を超え、設備の経年劣化や耐用年数を過ぎたものがあり、定期的な点検と診断を行い必要な処置を行う
	。また、利用者の安全性、快適性を損なうことのないよう計画的な施設改修・保全を図っていく必要がある。 送迎バスの運行については、引き続き安全運行を指導する
	経年劣化等による不具合が発生しやすいことから、今後も利用者が安心して過ごすことがてきる環境整備に努めていく
部局長	0
コメント	

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	100.00 %	100.00 %	100.00 %
達成率	指標2	100.00 %	100.00 %	100.00 %
成 果	指標1	- %	±0.00 %	±0.00 %
増減率	指標2	- %	±0.00 %	±0.00 %
活動単位	指標1	278 千円	248 千円	251 千円
コスト	指標2	424 _{千円}	384 千円	391 千円
成果単位	指標1	1,014 _{千円}	907 _{千円}	919 千円
コスト	指標2	1,014 _{千円}	907 _{千円}	919 千円
コスト増	減率	- %	-10.53 %	+1. 23 %

整理	<mark> 整理番号 173 ┃ </mark>												
		健康保障				所属	属 名 保障	食年金課				ない 友則	
事務署	事業名	00439	心身障害者等医療費助成事業							記.	<mark>入 者</mark> 村	田 洋亮	
< 1. 基本事項>													
	区分	コード		名 称 大津市医療費助成条例									
	方針	01	子どもた	から高齢	者までが	が輝いて、魅力あふれるまちを創ります					拠		
総合計	政策	02	心豊かり	こ暮らせ	る、福祉	が充実したまちにします				——————————————————————————————————————	令等		
画の位置はは	施策	02	障害者福祉の充実								大	津市障害者福	祉計画
置付け	視点	02		章 実存がサービスの充実 関連する							する		
	重事	99		шу С	707L X	:				個別	J計画		
		99 一ド	ての他	その他 事務事業名称 コード 所属名称								7 1/r	
関連		<u> </u>				争 務	争耒石	小		٦.		川 禹 名	1
事業													
										u.			
予	会		枠	-	業種	別		予算	事業	名		始期 • 終	期
算	一般	会計	特定	評価対象	東事業 -		障害者医療	費助成事業	業費				
事業													
*													
	心身障害	言者に対	し医療費	の自己的	負担分の	一部を助	成する。						
事業の													
概要													
運営	方 法	■ 直営	Š 🗆	指定管理	里者 口	民間委託	f 口出資	資団体委託	□補助	〕金交付 □ その	の他 ()
<2.	事業分	折> F	PLAN	l									
	目的				し、医療	費の自己	2負担分の一	·部を助成	し、その保	建向上に寄与す	る。		
((1	可のために												
	対 象		身体障害	害者. 知	的障害者	. 精神隨	生生者						
	可又は誰		>> IT-17	1 11 7 7 1	# JF T I I	10111							
			対象者#	が支払う	べき医療	保除の自	コーロー	一部をそ	の老に代わ	リ医療機関に支:	い う		
		•				段 対象者が支払うべき医療保険の自己負担分の一部をその者に代わり医療機関に支払う。							
(ばの		ナーズ)	県外受診等受給券が使用できなかった者に医療費の支給申請により償還払いを行う。										
	ようなやり								福中請によ	り順退払いを打	<i>7</i> °		
	成 果	ļ					の医療サービ		箱甲請によ	り順退払いを打			
(どのよ	成 果うな状態にす	するのか)							哲甲請によ	り順恩払いを打	,		
(どのよ	成 果	ļ	障害者が	が安心し	て暮らせ	るための)医療サービ	スの充実					
(どのよ	成 果うな状態にす	するのか)	障害者が	が安心し 19年度	て暮らせ 平成3	るための 0年度	の医療サービ	スの充実	和 2年度	令和 3年度		備考	
(どのよう	成 果 うな状態にす 経費 >	と するのか) DO	障害者が	が安心し	て暮らせ	るための 0年度)医療サービ	スの充実				備考	
(どのよう) く3 .	成果	して D O A	障害者が 平成2 決算額	が安心し 19年度	て暮らせ 平成3 決算額	るための 0年度	の医療サービ	えの充実 度 令 円) 予算	和 2年度	令和 3年度		備考	
(どのよう) く3 .	成 果 うな状態にす 経費 >	して D O A	障害者が 平成2 決算額	が安心し 9年度 (千円)	て暮らせ 平成3 決算額	るため <i>0</i> 0年度 (千円)	ウ医療サービ 令和元年 決算額(千 795,	えの充実 度 令 円) 予算	和 2年度	令和 3年度 見込額(千円)		備考	
(どのよう く3.	成果	きるのか) DO A B	平成2	が安心し 19年度 1(千円) 778, 258	て暮らせ 平成3 決算額	るための 0年度 (千円) 774,839	今和元年 決算額(千 795, 9,	で 度	和 2年度 「額(千円) 741,867	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573		備考	
(どのよう く3.	成 果 5	きるのか) DO A B	平成2	が安心し 9年度 (千円) 778, 258 7, 852	で暮らせ 平成3 決算額	の年度 (千円) 774,839 7,989	今和元年 決算額(千 795, 9,	度 令 円) 予算 177 339	和 2年度 享額(千円) 741,867 9,573	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573		備考	
(どのよ <3. 直 人 事業費	成 果	D O A B A + B	平成2	9年度 (千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0	で暮らせ 平成3 決算額	の年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0	つ医療サービ 令和元年 決算額(干 795, 9, 804,	度 令 円) 予算 177 339 516 0	和 2年度 「額(千円) 741,867 9,573 751,440	令和 3年度 見込額(千円) 795,178 9,573 804,751		備考	
(どのよう) く3. 事業費の財源	成果の	DO DO A A B A + B 国	平成2	が安心し 9年度 (千円) 778, 258 7, 852 786, 110	で暮らせ 平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149	今和元年 決算額(千 795, 9,	度 令 円) 予算 177 339 516 0	和 2年度 741,867 9,573 751,440 0 256,943	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0		備 考	
(どのよ <3. 直 人 事業費	成果の	A B A + B 国	障害者が 平成2 決算額	が安心し 9年度 (千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431	で暮らせ 平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804,	度 令 円) 予第 177 339 516 0 759 0	和 2年度 淳額(千円) 741, 867 9, 573 751, 440 0 256, 943 0	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618		備考	
(どのよう) く3. 事業費の財源	成果の	A B A + B 国	障害者が 平成2 決算額	9年度 (千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191	で暮らせ 平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 267,	度 令 円) 予算 177 339 516 0 759 0 732	和 2年度 注額(千円) 741, 867 9, 573 751, 440 0 256, 943 0 155, 914	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0		備考	
(どのよ く3. 事業費源訳	成 果	A B A + B 国 i 使 D b 財源	障害者が 平成2 決算額	9年度 (千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488	で暮らせ 平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298	令和元年 決算額(干 795, 9, 804, 267, 184, 352,	度 令 円) 予算 177 339 516 0 759 0 732 025	和 2年度	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166		備考	
(どのよ く3. 事業財の内	成果の	A B B A + B 国 I 債 D 他 I 財源	障害者が 平成2 決算額	が安心し 19年度 (千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45	で暮らせ 平成3 決算額	の年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298	今和元年 決算額(干) 795, 9, 804, 267, 184, 352,	度 令 円) 予算 177 339 516 0 759 0 732 025	和 2年度 [額(千円) 741,867 9,573 751,440 0 256,943 0 155,914 338,583	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166		備考	
(どのよ く3. 事業費源訳	成 果	A B A + B 国 I 使 D 他 I 財源 (人) 規	障害者が 平成2 決算額	9年度 (千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45 0, 75	平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298 1, 50 0, 75	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 267, 184, 352,	度 令 円) 予算 177 339 516 0 759 0 732 025 1.50 0.95	和 2年度 741 , 867 9, 573 751, 440 0 256, 943 0 155, 914 338, 583 1, 50 0, 95	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166		備考	
く3. 本業費源訳 職	成 果	A B A H B D 他 IIII (人 規 託	障害者が 平成2 決算額	が安心し 19年度 (千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45 0, 75 0, 33	平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298 1. 50 0. 75 0. 35	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 267, 184, 352,	度 令 円) 予算 177 339 516 0 759 0 732 025 1.50 0.95 0.35	和 2年度 741 , 867 9, 573 751, 440 0 256, 943 0 155, 914 338, 583 1, 50 0, 95 0, 00	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166 1. 50 0. 95		備考	
く3. 直人業 事業財 職 の内 職の内	成 果	A B A + B 国	障害者が 平成2 決算額	9年度 (千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45 0, 75	平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298 1, 50 0, 75	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 267, 184, 352,	度 令 円) 予算 177 339 516 0 759 0 732 025 1.50 0.95	和 2年度 741 , 867 9, 573 751, 440 0 256, 943 0 155, 914 338, 583 1, 50 0, 95	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166		備考	
く3. 直人業 事業財 職 の内 職の内	成 果	A B A H B D 他 IIII (人 規 託	障害者允 平成2 決算額	が安心し 19年度 1(千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45 0, 75 0, 33 0, 37	平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298 1. 50 0. 75 0. 35 0. 40	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 184, 352, (度 令 PD) 予算 177 339 516 0 759 0 732 025 1.50 0.95 0.35 0.20	和 2年度 「額(千円) 741,867 9,573 751,440 0 256,943 0 155,914 338,583 1.50 0.95 0.00	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166 1, 50 0, 95 0, 00			
(どのよう) く3. 事業財 職の内 職機の内 (4.)	成 果	A B B D D D D D D D D D D D D D D D D D	障害者が 平成2 決算額	が安心し 19年度 (千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45 0, 75 0, 33	平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298 1. 50 0. 75 0. 35	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 184, 352, ((度 令 円) 予算 177 339 516 0 759 0 732 025 1.50 0.95 0.35 0.20	和 2年度	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166 1. 50 0. 95 0. 00 0. 55	令和元年	度 令和 2年度	令和 3年度
(どのよう) く3. 事業財 職の内 職機の内 (4.)	成 果	A B B D D D D D D D D D D D D D D D D D	障害者允 平成2 決算額	が安心し 19年度 1(千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45 0, 75 0, 33 0, 37	平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298 1. 50 0. 75 0. 35 0. 40	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 184, 352, ((度 令 PD) 予算 177 339 516 0 759 0 732 025 1.50 0.95 0.35 0.20	和 2年度	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166 1, 50 0, 95 0, 00 0, 55	令和元年」	変 令和 2年度 00 6,300	令和 3年度 6,300
(どのよう) く3. 事業財 職の内 職機の内 (4.)	成 果	A B B D D D D D D D D D D D D D D D D D	障害者允 平成2 決算額	が安心し 19年度 1(千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45 0, 75 0, 33 0, 37	平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298 1. 50 0. 75 0. 35 0. 40	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 184, 352, (度 令 円) 予算 177 339 516 0 759 0 732 025 1.50 0.95 0.35 0.20	和 2年度	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166 1. 50 0. 95 0. 00 0. 55	令和元年	変 令和 2年度 00 6,300	
(どのよう) く3. 事業財 職の内 職機の内 (4.)	成 果	A B H B I D I H M I D D I H M I D O I H M	障害者允 平成2 決算額	が安心し 19年度 1(千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45 0, 75 0, 33 0, 37	平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298 1. 50 0. 75 0. 35 0. 40	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 184, 352, ((度 令 円) 予算 177 339 516 0 759 0 732 025 1.50 0.95 0.35 0.20	和 2年度	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166 1, 50 0, 95 0, 00 0, 55	令和元年」	変 令和 2年度 00 6,300	
(どのよう) く3. 事業財 職の内 職機の内 (4.)	成	A B + B I I I I I I I I I I I I I I I I I	障害者允 平成2 決算額	が安心し 19年度 1(千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45 0, 75 0, 33 0, 37	平成3 決算額	の年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298 1, 50 0, 75 0, 35 0, 40	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 267, 184, 352, 1 ()	度 令 円) 予算 177 339 516 0 759 0 732 025 1.50 0.95 0.35 0.20	和 2年度	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166 1. 50 0. 95 0. 00 0. 55 F度 平成30年度 500 5, 500 319 6, 342	令和元年」 6,30 6,31	度 令和 2年度 00 6,300 17 —	
(どのよう) く3. 事業財 職の内 職機の内 (4.)	成 果 方な状態 経費 接件合計 4 上 長 上 4 上 5 上 4 上 5	A B + B I I I I I I I I I I I I I I I I I	障害者允 平成2 決算額	が安心し 19年度 1(千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45 0, 75 0, 33 0, 37	平成3 決算額	の年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298 1, 50 0, 75 0, 35 0, 40	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 184, 352, ((度 令 円) 予算 177 339 516 0 759 0 732 025 1.50 0.35 0.35 0.20	和 2年度	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166 1. 50 0. 95 0. 00 0. 55 F度 平成30年度 500 5, 500 319 6, 342	令和元年」 6,30 6,31	度 令和 2年度 00 6,300 17 —	6, 300 -
(どのよう) く3. 事業財 職の内 職機の内 (4.)	成成 集 な状態 経費 養費 4 長件 4 最近 4 日期 4 日	A B B D B D B D B D B D B D B D B D B D	障害者允 平成2 決算額	が安心し 19年度 1(千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45 0, 75 0, 33 0, 37	平成3 決算額	の年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298 1, 50 0, 75 0, 35 0, 40	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 267, 184, 352, 1 ()	度 令 円) 予算 177 339 516 0 759 0 732 025 1.50 0.95 0.35 0.20	和 2年度	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166 1. 50 0. 95 0. 00 0. 55 F度 平成30年度 500 5, 500 319 6, 342	令和元年 6, 30 6, 31	度 令和 2年度 00 6,300 17 —	6, 300 -
(どのよう) く3. 事業財 職の内 職機の内 (4.)	成な状態 存在 機件 最近 大力	A B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	障害者 允 平成2	が安心し 19年度 1(千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45 0, 75 0, 33 0, 37	平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298 1. 50 0. 75 0. 35 0. 40	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 267, 184, 352, (() ()	度 令	和 2年度	今和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166 1. 50 0. 95 0. 00 0. 55 F度 平成30年度 500 5, 500 319 6, 342	令和元年 6, 30 6, 31 762, 00 781, 88	変 令和 2年度 00 6,300 17 - 00 782,000 52 -	6, 300 - 782, 000 -
(どのよう) く3. 事業財 職の内 職機の内 (4.)	成な状態 存在 機件 最近 大力	A B B D B D B D B D B D B D B D B D B D	障害者 允 平成2	が安心し 19年度 1(千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45 0, 75 0, 33 0, 37	平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298 1. 50 0. 75 0. 35 0. 40	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 267, 184, 352, 1 ()	度 令	和 2年度	令和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166 1, 50 0, 95 0, 00 0, 55 F 度 平成30年度 500 5, 500 319 6, 342 500 742, 500 274 761, 631	<mark>令和元年,</mark> 6, 30 6, 31 762, 00 781, 85	度 令和 2年度 00 6,300 17 - 00 782,000 52 -	6, 300 -
(どのよ) 本業財職の内職の4. 1 素費源訳	成な状態 存在 機件 最近 大力	A B A B B B B B B B B B B B B B B B B B	障害者が	が安心し 19年度 1(千円) 778, 258 7, 852 786, 110 0 274, 431 0 164, 191 347, 488 1, 45 0, 75 0, 33 0, 37	平成3 決算額	0年度 (千円) 774, 839 7, 989 782, 828 0 273, 149 0 158, 381 351, 298 1. 50 0. 75 0. 35 0. 40	今和元年 決算額(千) 795, 9, 804, 267, 184, 352, (() ()	度 令	和 2年度	今和 3年度 見込額(千円) 795, 178 9, 573 804, 751 0 273, 618 0 184, 967 346, 166 1. 50 0. 95 0. 00 0. 55 F度 平成30年度 500 5, 500 319 6, 342	<mark>令和元年,</mark> 6, 30 6, 31 762, 00 781, 85	度 令和 2年度 00 6,300 17 - 00 782,000 52 -	6, 300 - 782, 000 -

事業を取社会環境	yりまく マリまく	障害の重度化や介護 。	者の高齢化により、障害のある人が必要とする支援や社会参加へのニーズが多様化している
			助成対象者、配偶者及び扶養義務者に対して所得制限を設けた。平成17年8月からは滋賀 より、市民税課税世帯に対して自己負担を導入。
項目別評価	評	価	評 価 理 由
	■ A. 妥当	当である	安心して医療を受けられる環境を整えることにより、対象者の健康の保持増進が図られて
妥当性	□ B. ほ!	ぎ妥当である	いる。
(実施主体又は 手段は妥当か)	□ C. あa	まり妥当ではない	
	□ D. 妥当	当ではない	
有効性	■ A. 上 <i>t</i>	がっている	医療費負担の大きい心身障害者の医療費を軽減することにより、経済的な不安がなく適切
(事業分析の 「成果」欄に	□ B. やも	や上がっている	な医療が受けられる。
記載の成果は上がっている			
効 率 性	■ A. 高い	,1	受給者が支払うべき医療保険の一部負担金を控除した額を医療機関へ直接、現物給付にて 支払う手法により、効率的に事業を推進している。
(事業手法は効	□ B. やも		又払り十法により、効学的に争未を推進している。
<u>率的である</u> か。)	□ C. やt	や低い	
	□ D. 低し	,1	
総合評価	■ 1. 計画	国どおり事業を進める	ることが適当 ロ 2. 事業の進め方に改善が必要
TO HAT IN	□ 3. 事業	業規模や見直しが必 要	□ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要
	■ A. 貢献		心身障害者が安心して医療を受けられるよう、経済的支援を行っている。
施策への		や貢献している	
貢 献 度		まり貢献していない	
<u> </u>	_	献していない	

<6. 今後の方向性> ACTION

<u> </u>	女の刀門圧と AOii	<u> </u>				
	■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの_	Lで継続 (□ 2-1. 拡充・重点化	□ 2-2.手段等の改善	□ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5.統合	□ 2-6. その他)		
方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了() □ 5.休止	□ 6. 廃止	
/J I ¹ II	障害者が安心して医療を受	受けられるよう現行	制度を継続してい	いく。また、今後も引き	き続き滋賀県に対して、県	の補助が
	継続されるよう要望してい	1 < .				
+	限られた財源の中で、継網	売的な運営に努める	0			
部 局 長 コメント						
コメント						

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
目 標	指標1	89.62 %	88.88 %	101.65 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	-0.82 %	+2.50 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	124 千円	123 _{千円}	127 _{千円}
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標1	6,496 千円	6,523 _{千円}	6,540 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	+0.41 %	+0. 26 %